京城日報 夕刊
十二月廿七日（火）
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

すき燒 鳥料理 水炊 喜久家 本町二 喜樂館横

貴衆兩院の奉答文に 再び勅語を賜はる

兩院議長二十七日午前參内す

【東京電話】徳川、秋田兩院議長は二十七日午前十時五十分參内し十一時鳳凰の間に於いて 天皇陛下に拜謁仰付られ二十六日開院式に賜はつた勅語に對する奉答文（別項）を恭しく夫々捧呈したるに、天皇陛下には御嘉納あらせられ左の勅語を賜ひ、入御遊ばされた

貴族院に賜はつた勅語

朕貴族院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

衆議院に賜はつた勅語

朕衆議院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

なほ兩院議長は宮中退出直に登院各議場に於て勅語をそれぞれ捧讀した

貴院奉答文

【東京電報】貴族院奉答文左の如し

貴族院議長臣徳川家達誠惶誠恐謹ミテ 天皇陛下ニ上奏ス

茲ニ第六十四回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル勅語ヲ賜フ臣等謹テ 聖旨ヲ奉體シ愼重審議協賛ノ任ヲ竭シ以テ 皇猷ヲ翼贊セムコトヲ期ス臣家達恐懼ノ至リニ堪ヘス謹テ奉答ス

貴族院本會議

全院委員長は松平頼壽伯

【東京電話】二十七日の貴族院本會議は午前十時開會徳川議長は

昨日開院式に賜はつた勅語の奉答文案を作成しました

とて恭しく朗讀すれば議場は起立してこれを可決、次いで直に全院委員長の選擧に入つたが此の時徳川議長は奉答文捧呈の爲め參内近衛副議長議長席に着く、此の間全院委員長の選擧順次進む、其の結果投票總數百九十三票中松平頼壽伯（研）百九十票にて當選、之に次ぎ各部常任委員選擧を行ふ爲め休憩す、時に午前十時二十七分

再開

十時二十七分休憩した貴族院は十一時十五分再開、參内した徳川議長歸院し金ピカの大禮服の儘議長席に着き

午前十一時參内鳳凰の間で陛下に拜謁開院式當日賜つた勅語に對する奉答文を捧呈しましたところ更に優渥なる勅語を賜けりました

とて全院起立中に勅語を捧讀、次いで各部常任委員選擧結果の報告ありて日程を終り徳川議長より

特別の事情發生せぬ限り明年一月二十日迄休會したい

旨を諮り滿場異議なく賛成、午前十一時二十五分散會した

衆議院本會議

廿七日年内議事終る

【東京電報】年内最終の衆議院本會議は二十七日午前十時三十分振鈴と共に各議員續々入場、植原副議長議長席に着き

秋田議長は勅語奉答文捧呈のため宮中に參内につき代りて議事を進む

旨を告げ書記官をして諸般の報告を爲さしめたる後

日程第一、全院委員長選擧に入り植原副議長

これより全院委員長選擧を致します

と宣し直に書記官は指名點呼を爲し投票する爲め堂々廻りを爲す、投票の結果

投票總數 三三九票
當選 二三三票 藏園三四郎（政）
次點 一〇五票 斯波貞吉（民）
一票 寺田市正（政）

全院委員長には豫定の通り政友會の藏園三四郎氏當選

日程第二、常任委員長の選擧に入り植原副議長は

各常任委員は各部に於て委員長を互選し議長の手許まで差出されたし

と宣し午前十一時十五分休憩、同五十三分再開、勅語奉答文捧呈に參内して歸院した秋田議長は議長席に着き

秋田議長 本日午前十一時參内奉答文を捧呈したるに 陛下には更に優渥な勅語を賜りました

とて議場起立中に勅語を捧讀、次いで書記官長をして常任委員長の氏名を報告せしめたる後、秋田議長は

今會期中本會議は火、木、土、委員會は月、水、金とすること尚二十八日より一月二十日まで歳末歳始のため休會とすることなどの各事項を議場に諮り異議なく之を承認、午後零時三十分散會した

心からの慰問を

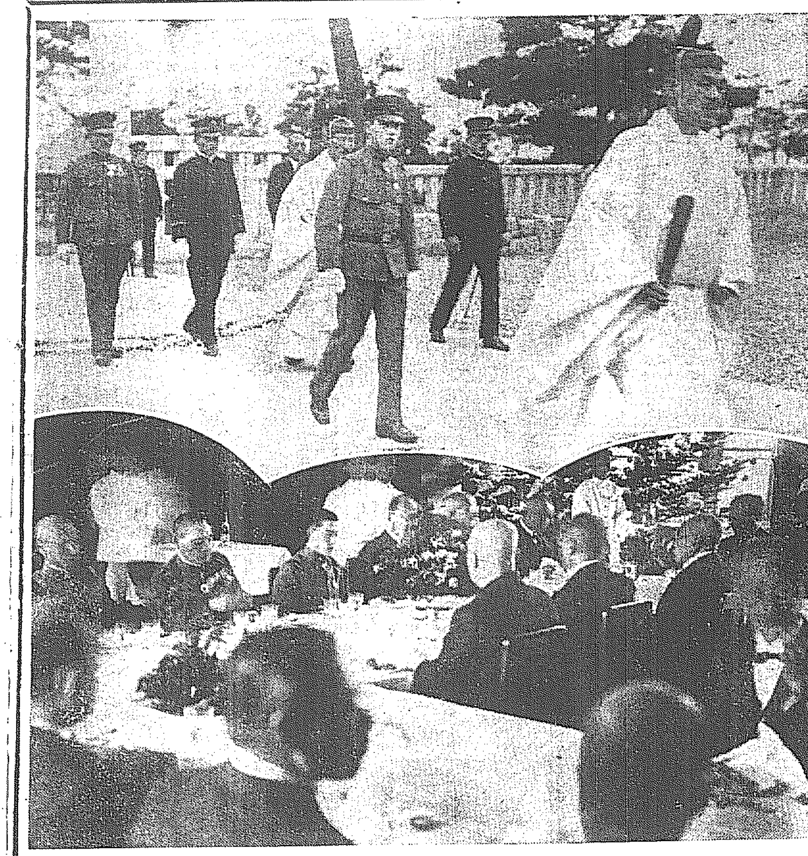
國境及間島を守る 軍隊警官の辛苦に

總督が最終局長會議で要望

本年掉尾の本府局長會議は廿七日午前十時より開會、重要用務をおびて東京より歸任した今井田政務總監、林、藤原文書兩課長も列席、それぞれ經過報告をなし終つて、特に宇垣總督は

酷寒の折柄國境、間島方面に活躍する軍隊、警察官の辛苦は察するに餘りあり、この際慰問に就ては線香花火式のものを廢し不斷に心から慰問する樣心がけられたい

と希望する處あり、正午散會した



樂觀論の三土鐵相

近く鈴木總裁と會見

豫算編成の事情を說明せん

【東京電報】鐵道豫算に對する政友會方面の反對運動の猛烈なるに關し、三土鐵相は事情を懇切に說明すれば、恐らく反對者も充分諒解するだらうと樂觀してゐるが、兎に角、鐵道豫算が閣議に於て實際に論議せられる迄には相當の時日もあるので、近く三土鐵相は鈴木總裁と會見して、豫算編成の事情を說明し諒解を求める筈である

森派の二六會が 鐵相案實現を阻止

十一日會と改稱して

針無視は斷じて許容出來ないから何くまで之が實現を阻止し、我黨の既定計

【東京電報】政友會の故森恪氏を中心とする二六會は二十六日午後六時から赤坂中川に總會を開き、山口、田邊七六、河上哲太の諸氏十四名出席、先づ森恪氏無き後の二六會を如何にすべきかを協議の結果森氏が死んでも森氏の指導精神は明かであり我々は之に共鳴してゐるのであるから、今後は森氏の命日たる十一日の名を取つて十一日會と改名し、飽くまで一致結束の意思を繼承して行くべきである

と言ふに一致し中島、田邊、河上村田、門田の五氏を世話人に擧げ今後の統制を圖ることに決定、次いで時局問題につき意見を交換したが

三土鐵相の 鐵道問題に對する點の 既定方

李鍝公殿下の御成年式擧行の御報告と御披露宴

過日東京に於て御成年式を擧げさせられた陸軍士官學校在學中の李鍝公殿下には冬期休暇を御利用御歸城遊ばされ廿七日午後朝鮮ホテルに宇垣總督、篠田李王職長官、川島軍司令官、梅澤師團長其他李王職員、貴族議員朴泳孝侯、大野各局長、松本知事、井上府尹其他夫人八十名を招待御成年御披露の饗宴を張られたが、殿下には御軍服にて李鍝公妃殿下と共に御出席遊ばされ御機嫌麗しく午後二時御退出遊ばされた（寫眞は御披露宴席上に於ける殿下）

御冠禮式は廿九日

御歸城中の李鍝公殿下には來る廿九日御冠禮式を御擧行遊ばされるが、御式次第は同日午後一時冠禮式御終了後午後四時御內兩殿下に御參拜の後、大妃殿下に御謁見の爲め何候午後五時御歸邸の御豫定である

長期抗日へ

國府先づ新兵を募集 一年計畫で訓練

次いで大精米所を設置

【南京廿六日發電】國民政府軍政部は過般の第三次中央執監委員全體會議に於て可決された抗日長期戰計畫に基づき、河北、河南、山東で新兵二十萬の募集を開始し、軍政部長何應欽を總監、朱培德を副總監として一ケ年計畫で訓練し、愈よ長期抗日の準備に取り掛つた南軍政部は三百萬元で湖南、安徽、河南三省の糧を買付け廿萬元で長沙に精米所を設置することとなつたが、この糧の一部は平津地方に運搬し大部分は洛陽に送り萬一の際の準備とすると

學良熱河を野望して 湯に抗日を脅迫す

【上海廿六日發電】張學良は最近南京政府の意を受けて湯玉麟に對し熱河の抗日を益々明白にせよ、湯を前面に陣頭に立たしめ抗日を直り、湯を陣地に陷らせ自己の軍隊を進めて、熱河奪取の意に用ゐるものと見られるが、學良は又一方に天津北平に於ては湯に對し熱河を南京政府に抗日の名に於て強制すべしと督迫した事實ありその理由は、湯を陣地に陷らしめ自己勢力下に置かんとの野望を抱き、熱河から湯を逐ひ出し同方其の他資源を失ひたる熱河に依つて、滿洲を補はんとする希望を有してゐるので抗日失地に名を藉りて湯に

陸相懇談

衆院各派軍籍者を招待

【東京電報】荒木陸相は上野の精養軒に於て二十六日午後五時より衆議院各派の在郷軍人議員七十餘名を招待し、陸相懇談會を開き、陸軍の國策に關する諸問題を懇談、明年度陸軍豫算および時局に對する陸軍の決意につき荒木陸相より說明、諒解を求め懇談の後午後九時散會した

本府辭令（廿六日附）

依願免本官 本府技師 兒玉五三郎
依願免本官 本府道理事官 伊藤辰次郎
依願免本職 朝鮮産業技師 豐田久兵衛

米穀統制案の運命 遂に我に是か非か

管外移出許可制で彼我論戰

廿七日中には決定せん

【東京電報】米穀統制小委員會は幹事案を廻り議論沸騰遂に最後迄に達せず、二十七日に持ち越されたが同案中「全國道府縣朝鮮、臺灣を夫々一管理區域とし管外移出を許可制とする」點につき議論百出、朝鮮側を始め多數委員は許可制に反對態度を示し、之に對し幹事側は許可制の絕對必要を主張せるため、この管外移出の條項を保留するにあらざれば、委員會の結論を得ること困難なる情勢に至つた、併し後藤農相始め各委員共年內に何等かの結論に達すべく努力してゐるから、二十七日中には纏まるものと見らる

買上豫定數量は一箇年 六百萬石資金四億圓か

【東京電報】米穀統制案は二十七日の小委員會で大體可決の見込であるが、その實施に就いては買上豫定數量一箇年六百萬石、運轉資金約四億圓を要する計畫である

滿鐵經濟調査會の 石炭統制案成る

炭質交通國防に立脚して

【東京電報】曩て滿鐵では經濟調査會の手によりて滿洲の資源開發基礎調査を進めてゐたがこの程石炭統制につき次の如き成案を得た

一、統制を受くべきは大省組、滿鐵等の日本側民間組に滿洲國民營

一、滿洲國內の石炭の生產統制を行ふ

一、炭質、交通、國防の三點に立脚して開發すべき炭礦と、將來に開發を保留すべき炭礦とを決す

徹を貫徹せしむることに努力せねばならぬ

との意見に決し、なほ現內閣の如き寄合世帶ではこの非常時局を擔當する能力なきことは明かであるから、各自結束してこの陰鬱なる政局を打開すべく、強硬なる態度を以て邁進すべきである

とし同十時散會

朝鮮競馬令 施行細則は

廿九日附で發令さる

朝鮮競馬令に伴ふ施行細則は來る

爲替相場の積極的 調節は行はぬ

無爲替輸出と思惑取引は絕滅

爲替管理の目標決る

【東京電報】議會提出に決定せる爲替管理の概要を大藏大臣に於て調査を急いでゐるが、爲替管理の目標は、目下大藏當局に於て調査を急いでゐるが、爲替管理の目標に就いて漸く結論を得るに至つた、即ち世界各國の例に徴するに英國の如く專ら爲替相場を押へやうとするものもあり、大多數は金本位の擁護、國際收支の改善を目標とするが我國の爲替管理の主眼は、略次の諸點にありとされてゐる

一、資本の海外逃避を徹底的に喰ひ止めること、殊に現行資本逃避防止法で手を着けられぬ無爲替輸出の徹底的防止を圖る

二、爲替取引より思惑を絕滅せしむること

例へば輸出手形の思惑的買借しみや、輸入の名に隱れた爲替の思惑的豫約を押へる

三、爲替管理を通して見越し輸入等の思惑取引を排止すること

四、爲替相場の釘付乃至釣上げ等の積極的調節は行はないこと

即ち思惑を驅付けば爲替相場は自然に安定して來るが、政府が外債れ離して相場の調節に出動する樣なことはしない

五、爲替管理に依つて國際收支を強制的にバランスせしむる樣なことはない、現在の貿易及貿易外收支は頗る順調であるから政府としては寧ろ之を阻害しない樣にしたい、然し爲替が管理の對象となつて國際收支を惡化せしむる樣なことあれば、贅澤品の輸入を禁ずると

內務省議

選擧法改正で重要事項を決定す

【東京電報】內務省は二十六日午後二時內相官邸に選擧法改正に關する省議を開き、選擧公營、選擧費用及選擧に關する罰則を強めた

が、第三者の選擧運動の制限、選擧に對する罰則、選擧ブローカー取締、官吏の干渉防止その他重要事項を決定して五時散會した

荻原文書課長歸任

警察官の服制改正を初め小作調停令、朝鮮競馬令、商品券令等諸般の法令案を携へ法制局と折衝のため、上京中であつた本府荻原文書課長は廿六日夜歸任した

明年新設の 共同作業場決定

家庭工業の改善發達を圖る爲め總督府では明年度より十ヶ年計畫の下に、全鮮七十ヶ所に亘り共同作業場を設置すべく、年々國庫補助を支給しつゝあるが、七年度までに五十三ヶ所を完成し八年度は左の七ヶ所を新設することとなつた

▲京畿道 平澤紙共同作業場 ▲全南 寶城製紙 ▲慶北 榮州絹布共同作業場 ▲平北 泰川帽子 ▲慶南 晉州絹布共同作業場 ▲江原道 三陟同上 ▲咸南 甲山麻布共同作業場

蘇聯は聯盟招請に 參加拒絶を決定す

日支紛爭問題處理に關して

【ベルリン廿六日發電】確なる筋より關知する處によればソヴエート聯邦政府最高機關は、日支紛爭問題處理に關して國際聯盟より招請ある場合、參加を拒絕すべく決定したとか、或は輸入爲替を輸出爲替の限度に於て認めるとか、一步進んだ管理を必要とするかも知れぬ

政友幹部會の 役員委員決定

【東京電報】政友會は二十七日午前九時半から院內に幹部會を開き、時局當面の各般の役員の陣容を決定した後、政務調査會長をして代議士會を開き右結果を報告した

政務調査會長 山崎達之輔
副會長 熊谷直太 田子一民 宮川一貫 船田中 松木壽五郎 安藤正純 田子一民 太田正孝 木暮武太夫 岡田忠彦 川見生五

第六十四議會對策委員

……人……

◇福島龍平氏（京畿道副會頭）廿七日朝入城、朝鮮ホテルへ
◇佐藤久三郎氏（全羅北道警察部長）廿七日朝入城
◇松井昌藏氏（鐵道局運輸課長）同副出張、廿六日送去、張作霖は廿八日午後二時大和町西本願寺で行はれる

あすの天氣（28）

高氣壓は北支那から朝鮮に擴り本邦方面は氣壓の配置が不安定である、小低氣壓が九州の南西沖と四國沖とにある、全鮮晴曇不定で氣溫は昨朝よりやゝ高くなつた、明日は天氣が良い

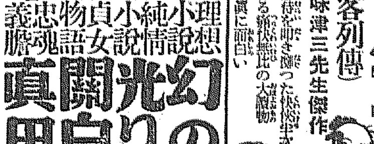
豫報	晴一時曇
廿七 正午	六九
廿六 午後	〇・二

人氣沸騰！キング新年號は非常な評判です!!

文壇の巨星總出陣の大盛觀 面白いく！到る所大評判！

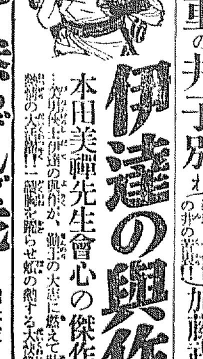
觀音半次（本朝俠客列傳）佐々木味津三先生傑作
……海道名うての悪侍を向ふに廻った俠客半次が、メキメキ男をあげる痛快無比の大騷動、涙あり、笑あり、眞に面白い

▲理想小說 幻の兵車……賀川豐彦
▲純情小說 光りさゆく……野村愛正
▲貞女物語 關白戀心……小泉長三
▲忠魂義膽 眞田兄弟……佐藤紅綠



滿天下を愈々熱狂の大傑作連續大講談
勇士大活躍 龍造寺大助……神田越山
……大惡人大山刑部の爲に捕へられた美女お雪の一身危しと見るや果然現はれた龍造寺の快士！ 愈々大助一生一代の大活躍！！ ステキに面白い、殘人氣!!

▲探偵奇譚 失はれた私（世にも不思議な物語）……山路武夫
▲天晴仁俠 振分け小平（俠骨小平が、痛快無類の大活躍）……長谷川伸
▲女性哀史 青春無情（之を讀んで泣かぬ者なし）……三上於菟吉
▲芝居小說 重の井子別れ（義理と情愛の重の井の哀話）……加藤武雄



伊達の與作 本田美禪先生會心の傑作
……天下の伊達の與作か、與作の大恋に燃えて壯烈なる大活劇！

▲勝利！然らずんば死……陸軍大臣 荒木貞夫
▲慈愛の母を語る……文部大臣 鳩山一郎
▲米國新大統領ルーズベルト傳……一世の興望を一身に擔つて起つたルーズベルトとは如何なる人か？ 緊急必讀！！

未來花……菊池寬

▲武家餘談 決鬪狀……邦三
▲純情哀話 愛は夢なり……(小島)……士郎

破天荒な四大附錄！
この附錄だけでも優に四五圓はすると到る處大變な評判となつてゐます

別册附錄 偉人は斯く教へる
……老も若きも、男も女も必ず御讀下さい。現代偉人の名言名句とその面白い物語で、誰にも面白くて爲になる一家一冊必備の寶典と大評判!!（四六判二百十六頁）

別册附錄 笑話寶玉集
……世界中から蒐めた笑話で抱腹絕倒、一讀氣分が朗らかになります。家中揃つて讀むのに適した名附錄です。（四六判百十六頁の特入り美本）

袋入附錄 最新世界大地圖
……世界の大家が苦心編纂した、最も精確、最も便利な地圖です。滿洲、支那、歐米の要所々々の擴大圖もあり、現代日本人必携！（新聞紙四頁大の豪華版）

袋入附錄 額面用名畫六枚
……金では到底買ひ求められぬ名畫を、原畫そつくりに印刷した素晴しいもので、一枚一枚以上はすると大評判です。ぜひお求めあれ。（上等紙に原色版印刷）

更に此の外新計畫多數！
大懸賞あり
大特價六十錢（送料十一錢）
賣切れ近し！ 誰方もお早く
大日本雄辯會講談社

慌しい歳晩風景
旭町の辻强盗
市場裏手で現金を强奪した 二人組即日捕はる

廿七日午前五時府内旭町公設市場前を水原郡半月面金館洙(三〇)といふ鮮人が通行中突然二名の怪漢が現れ金に向つて金銭を强要し金が拒絶するや、兩名は金を與手の小路に引きずり込みこれを縛りあげて懐中から現金十餘圓を强奪して逃走した、急報に接した所轄本町署では折柄特別警戒で署員の緊張は極度に達し、被害者金の供述に從つて怪漢兩名の容貌、人相を唯一の手懸りとして犯人搜査中の處、南大門派出所勤務香月巡査は同日午前十一時頃、南山町附近を巡廻中の際件の犯人とおぼしき怪漢二名を大格鬪の末逮捕した、右兩名は高陽郡生れ裵順五(二二)と金南植(二〇)で、旭町の强盗犯人なる旨自白した除關換所の抽籤に封印をなすと共に同關係者につき取調べを初めたところ、同組合では一大恐慌をある見込

景品不正事件
漸く解決
押し詰つた歳末でもあり 嚴重な取締を條件に

【仁川電話】既報仁川穀商組合の景品券引換係員等に係る不正抽籤事件は仁川署が二十六日午後から活動を開始し府内宮町の有樂館において來し組合長吉田新治氏は仁川商議員吉木萬介氏を介し斡旋運動に努めた結果、仁川署に於ても押し迫つた歳末のことでもあり、福引券も既に相當發行されてゐることとて係員を入れ換へ、今後嚴重な取締を行ふ條件のもとに廿七日から從來通り福引の引換を繼續すること〻なり、漸く事件は解決を告げた

年賀郵便
悦に入る郵便局
前年の七百廿七萬を突破し 八百六十萬通は確實

年賀郵便は去年に比べて飛躍的の激増振りを示してゐる、全鮮十八箇所の主要郵便局で引受けた年賀郵便は二十五日までに二百十七萬余通に達し前年同期の引受數に比較して一割九分を増加してゐる、この割合で増加するものとせば、主要局の特別取扱期間中の年賀郵便總數は昨年の七百二十七萬五千餘通を遙に突破し、八百六十六萬餘通に達するものと豫想されてをり、遞信局では葉書や切手の飛ぶやうな賣行きを見て大いに悦に入つてゐる。なほ京城府内の各局所で去る一日から二十五日までに賣捌いた葉書切手及び賣捌所へ賣渡した數は左の通りで、前年度の賣捌高に比して葉書は一割、一錢五厘切手は一割九分、三錢切手は一割をそれぞれ増加してゐる

葉書二、二七三、九九七枚▲一錢五厘切手七一九、〇二一枚▲三錢切手七六七、八〇〇枚▲三錢切手六三一、〇三四枚

新春を待機
目立つて増える日本髪への宗旨替へ

勞働宿泊者の 祝餅と晩餐
歳越そば寄贈

府内勞働宿泊所に現在三十八名の宿泊者は規則により一月一日から三日まで宿泊者一同に對して祝ひ餅、晩餐等を振る舞ふ筈である、なほ府内黄金町第一食堂では大晦日の夜宿泊者に對し歳越そばの無料寄贈を申出があつた

惠まれぬ人々にも
嬉しい便り
好い正月を迎へさす

兵士の篤志

龍山步兵七十九聯隊山本からとして廿六日府の社會課へ次の手紙へ現金(のまゝ)に金一圓を添へ送つて來たが、府ではたゞの一圓と仕舞へ皇軍勇士の赤心に非常に感激し勞働宿泊所へ廻附した
正月も餘す所少なくなりました皆様方御忙しき事と恐察致します、誠に僅少でお恥しう御ざいますが正月が來ても御餅も喰べられないお氣の毒な方が居られるとお聞きしました、それに毎日溫い御飯、溫いお汁を戴いてゐる私達は幸福です、どうか不幸な方にお餅一つなりとお上げ下さい

捨て子が
多くなつて 警察も閉口

廿六日午後八時四十分府内館洞一五七番地西大門金融組合貸付係尹方門前に生後二ヶ月位の捨て子あるを家人が發見、西大門署員が取調べの結果、證を包んだ布の中に け『此の子は去る十月廿二日午後四時生れ母親と死に別れ以來重湯にて育てたから榮養不良ですから……』といふ意味の事が認めてあつた、同署では犯人目下搜査中子供は一應京畿道府立病院に於いて保護を加へる事になつた、年の暮迫る昨今同署管内だけでも殆んど二三日置き、一件位づつの捨子があり、同署でも閉口してゐる

暴行脅迫事件
なほ擴大か
浦田辯護士の外に 續々と檢擧さる

【新義州電話】既報家某氏(特に秘す)に對しての暴行、傷害事件の聞き込みに接し、本町署司法係の摘發となり、某有力辯護士の業務員福井日龍氏の同署拘束となり更に廿六日は關係容疑者として府内長春町一二一辯護士浦田榮道氏の同署引致拘束をみるに至つた模行、脅迫容疑事件は廿七日早朝に至り俄然擴大し、壯士風の男二名の引致となり、目下取調べ中であつた、事件の詳細は前記五名の外に近く數名の檢擧も見るのではないかとの見地から同署では極秘に附してゐるが、この數日間の形勢如何によつては、同事件の全貌が表面化するものとみられてゐる、しかして浦田氏は現在福井氏を廻るシンパとしての嫌疑あり、こゝに事件はかなり重大性を帯びるに至つた

今牧博士等
有罪と決す

【東京電話】今夏東京大事件に關連し突如檢擧された醫學博士今牧嘉雄、大林末一、島根護之助、牧野等に關する殺人豫備恐喝事件は嚴重なる取調の結果總で豫審終結せざるに二十七日本事件のみ切離し豫審終結となつた、即ち四名共全部有罪と決し今牧、大森は殺人豫備、島根、牧野は恐喝で東京地方裁判所公判に附せられた

子は死刑、母は無罪
實父毒殺事件判決に
泣き叫ぶ被告の妹

各方面から多大の注目をひいた李康及び朴小植にかゝる實父毒殺事件は六年二ヶ月を經た廿七日午前十一時から京城地方法院で最後の決定を與へられた
府内三清洞一一六番地 李洙卓(三二)(當時二七)及李洙卓の實母朴小植(五一)(當時四六)兩名に係る殺人被告事件の公判は廿七日午前十一時から京城地方法院第四號法廷に於て狹裁判長、早田檢事係りで開廷されたこの日も相變らず傍聽者は滿員でその大部分は外部にあふれ、傍聽席には朴小植の娘李氏洙が顔を見せ傍聽者の大部分は被告等の親族の者であつた、やがて裁判長以下が着席し裁判長は兩被告を呼び出し『判決を言渡す』といふや兩被告の顔には異常な緊張味が現れた
『被告李洙卓を死刑に處す、朴小植は判罪の證明なきものとして無罪を言渡す』
と宣告するや兩名は何事かつぶやいてゐたが傍聽席にゐた李洙卓の妹李氏洙は突如大聲に泣き出し『他人に財産は取られそんなことがあるか』と泣き叫んでゐたが兩名は看守に守られて退廷し、李氏洙は何日までも泣き叫んで去らうともしなかつた、人々はこの可憐な女の姿に同情の涙を流してゐた

機關車に觸れ
京中生徒即死す
永登浦で機關車附替中

【永登浦電話】廿七日午後一時四十分、永登浦驛仁川行第四〇九號列車が驛構内に於て機關車に故障を生じ運轉不能となつたので他の機關車をつけかへることになり該機關車が附替のため客車に接近中客車内から飛び出した乘客が同機關車に觸れ頭部を轢斷し即死した、右は仁川府宮町山田呉服店の息子、京城中學校四年生山田忠君(一七)と判明した

暴風雨で
機船難破
乘組員救助さる

京畿道江華郡下道面から下關に向け航行中の三浦縣忠清郡上島村小久保慶造所有の木造發動機船(八八トン)は、二十六日午前六時頃慶北迎日郡浦項面九浦七里沖合にて暴風雨に遭ひ激浪のため船體破損し機關部に浸水、航行不能となり船長小久保重吉(三七)以下五名は船體と共に漂流中折柄出漁中の漁船に救助された、損害は船體一萬五千圓、貨物七千圓

二人組强盗
集金人を襲ふ

【平南安州電話】米國スタンダード石油代理店安白石油組合員、同社長仁里安哲鎭(二八)は廿六日午後六時二十分頃、路南郡价川より集金の歸途安州郡价川殿道龍興里トンネル附近に差しかゝつた際、二人組の强盗に襲はれ、刃渡り五寸位の短刀でまづ自轉車のタイヤを破られ、集金の百三十四圓七十錢を强奪され彼は山中に逃げ込んだ、急報に接した安州署では檢事司法主任外三名が現場に急行し、目下嚴探中である

京城府大門通三丁目一〇二番地
(EH)
合資會社 荻原紙店
振替京城一二三六番
電話長 二九、六番
◎時節柄賀状用紙御一覧次第御送致ス

所勞休養中年末歳首
缺禮仕候
山副昇

になつてゐる。拜賀の式に參列出來ぬ家庭の方々は諸行に合せて君ヶ代をスピーカー前で謹ぎ奉て
國民へ挨拶の講演があり續いて滿洲國新京からは武藤特命全權大使の滿洲の人々に送る最初の元旦に就ての挨拶

『講演』 し午後のDKローカル演奏は長唄と尺八合奏で目出度づくめ二百は可愛い少女の箏曲合奏に初まつて箏、尺八、三絃の午後といつた編成で明るく朗らかに迎へられる新春プログラムである

愛兒を救はうと
母親も負傷す
滿鐵病院副院長の夫人

【東京電話】廿六日午後零時十分ごろ府下荏原郡大崎町旧道踏切に、三十歳位の婦人と約四十米離れてその子供らしい男兒が重傷を負ふて倒れてゐた、あたりには背負つてゐた右兩名の身許につき取調べた結果、右は滿鐵病院副院長醫博士三浦功氏夫人惠子(三二)長男健(七)と判明した、兩名は同日電車が通過するため夫人が驚いてツキから落ちたので、これを救はんため夫人も線路に飛び降りたものらしい

服部氏の遺骨
けさ京城通過

ホロンバイル一帶の匪賊討伐に出動中九月二十七日重要任務を帶びて長春より齊齊哈爾に飛行の途中、陽山子に不時着陸匪賊の包圍攻撃を受け飛行機を放棄して退避の途中、匪賊に遭遇して戰死した陸軍歩兵少佐服部武雄氏の遺骨は…

新春のDK
全國中繼を主體に 編成のプログラム

廿七日決定發表されたが除夜の鐘に因んだ曉の刻鐘で全國放送に先だつ二十分間新春の第一聲を放つこと昭和の通りである、この雖も放送は昭和四年の新春見事成功を納めたもので朗らかな初放送が出來ると
『自慢』のもの、これに續いて國歌君が代再び日出づる國を表徴して新作曲された『日出づる國』が陸軍戸山學校軍樂隊の吹奏があり今年の新鮮朝無に因め
る伊勢二見浦よりの中繼による初日出遙拜の狀況放送、宇治山田皇大神宮々域より伊勢大神宮禰宜の禮拜が傳へられ恰も自ら神域にあつて皇祖皇宗に禮拜する敬虔なる氣にひたり得るのも有難き極みではなからうか。京畿神の名曲による
『初鶯』の音も朗らかに聞かれ滋味たる號令にラヂオ體操を行つて拜賀の式に出かけること

商品と什器に
保險二百九萬圓
建物損害額査定は明春 白木屋火災の全損額

【東京電話】白木屋の火災保險支拂に就き關係保險會社三十社が廿六日午後二時より丸の内の火災クラブに會合し、種々協議の結果、建物の全損害額の査定は豫想外に面倒なため決定を明春に持ち越し他の保險金は白木屋の希望通り成立した
(但し契約總額は二百六十七萬圓)
什器 二十五萬圓
商品 百七十四萬圓
(但し契約總額は二十三萬圓)
合計支拂金額 二百九萬圓

見てビックリ

總い疵をやつた、四大附錄でも四、五圓の値打があるのを六十錢で賣るキング新年號の安さは全く破天荒の大壯舉だと驚かぬ人なし。買はねば損損、賣切れぬ中一刻も早く、るべく年内に支拂ふ事に申合せたが、年内に支拂ふ確定保險金額は左の通りである

匪賊脫出に 討伐軍出動

【奉天廿七日發聯】遼陽、鞍山間の滿鐵線を横斷して遼西へ脫出を企てつゝある王金一の率ゆる約一千の匪賊は廿六日早朝鞍山西方十支里陳邑州に現はれ首山方面に向ひ行動を起せりとの急報に接し鞍山、遼陽の兩守備隊は直に出動、續いて大石橋邊行隊も出動した、遼陽、鞍山間滿鐵各驛は警戒の緊張を示してゐる

正月陣中慰問に
半島民衆の赤誠

正月陣中慰問に集まる半島民衆の赤誠——全羅北道金堤郡金堤小學校六年生李澤遠君、大暮協己君の二少年は兵隊さんの慰問のため運動會で得た賞品の鉛筆帳を賣つて其金を擔任先生に託し十七圓愛國部へ匿名で慰問金として届出た
……◇……
金二十九圓九十一錢を愛國部へ國防獻金として寄附した
……◇……
慶尚北道慶山郡慶山普通高等學校學校長一同はこれまた節約貯めて十二圓五十五錢を國防獻金に寄附した
……◇……
京畿道公立商業學校生徒一同は電車賃その他の小使を節約した金を寄附した……來ないが殘念に堪へないと今回見舞金として愛國婦人會よりもらつた金を愛國部へ寄託した
……◇……
その他全州高等普通學校五年生柳基烈君の五十錢寄託、仁川府宮町朝鮮火藥銃砲店員崔光鎭、宮田久平、申輔伸良君の寄託等愛國部は正月の陣中慰問に國防獻金に賑はつてゐる
龍山司令部小使李本錫氏は公債のため目下龍山陸軍病院に入院中であるが事局多端の際勤務の出

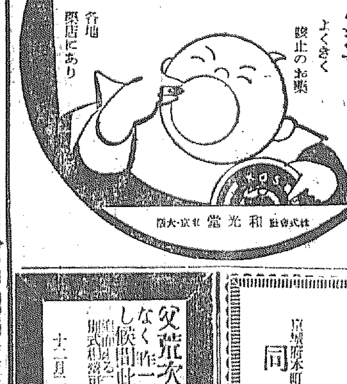
第九回 冬期體育講習會

會期 一月七日より十一日迄五日間
會場 本社樓上來青閣

講師
大阪Y・M・C・A體育部、幹事、米國體育學士 石渡俊一氏
京城師範學校教諭 梅澤慶三郎氏
本社々友 宮田保氏
京城第一高等女學校囑託 山崎子氏
京城帝國大學教授 水島治夫氏
總督府警務局囑託 竹內一氏
京城師範學校教諭 上杉敏夫氏
(以上順不同)

規定
定員 提出男女を問はず一〇〇名
會費 金一圓
申込 會費を添へて十二月卅日迄
服装 輕快なる體操用服装を御用意下さい
備考 全講習修了者には修了證書を贈ります、地方の方には宿泊附近で交通至便な宿舍を御世話致します

主催 京城日報社 毎日申報社
後援 朝鮮教育會 京畿道教育會 京城府教育會



貸室
京城府南大門通黄金町角
日本生命ビルヂング
電本四四一番 一五二三番

御禮
去ル十二月二十五日五千圓會無盡渡會ニ際シテハ年末御多用殊ニ酷寒ノ折柄ニモ不拘御參會被下成難有奉深謝候。以御陰口數超過盛況裡ニ締切仕候是全ク御後援ノ賜モノニ外ナラズ乍略義以紙上御厚禮申上候
敬具
興業無盡株式會社

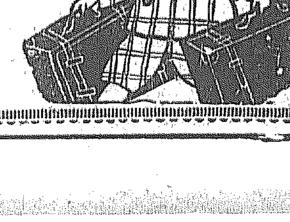
特許 下田式純肝油
臭くなく飲みよい
一瓶百粒入 一圓五十錢

醫學博士 二宮亮吉
產科 婦人科
二宮病院
電話本局一二三三

旅行中に付き年末年首の禮を缺禮申上候
高橋金吾

第二回決算報告 昭和七年十一月卅日現在 資產之部 負債之部 [illegible]

父荒次郎儀病氣療養中の處藥石効なく昨二十六日午後十時三十分死去致し候間此段御通知申上候
追而告別式は來る二十八日午後二時大和町一丁目西本願寺に於て佛式執行仕候
十二月二十七日
京城黄金町二丁目十一番地
松岡清也

鞄と文化夜具入
旅行具の御用は
製造元の
高木へ
京城府本町一丁目二六 高木鞄店 電本局三五三三番 振替京城三四四番
京城府本町二丁目一八 同支店 電話本局五三九番


はり半のふぐ料理
本年よりふぐ料理を始めました
何卒倍舊お引立の程偏に御願申上ます
新年宴會、忘年會、小宴會
南山町二丁目四三
はり半
電話本局三九一一番

喪中に付年末年始欠禮仕り候
小杉謹八

石炭 早良・岩崎・中鶴各中塊炭
御値段が安クテ火力強クネバリ氣ナク新式ストーブニ最適
合資會社 六三商會
電話 本局六〇三番 龍山二〇〇三番

家庭

除夜の鐘と除夜の停電

晦日はミソカで三十日十二月三十一日はミソカ以上の大ミソカといふわけで、それなら大の月にはいつも大ミソカがある筈ながら一般には十二月の卅一日だけしかいはない。除夜といふのはこの大ミソカの夜、今年から來年に移る二年がかりの一夜である。『除』といふ字が氣になるので、古い本を調べると『新ヲ以テ舊ニ易フルヲ除トイフ』とあるから、舊い年が新しい年にかはる夜といふわけである。商家では一年の總決算日、ねむる暇もないせゐか昔から徹夜をして、市内電車も終夜運轉、この頃はラヂオで各地の除夜の鐘を放送するから、日本國中に百八煩惱を拂ふといふ百八度つく名鐘の音がひゞき渡る。外國は今年と來年の境に電燈が一瞬消える、道行く人もカフエーの客もこれをきつかけに年頭の挨拶を交換する。除夜の鐘は内省的で除夜の停電は社交的ともいへる。今年あたりから、除夜の停電を實行して見たら存外朗らかで良いかも知れない

非常時日本の女性に與ふ

女性の本分に基き非常時の家庭を守れ

今日の我が國情は未曾有の危局に直面せる非常に重大な時期であります。吾等はその本分に顧み我が建國の大義に則り、日本精神の擴充を基調として家庭生活の充實を圖り、家事家政の運用を合理化し、そして女性の天賦を完ふし、更に教育、經濟および醫藥の觀念に努力すべきは勿論、國際問題に對する認識を正す必要があります。精神修養の上からは國民觀念を明徴にし國民たるの本分をつくすと共に女性のその分を自覺してその使命を完ふする爲め國民精神の美風を興し艱難を克服する氣魄を養ふ事も最も重大の今日、極めて必要な事であります

家庭生活においては若き女性の純情を越押し健全なる家庭生活を營むやう、そして健康を增進し、經濟生活の合理化を圖るべきであります、醫藥の方面に於きましては第一に豫防醫術の知識を增進する事、保健衞生の研究を行ひ、これが改造を圖ると同時に科學的技能を修練すべきであります

次に公共生活としての婦人の努めは先づ公共心を養ひ社會奉仕に努めなければいけません。それには社會道德の意識を闡明にし相互扶助の實を擧げる事です、それから公民教育の徹底普及にあります（山脇房子氏談）

冬の手袋

簡單なクリーニング　皮手袋の場合は入念に行ふこと

手袋を簡單にクリーニングするには次のやうな方法を用ひます

皮手袋は勿論ですが、布製のものでもいろ／＼と飾りのあるものは型がくずれたり、色が滲んだりしますから水では洗へません、これ等はすべて揮發油に浸して洗ひますが、最初揮發油とテレビン油と半々位のもので洗ひ最後に揮發油のみで洗ひます

皮手袋は兩手にはめて揮發油の中に浸しそれにメリケン粉を少量振りかけて兩手を揉み合はしますと汚れが揮發油にとけそれがメリケン粉にすひとられますから更に揮發油の中で洗ひ乾かしてから刷毛をよくかけて仕上げます、腕時計の皮やバンドなども同樣にして時に洗つて置くとよろしいのです

ルーズヴエルト未亡人神宮參拜

故ルーズヴエルト大統領未亡人セオドール・ルーズヴエルト未亡人（七一）は令息フイリツピン總督ルーズヴエルト氏訪問の爲めマニラに赴く途中去る二十三日横濱入港のプレジデント・マヂソン號で寄港、米大使館員等に迎へられ直ちに入京明治神宮を參拜、更に赤坂離宮を拜觀し午後四時頃横濱に歸りマニラに向つた、寫眞は明治神宮參拜の中央未亡人、同行の米大使グルウ氏夫妻

ウエーヴの變遷

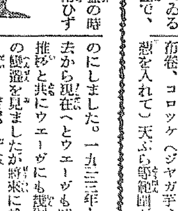
イケベ整容室　勇　文子

近代容姿は近代生活樣式と並行して從來の模型的な殼を破つて完全に自由の域に進出して居ります。近代生活樣式と云つてもその大半は實用向な歐米の生活樣式の模倣にしか過ぎないと同樣に過去の洋髪と稱してゐたものは、各自の個性と云ふものを絶對に見受けられず單なる何々型と云ふ結髪法に限られてゐた樣です。しかし乍ら現在は完全に歐米のものから獨立して我國獨自の道を開拓しつゝあります。この個性の尊重は既に洋髪の前途を洋々たらしめ益々複雜化する過程であると同時に洋髪と云はれる髪型の特徴であり使命でなければなりません。この點に於て日本の過去から現在までのウエーヴの變遷を研究して見るのも一興と思ひます

一九二五年――この時代は過渡の示す樣に日本髪を除けた總ての髪型を洋髪といつた時代から幾分洗練されて參りまして、女優とか特殊階級の人々にのみ限られてゐたものでウエーヴそのものも随分幼稚なものです

一九二八年――この頃になりますと時代趣味に適する樣に一般化の傾向が見えて居ります。現在のマーセルウエーヴから見ますとウエーヴ本意か、でなしに襟本意のせゐか一體に締めの樣に御座います

一九三二年――ウエーヴ全盛の時代が參りました。すき毛等用ひずありのまゝの自然に還つて、個性美による髪型の變化が目立つ樣になり、極端と思はれる程の女性美が見られました。マーセル・ウエーヴ、パーマネント・ウエーヴ、フインガー・ウエーヴが歡迎されました。在來の臆病な洋風和髪からこれらのウエーヴの歡迎は將來へ對する洋髪の前途を洋々たるものにしました。



一九三三年――過去から現在へとウエーヴも時代の推移と共にウエーヴにも幾廻りかの變遷を見ましたが將來に於ける時代人の欲求は那邊にあるか私共の豫想を許さない位です

結局は自然の髪するスマートさと美しさを欲求し個性を生かす髪型こそは、常に時代の美の標準でなければなりません。流行の必然到達する處もそこでなければならないと思ひます

本社新年號附録

宇垣總督閣下の額面　表裝特價奉仕

昭和八年元旦號附録として本社が讀者各位に洩れなく謹呈する宇垣總督閣下御揮毫『自力更生』の書は、額面に表裝して永く保存したいものです。本社では此の機會に於て市内一流の堅實なる表裝店と特約して左記の通り破格の特價を以て表裝の需めに應ずることとなりました。奮つて御申込み願ひます

規定

【丙】紙表裝・裏打ち仕上げ　市價二圓五十錢以上　特價金一圓五十錢

【乙】裂無地裏打ち表裝　市價三圓五十錢以上　特價金二圓五十錢

【甲】金砂子裂裏打ち表裝　市價六圓五十錢以上　特價金三圓五十錢

注文は　京城日報社事業部へ代金を添へて御申込み願ひます（約五十日見當）市内は配達無料、地方は荷造送料實費申受けます

申込所　京城日報社事業部　電話光化門四〇〇番　振替口座京城三〇〇番

紙上病院

お多福風

【問】七歳の女の子お多福風にかゝり、つゞいて五つの女子もかゝりました、家庭に於ける手當及び豫防法を御教示下さい。又日中出たがりますが外出するのはよくないでせうか。娘の親

醫學博士　原　弘毅

【答】この病氣は洋の東西を通じて昔からある病氣で日本でも都鄙を問はずよく知られてゐる病氣であります。俳人去來は、七部集の中に『こがらしや頰腫いたむ人の顏』等と吟んで居るほどであります。醫者の言葉で云へば耳下腺炎と申します。これは獨立した一疾患即ち流行性耳下腺炎として來ることもありますが其他の病氣のときに起ることもないではありません、即ち口内炎や種々の重症傳染病のときに起ることもあります

しかしあなたの場合は前者でせう流行性のものでせう、これは、まだ病原體は不明です、しかし侵入門はおそらく口腔であらうと云はれてゐます、それ故に豫防法は患兒に接觸せぬことと、口腔をきれいにして置くことしかありません

手當は對症的です、即ち鎭痛解熱劑を用ひ、流動食を與へ、局所には皮膚の緊張を去るためにワゼリン等をぬりその上を罨法します

『日中出たがる』とありますがこれは靜臥させて置きます、又本病を傳播させることになりますから他の家のお子さんのためにおやめなさい

鮭

召上り方はかうして　食品中の王座

鮭！鮭！今日此頃食料品店では鮭の天下のやうに幅をきかせてゐます。自家用に、贈答用に、殊に贈答用には他のものゝやうに破損や壞れや腐敗の心配がなく其上關西へかけては品物で喜ばれるので絶對多數を占めてゐます。これは本來は『サケ』といふので東京ではそれを『シヤケ』と言ひ慣はし東北では『シホビキ』といひ一般に普通の魚類より一段價格の下つてゐるやうに思はれてゐるのは、鮭自身の爲にも甚だ遺憾の事です。これはその眞價を解さないで鮭といへば口の曲るやうな

鹽辛い　のを高點に據いてお茶漬の友とするものと考へてゐるからです、一口に鮭といつても種類が多く、一番珍重されてゐる新卷（アラマキ）は北海道産で、その中でも根室、石狩、北見等が本場ものです、それから夏鮭カムチヤツカ、サガレンあたりでとれた日露漁業品があり、驚くほど安いものは米もので、味はもとより鹽がからくて不味でお話になりませんが、よく歳暮用に使はれます。素人の良否の見分け方は良い品はまづ鮮に一種の底光りを持ち、腹部は銀色に光り、黄色く油燒けのしてゐないもの、脊の方を指先でおしてみると彈力があり、眼が活々としてゐるものです

利用法　としては決して頭を粗末にしないことで鼻すじのところを出來るだけ薄く切り燒いて大根おろしと三杯酢であへると、大へんうまくお酒の肴に喜ばれ、また燒いた鮭をそのまま食しても風味があります、その他、大根、味噌汁、あんかけ、おすましの種（へ鹽拔きして袋の口にしたもの）昆布卷、コロツケ（ジヤガ芋、少し葱を入れて）天ぷら等範圍が廣く、鮭と野菜（大根、人參、ジヤガ芋、玉ネギ）を煮込んだものは三平汁といつて北海道の名物となつてゐる位です

今日のメモ

お屠蘇は子供にすゝむべきものではありません。そのアルコール含有量は百分中十三乃至十六で、普通の清酒（百分中十二乃至十四）よりも強い

◇お餅は上に着いてゐる白い粉をよくたゝいて落しておくとよい黴はこの白粉から生じ始まるから

◇夜のカルタ會等に行く時、額の白粉が濃いと白粉が目立つてとても滑稽です、上からくる照明の下で化粧してゆくとこんな失敗はない

初春になつても蕾のまゝで氣をもませる鉢植の梅があつたら、日中日向に出してお湯の霧を吹いてやるとよい

◇御膳につかつた什器のあとしまつ（一）漆器類は微温湯で手早く洗ひ干した布巾で二度拭ふ洗ふ時に布巾で洗へばなほよい。もし漬物類に脂氣がついた時は清染の葉で拭ふとよい。軟かい布に包んで納める

（二）金銀器はなめし皮でよく磨く、銀器のくもりはごふんを水で溶いて塗り、かけ干しにしてから、なめし皮で拭き落す。もし金銀器にさびの出來た場合はほうれん草か、蕎麥粉を入れ蒸てからなめし皮でこする

（三）錫はお銚子等によく用ひられてゐるから錆す、軟かい布へ鹽を包んで擦く磨く

◇夜のお祭りに炭火で暖をとる時にはさらぬだに換氣方に充分注意すること、なるべく次の間で眞赤にした火を持つて來てつぐとよい

◇お餅の一きれは御飯の一杯と同じ固形物を含み、同量の餅は御飯の二倍の榮養價がある

文藝

備達短歌會詠草

備達短歌會は忘年歌會を岡崎竹園日根野直氏宅に於て開催するもの十二名互選評を競し本月の研究課題『萬葉集名歌鑑賞』に時を移して夕刻散會當日の詠草左の如し

森崎　賀藤

昏れの光かそけき路地に出でをさなきはひとり我を待ち居り

日根　野直

買のり繩の下かけるゆく田川の水ともしかれどもうつろふ白雲

小口　季隆

許たててしぐれの雨は降りながらゆたつの嶺に日影さすなり

田中　房子

ある深き遠海原のうねり波高きによりて今朝は見にけり

向笠ひそむ

手術守る人のまなざし一樣にメスに注ぎ居り呼吸さへきこゆれ

原田　茂女

波雲のゆるく流るる秋空をかすめて飛びし鳥は何鳥

岸上　鶴代

朝の雨にぬれし葉牡丹の鮮かさ口すすぎつつ見れどあかなく

土木　精哉

黒ひ入る部屋の炭火は白く消ゆつかれともせず日向求めき　村上　信郎

やうやくに備達顯地ゆ明けそめてぬれみ佛の今かがやけり　吉永　よね

燈の下に木楷きけば忘れたる遠き思の蘇り來る　森崎　賀藤

軒端のあかりしづもりひそひそと夜ふけの街をしぐれふるなり　日根　野直

たか巣の森の樹の實いろ枯れて朝ふる雨のなかに見えゐる　小口　季隆

秋ふけし山ふところは靜かなり雉子うつならし銃の音きこゆ　向笠ひそむ

頭微鏡の明るき視野にちらと出しヂフテリヤの菌この眼みにけり　原田　茂安

浪速車いかなる潮路たどり來ていまこの港に泊てなむとする　岸上　鶴代

施の宿の物思ひしげき雨の夜をこめて遙なくしぎの聲かも　村上　信郎

冬近み鈴蘭街は更け果てて寂寥の如く迫るものあり

幅を利かした明治文壇の傑作

七年度の映畫原作調べ

スターヴァリウや監督手法も大切であるが映畫の人氣はその原作に負ふ處が尠くない、此處で各社が流行文壇人の近作の映畫化權獲得に競爭するのも無理からぬが七年度に於て映畫化された文藝作品の作家を調べると相變らず長谷川伸、子母澤寛の兩氏が横綱格で各九本宛あつて第一位を占める。次が佐々木味津三の五本、菊池寛、大佛次郎、牧逸馬が各四本、吉川英治、直木三十五、三上於菟吉、寺尾幸夫、村上浪六が各三本、加藤武雄、野村愛正、久米正雄、土師清二、中村吉藏、吉井勇、中村武羅夫、小島政二郎、甲賀三郎、林不忘、吉屋信子、淺原六朗、行友李風、沖村京村等がこれに次いでゐるが注目されるのは明治文壇の傑作映畫化が流行したことで紅葉山人、逍遙、菊池幽芳、德冨蘆花等の名作が新解釋の下に近代化され、いづれも相當の成績を擧げて現代作家を顰然たらしめるといふ皮肉な現象を示した、これは古き名作が依然として大衆を呼びかける力があることを證明するもので、既に松竹キネマが新春物として『琵琶歌』を映畫化してゐる程であるから昭和八年度も新しく甦へる明治文壇の名作が相當幅を利かすであらう

新刊紹介

●國際評論　一月新春擴大號五十錢（東京麹町區内幸町太平ビル日本外事協會）

●朝鮮　十二月號十五錢（朝鮮總督府文書課）

●東洋　新年號五十錢（東京麹町區内幸町一の三東洋協會）

●植民　新年非常時日本海外躍進號及別冊附録植民ガイドブック附五十錢（東京麹町區下六番町五〇日本植民通信社）

●學校美術　一月號三十錢（東京日暮里三ノ一九六其協會）

●開國　新年號五十錢（東京麹町區内幸町大阪ビル二號館日本開國社）

●朝鮮鐵道協會誌　十五卷四號一圓（朝鮮京城南米倉町四其會）

●赤い鳥　二月號三十錢（東京淀橋區西大久保一の四六其社）

●日本魂　新年號三十五錢（東京京橋區新富町一丁目三番地の一二其社）

●東洋皮革新誌　十二月號三十錢（大阪東區内淡路町二の五其社）

●現代詩人　新年號十五錢（東京杉並高圓寺八五七東北書院）

●統計時報　第四十號三十錢（東京京橋區銀座西七の一帝國地方行政學會）

●書道世界　一月號二十錢（大阪北區眞砂町一一書道世界社）

●明道　十一、十二月合併號十五錢（東京四谷區南寺町三ノ其社）

移出入許可制の成行重大視さる

巧みにカムフラージュしてるが 鮮米には最悪の事態

本日の小委員會を見て擁護期成會の態度決定

鮮米期成會では二十六日午後二時より銀行集會所に在城會員十四、五名會合米穀統制問題に關し協議したが湯村農務課長、松井米倉社長よりそれ／＼農林省米穀統制小委員會の經過模樣を聽取し意見交換の結果結局本日の小委員會の經過を見た上態度を決定することにして散會した

而して目下幹事案として小委員會審議中の各府縣道、朝鮮台灣をそれ／＼管理區域とする區域外搬出入許可制は鮮米差別待遇を巧みにカムフラージユし表面內地朝鮮台灣の同一待遇を裝つてゐるがしかも內實は內地四十三縣中僅外搬出を必要とするものは三分の一に過ぎず、しかも全體としてみれば需給不足で、該許可制が最も效果的に適用せられるのは鮮米であることは言ふまでもなく、しかもその結果、內地で現實に必要とする三百萬石程度のみを移出許可し剩餘の四百萬石を鮮內に緊詰にすることにでもなれば、それこそ鮮米にとつて最惡の場合が出現するものと極度に緊張してゐる、しかして同席上**湯村農務課長の報告的解說**によれば農林省始め各委員連は所謂表面的な鮮米差別待遇が絕對に不可能なる所以を察知し、差別的な言動は一切愼んでゐるので、朝鮮側としても眞向から差別待遇廢止の旗幟を樹して反對運動することも出來ず、有賀殖銀頭取も、目標を轉換して經濟的見地から鮮米會の反對運動を試みてゐる次第である、結局移出入許可制案に對しては內地側も一方內地のみを別除して朝鮮臺灣のみを許可制とすれば貴族院と拓務省が反對すべく、隨つて成行は決して悲觀を要しないが要するに**政治問題化し事態は漸く政**治解決に一に總督の態度如何に懸るのではないかと觀察せられてゐる

野積保險殺到

沿線の新米出廻りは例年に比し著しく減少してゐるがこれは米價の先高を見越し奥地の籾摺保險需要激增の爲めであつてこれに伴ふ籾摺保の保險契約激增し朝鮮火災では例年になく多忙を極めてゐる即ち昨年の如きは年末臨時雇五、六名に過ぎず保險契約期間も三ヶ月が最も多かつたが本年は契約申込殺到し米價の先高見越しから契約期間も五、六ヶ月の長期物も多く爲めに十五、六名の臨時雇を採用して保險證券事務を應援せしめてゐる

土木建築界にインフレ禍

工事契約後の材料奔騰で業者損失二百萬圓

インフレ政策の浸透と爲替の大暴落とによる諸物價の一齊昂騰は最近に至りいよ／＼顯著なるものがあり、その波及するところも次第に擴大してゐるが、特に土木建築界においては工事請負が長期なるだけに關係業者はいよ／＼苦境に追ひ込まれるに至つた

即ち諸工事のうち請負期間一ヶ年未滿のものは極僅々に過ぎず殆んど大部分は一ヶ年以上三、四ヶ年に亙るものであり、而かも鮮內業者の大部分は資本力薄弱なため諸材料の大部分は工事契約後必要に應じ隨時購入して行つてゐる關係上最近の如く諸材料一齊暴騰の際は工事契約當時に於ける双方見積價に多大の逕庭生じて來るのであり、特に鐵道工事や建築工事の如き工事金額中材料費比較的大なるものにありては業者の苦境更に倍加するのである

しかして本月末現在全鮮における未完成工事見積は約二千萬圓と推算されてゐるが、昨年末に比し大體に於て鋼材は一割乃至五割、木材は一割五分乃至二割一分、セメントは二割近くの値上りを示してをり、除銀だけは未だ殆んど保合であるから、二千萬圓の大體四割見當を材料費とすれば材料値上りによる業者の損失は推算約二百萬圓に相當するのであるが、現局鐵の請負時代の如き工事契約金額の改訂も望めまいから今後の情勢如何によつては工事遂行に支障を來たしはしないかとさへ憂慮されてゐる

第二回 買上申込 四萬八千八百石

第二回鮮米買上げ申込みは總額金十二萬二千百六十六圓で石數換算四萬八千八百六十六石四斗となる模樣で前回より少し多いが依然として振るはず先高見越旺盛である

各私鐵會社の自動車兼營 九月以來傾向顯著

鐵道と自動車の競走がもたらす運賃の低落迄と共に顯著となつて來たについて鐵道當局では、企業の保全、交通統制の見地よりその經營を慫慂し、局鐵連絡關係以外にも極力自動車運輸の長所を活し鐵道の培養的使命を果せしむべき方針の下に進み、近く總督府令を見る自動車交通事業令の公布を見次第、斷乎として法の命ずるところに從ひ鐵運統制を計るべく着々準備を進めてゐるが、鮮內各私鐵にとつても各々自動車業の跳梁は企業基礎を危ふくするものだけに、可及的買收方針に出で、朝鮮鐵道の如く積極的自動車運輸兼營をも敢行せんとする傾向け本年に入つての傾向顯著となつて來てゐたが、九月、京東の自動車業を皮きりに、京南、南朝鐵でも各々競走自動車業の經營買收を進め・十二月上旬京南では朝鮮自動車運輸の買收決定し、南朝鐵では、商銀中の相馬自動車部の買收が十二月廿五日つけ認可された、かくて鮮內主要私鐵、朝鐵、京東、京南、南朝鐵の四社は、國鐵の自動車業令による鐵運統制をまたして、その競走路線上における自動車を殆んど買收し、これを培養的交通機關として驅使する事となりこの成果け期待されてゐる

釜山正米市場 正式認可

市場規則公布後の皮切り

釜山米穀商組合から出願してゐた釜山正米市場は廿六日附を以て認可された、昨年九月朝鮮に正米市場規則が制定されて最初の正米市場で、釜山に次いで順て仁川からも出願あるものと見られてゐる、設立條件は受渡期間は三日、見本取引及び、現物にあるもの丶限られてゐる

鮮米買上代行 米倉で十萬叺

米倉會社の第二回鮮米買上代行は前回四萬叺であつたが今回は十萬叺を突破する勢ひで二倍以上となつてゐる而して保證金の納付は前日締切の京城倉庫の發表は二十七日午後四時であるか第一回よりも多少多い筈で發表は二十九日午後三時となるであらう

株式金融警戒

株式金融に就ては銀行方面の警戒は當報の通り頗る嚴重である、取新などは株價が擔保價格より上に居れば問題ないが一朝擔保價格を下廻ると流れ込むの危險があるから減配が必要である、單に銀行のみでなく、これを監督する方面でも遺憾のないよう留意して居る

支那麻市輸入防止に關稅倍加を要望

鮮內業者が本府へ陳情す

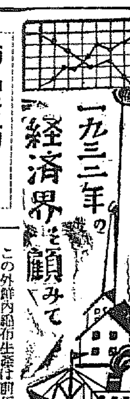
朝鮮に輸入せらるゝ支那麻布に對する現行關稅は大正十五年に從價を標準として定められた從價稅であるがその課稅效果は極めて安價な支那麻布に對しては輸入防止の目的を達せず、每年支那麻布の輸入五百萬圓（本年は約四百萬圓）の巨額に達しこのまゝ放置せられては朝鮮麻布の死活問題なりとし今回內鮮關係業者連袂して總督府へ該關稅を倍額以上に改訂方を要望してゐるが本問題は本府に於ても充分考慮して善處しつゝあり、最近本府內一部より石井技師が東上、極力關稅引上に奔走中である

朝鮮の麻布需要狀況を見ると朝鮮麻布二百十七萬七千餘反（七百九十二萬餘圓）支那麻布二百四十五萬四千餘反（五百四十八萬圓）で支那麻布が總需要の四割以上を占めてゐる狀態から見て該關稅は殆ど效果なきものと化してゐる、現に忠南の如きは農家唯一の副業たりし麻布生產百萬圓が支那麻布の壓迫で半減の狀態にあり、これ等を救濟する爲めにも內自給自足の立前からも本關稅の增額は極めて切實な問題となつて來たわけだ

朝鮮支那麻布の輸入が假令皆無となつても綿織、麻布、人絹等の代用品によつて鮮內の需要を充たすに充分と見られてゐる

東拓の北鮮緬羊 計畫案成る

東拓の北鮮における緬羊牧畜計畫は愈成案を得、來年早々實行に移る豫定であるが方法は一千八百町步の牧場を中心として牧畜する外、牧羊頭數の半分け預託する計畫である、北鮮のは種羊をつくるのが目的である、なほ滿洲に於ては東亞勸業公司が來年度に於て一萬頭の緬羊計劃をたてゝゐるが、これも小宮氏が凡ての計畫をたてゝゐるもので、東拓の北鮮に於る種羊を提供する等連絡をとつて行ふ模樣である



商品素描（續）

衣料品の 總移入數量を今年度と昨年度と對照すれば次の如くである（單位千方碼）

		昭和七年十月迄	昨年度
綿布	移入	[illegible]	[illegible]
	輸入	[illegible]	[illegible]
毛織物	移入	[illegible]	[illegible]
	輸入	[illegible]	[illegible]
麻布	移入	[illegible]	[illegible]
	輸入	[illegible]	[illegible]
絹布	移入	[illegible]	[illegible]
	輸入	[illegible]	[illegible]
人絹	移入	[illegible]	[illegible]
	輸入	[illegible]	[illegible]

この外鮮內綿布生產は前年と略同程度にて五萬五六千俵ある右に見る如く、今年度は綿布に比し毛織物、人絹が割安に當り、この二者が需要急增をしてゐる一方麻布の輸入が著減してゐるが、從來朝鮮麻布界を支配してゐた支那麻布が今年度は支那動亂のため生產及販賣機構に故障を生じた爲めである

綿織糸移入　一〇、七四二（千斤）
輸入　三二九　〃
綿紡糸移入　一、〇九〇　〃

綿織糸の前年度移入數量七、四三〇千斤に比し今年度は著增してゐるが滿洲方面へ密輸せられたる數量も相當ある由

石炭 需要の自然增加率は內地に於ては從來五分程度だが、朝鮮に於ては增加率は內地以上なるも市場狹小で數量は甚だ小である、今年度の需要は鮮炭三十二、三萬噸、無煙炭五十七萬噸、內地炭五十萬噸、撫順炭、十四、五萬噸と概算せられてゐる、鮮炭は內地撫順兩炭に挾擊せられ昨年度に比較して需要增加なきも、無煙炭は二、三割の需要增加（昨年度四十二萬噸程度）を示し、煉炭は上半期は昨年に比し二、三割安であつたが、下半期に入り海外輸出（爲替關係）內地需要の擡頭（諸工業勃興）貯炭量減少により內地炭價の局騰の影響で朝鮮も炭價上向

石油 石油の半島需要の自然增加率は年一割乃至一割五分にて、今年上半期の揮發油輸入[illegible]四五、八〇七箱、計五九、[illegible]、八四八、〇一六箱である、これを前年一ヶ年の總需要量八十七萬四千箱に比較すれば今年度は十萬箱を突破するものと豫想される、半島石油界に於てはガソリンに就て協定があり今年度の相場は最初一箱五圓四十錢、九月第一次値上五圓六十錢、十二月第二次値上六圓廿錢である、他方昨夏より半島石油界に割込み協定外に立ちて他社を脅威してゐる鐵油の今年度輸入數量は七萬箱（七十萬ガロン）と概算せられ、全體の一割にも充當しない狀況である、其他今年上半期の輸移入數量（單位箱）は

重油	輸入	五六三、八三〇
	移入	二二、七七八
	計	五八六、六〇八
輕油	輸入	一〇、二七四
	移入	一二三、七〇一
	計	[illegible]
機械油	輸入	二四一、九七九
	移入	八、一九六
	計	二四九、[illegible]
燈油	輸入	一六七、二四八
	移入	一七五、四四四
	計	九八五、七〇七

燈油は昨年度に比較して著しく輸入增加を來し、重油、輕油、機械油も一割二分乃至二割の需要增加である

紅蔘 生產に許可制度をとる爲め生產調節不可能にて今年も昨年と略同じで四、五萬斤の生產があるが、紅蔘需要の八割を占むる支那市場が今年は排日の爲め販賣機構停止し朝鮮は滯貨の累積に苦しむ狀態である現在のストックは前々年度分二萬斤前年度分四萬斤、今年度分四萬斤合計約十萬斤程度と概算せられてゐる

株式（廿七日）

朝取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
朝取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉數
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	出來高	
短期	八〇四四枚	累計
長期	—	累計
當日	三六三一四枚	累計

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日券	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京・現株

銘柄	値	銘柄	値
鮮銀	[illegible]	東電	[illegible]
同新	[illegible]	一銀	[illegible]
殖銀	[illegible]	王紙	[illegible]
同新	[illegible]	日窒新	[illegible]
京電新	[illegible]	淺野二	[illegible]
瓦電新	[illegible]	明糖	[illegible]
東亞	[illegible]	樺工新	[illegible]
東拓	[illegible]	日石	[illegible]
同新	[illegible]	滿鐵	[illegible]
鮮鐵三	[illegible]	同新	[illegible]

期米（廿七日）

朝取仁川

限月	前場 當限	中限	先限	後場 當限	中限	先限
一	休會					
二						
三						
四						
五						
六						
七						
八						
九						
十						

根入値段　當限 —　中限 —　先限 —
取組高（石） —　累計 —　出來高 —

東京期米

節	前場	後場
寄	止め	止め
一	休會	
二		
三		
四		
五		
六		
七		
八		

大阪期米

節	前場 當限	中限	先限
前場	休會		
後場			

大阪期米嗤合

	賣方	買方	取組高
當限	—	—	石
中限	—	—	石
先限	—	—	石

引續高　　圓　　錢

◇兵庫　先限　寄付止め　前場・休會　後場
◇下關　先限　寄付止め　前場・休會　後場
◇名古屋　先限　寄付止め　前場・休會　後場

大阪市中棉明

ストリクト・ミドリング	十二月積	[illegible]
ブローチ	同	[illegible]
ベンゴール	同	[illegible]

不變　不變　不變

鮮內各取

取引所	限月	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山	十二限	—	—	—	—
	一米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	二米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱	十二限	—	—	—	—
	一米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	二米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山	十二限	—	—	—	—
	一米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	二米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇木浦	十二限	—	—	—	—
	一米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	二米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇鎭南浦	十二限	—	—	—	—
	一米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	二米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇京城	十二限	—	—	—	—
	一米	—	—	—	—
	二米	—	—	—	—
	三中	—	—	—	—

市況（廿七日）

◇大阪綿絲　前場

限月	寄付	前引	寄付	前引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花　前場　當限 [illegible]　先限 [illegible]　後場　當限 [illegible]　先限 [illegible]
◇横濱生絲　前場　當限 [illegible]　先限 [illegible]　後場　當限 [illegible]　先限 [illegible]
◇大阪砂糖　前場　當限　先限　後場　當限　先限
◎現物ある砂糖　八九五圓
◇鐵金銀　前日　本日　大引　當限 [illegible]　先限 [illegible]　現物 [illegible]

海外經濟電報

倫敦 銀塊 / 紐育 米棉 / 印度 棉 / スチール株 / アナコンダ株 / 日米爲替 / 英米爲替 / 紐育銀塊

各市場はクリスマス祭にて休會

硬軟共に手控へ 氣乘薄閑散 春高見越濃厚

前場 大納會接近するも硬軟共に手詰めの見送り人氣鈍く外電の閑氣配に北濱の雜株高取引所株安の區々狀態を眺めて東新二一六四八と不變、朝新は四圓四七と七高取六八圓」と地場株のみ強硬に寄付いたが他は見送られて全部不申の閑散商狀に始り、續いて朝新は八十錢七十錢と軟化し四十錢もつけたが〆復歸返して八十錢七十錢から五十錢と止めた、取新は利喰押しと押目買ひの交錯に六圓丁六圓五から五圓九と止め、大新は七圓」の步みから七圓三と止め拓新は一三圓五安取は十四圓八の九圓九と步みにつけたが引不申と朝新中心の商內乍ら氣乘薄の揚面であつた

後場 硬派の利喰押し強理して新規に買ひ支へる者もなく北濱の諸株一齊三圓五下放れ寄付後のギリ高を眺めて東新二一五圓一大新一二六圓九朝新四圓三朝取六八圓丁と崩れて寄付き結局斯の如く止めた

株式雜觀

換物運動の先端を行く證券買の大勢は依然として不相變派の手仕舞利用にも拘らず大手筋買氣は依然衰へ續けてゐるので强硬な步調は何處へぬ▲▲年末資金手當で日銀發行高一億三千五百萬圓と大飛躍を示してゐるのは好材料たるを失はず▲がコールは東京で普通物二錢二厘と引締を見せ年末資金が例年と同樣に可なりの緊張を呈してゐるのを見せ▲一面株式を金に代へんとするマバラ筋の換金急きあるのも決して輕視されぬ▲かくてアト一期を控へた市場は一面マバラ筋の節で落しが可なりの程度に行はれて後け愈手方筋の一齊買付が行はれはせぬかがある▲大納會は平穩裡に遂げられる空氣であるも來年の初立合以後け急騰が豫想されるから春高見越しは益に洋々たるものには押目は斷然買つて出るべきだ

穩建步調

クリスマスで外電なく海外は閑氣配にて仕手も硬派は買つかれて積極的に出動する者なく軟派も落着見越の牽制に實らず、北濱の鐘新日產等なから東新大新軟調寄付を映して當所も人氣萎だ落はずの形である、現に角從來の上げ步調が殆ど一本調子で浮押といへば東新が高値から十五圓高値の棒下でそれでも二百圓台はどうしても崩れ

理想買中心の波瀾汹湧

期米界の本年回顧

◇……金再禁と爲替の暴落はわが產業界の各部門に多大の效果を與へてゐるが米は價格躍進のものが價格躍進の最大原因をなしてゐるだけ一般の關係とはその效果を異にし滿洲市場は理想買ひ積極のため却つて現物の重壓に毎月伸力を押制され一方正米は不足するものゝ過剩するの結果を誘驅して先高見越しに現物を思惑した者は徒勞に歸した揚句金再禁の作時が漸くにしてその效果を現はし米界に取つて將來忘れる事の出來ない苦い經驗を嘗めた年であつた今その經過を月別に回顧してみると

	先値	高値	安値
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇……即ち一月の新甫三限は六年度產米の凶作と金再禁に依る物價高は理想買ひ積極に二十一圓七十錢と前年の大納會に比し一圓三十九錢の突飛高に初會し八日二十二圓四十錢と更に突進せしが大發內閣總辭職に忽ち人氣逆轉し九日は二十一圓四五錢と急轉直下の暴下げを演じ政友會に組閣の大命再降下となるや買氣再燃して月末は二十二圓七十錢と新値せしも越へて四限の新甫は正米の不從ひ買氣漸はず二十二圓九十錢と中限より僅か三十九錢の上鞘に生れ買米筋は買替へに三圓を高値として保日漸落步調を辿り四月中旬は二十圓三十五錢の新安値に叩き込まれたしかし下旬は政府買百萬石の買替へに稍々回復して五月に入ると聯盟總會も無事閉會を遂げ又上海事變は停戰協約の成立に依然株式の奔騰を受けて一層理想買ひを夢り新甫七限は二十三圓〆三錢から九錢と漸の高値を突破して從衝した

◇……五月一日現在の殘存米意外の增加と不景氣に依る消費減を看護し一方政界は犬養首相の兇變に內閣總辭職となり買方狼狽の投物續出に中仲は脆くも廿圓臺に反落し擧國一致內閣の出現に政局は安定せしも米國財界の危機は金の輸出禁止說を傳へて株式の俊落に買方の投物續出す、途に二十圓五十錢と恐怖相場を出現し硬派の陣內に死屍累々の有樣であつた、かくて彌次の投物、巡後の新甫八限は政府第三次の買替へ說に二十四圓七十錢と六十三錢の上放れに發會し折柄打續く天候の快晴は鼻息を凹ませ一圓二十一錢と壓迫し大氣分衰り更に二十一圓十七錢と引縮めつたが吹値は遂さず買米筋が凶濟せるので十九圓五十錢と一頭に激戰に連日低落下を繰返した

◇……七月に入るや折柄の現境高と株式の好轉に九限の新甫は二十三圓丁度と六十三錢の大上鞘に發會し阪神筋の猛烈買ひで二日更に二十四圓二十錢と踏騰なし愈々本舐[illegible]

[illegible]理に板挾みとなつて一ヶ月往來相場に推移せしが十一月に入ると[illegible]

朝新買腰强し

インフレ期待景氣へと持ち來つて此の好材料も早や一巡相場に織込まるゝに至つたとする硬派の主力は先の新東二十三圓台を今年の天井と見てこれ以上の買付きは懐飛しておもむろに來年度に具へる態度である

朝新は日步十八錢代引四十三百株と何れも增加してゐるが代引殘れといふ利の懸念はなくその增加は某有力筋の受株によつて直ちに減少した前例もあり、他株が一齊一の嫌氣商狀の中を有力筋が十四圓台に迫る勢で利殖の現狀では前途は依然望み多きを示し四十四圓台は頭力に買支へられその朝取も新高値の朝戰に八四丁と七十圓台に迫る勢で利殖懸念と有力筋の買占め等は買安心を與へ、硬軟共の意向に相不變商狀を呈してゐるも他株安の壓力で無闇に追ひ縋ねてをり人氣的に淋けざる態である

短期手口表

朝取　賣方黃二〇立山八〇計一〇　買方黃五〇立山五〇
東新　賣方白井二〇金北二〇京證九〇成清四〇松山二〇吉野九〇計二八〇▲買方櫻井三〇白井一〇金北五〇徳榮二〇京證三〇松山二〇古野四〇立山八〇
朝新　賣方櫻井一九〇白井七四〇黃四〇徳榮三〇山口一六〇吉野五九〇成清五〇松山一六〇吉榮一〇〇計一八五〇▲買方櫻井一八〇白井二四〇黃一三〇金北一〇〇徳榮一八〇山口一九〇京證一九〇
松山五〇吉野二六〇田中一〇立山三三〇
大新　賣方黃二〇京證二〇成清五〇松山二〇古野一〇田中一〇計一三〇▲買方櫻井七〇白井二〇京證二〇古野二〇
安取　賣方松山五〇計五〇▲買方白井五〇
拓新　賣方立山六〇計六〇▲買方櫻井一〇松山五〇

東京公債（東京二十七日發電）

東京國債市場正午氣配中頃五分利九九、〇〇第三回五分利八、五五一同四分利八九、六五四同四分利八九、六〇二十二年もの九九、八五二十八年もの九九、七〇

大阪株式市況（大阪電報）

春高見越し氣分濃厚に買氣旺盛であるが何しろ證據金の引上徹底でなる事とて買氣を鬱屈して人氣衰弱い、大阪新東短期前場　賣店四四五四軒、買方七〇軒

京城延へ 總取引高激增

朝取仁川米穀部は二十六日の大納會を以て本年中の營業成績を締め切り各取引店の取引高に對し成績を表彰する筈であるが仁川米穀部に於ける本年度總取引高は小口落しと前年同期の一千七百十八萬八千八百石に比較すると五百十五萬四百石の激增を示し近年稀に見る好成績であつた因みに取引店の成績良好に取引所より表彰を受ける店は左の通りである

表彰取引店

一等	丸福取引店
二等	金太取引店
三等	丸宇取引店
四等	丸マ取引店
五等	丸ッ取引店

正米

仁川（高騰） 清算市場の大納會に暗りとなつた正米は木浦、群山、大邱等の各市場一齊高を受けて前日より更に二、三十錢高の丸仁三等廿二圓十錢四等二十二圓五十錢前の明へなるも前地は値段の如何に拘らず買物が依然として渉なく從つて人氣は益々強硬であるが出廻は內地との取引は前年に較りなく割高の關係上悉つた注文け殆んどなく只常用筋の小口買付けに過ぎないが產地が斯くの如く強物市に推移する結果協合は朝中の外ない狀態である

東京深川在米高 東京深川在米二十七日現在は九十一萬一千九百十三俵と前日の在米に比較して七萬一千六百二十十俵の增加である

暗り中の人氣 仁川清算市場に於ける暗り市の人氣は春高見越しの買氣旺盛に鞘籠み分が頗る活躍となつただけ依然總硬氣分が強い正米は産地の買物つて居るのみが正米は產地の買物熱でさらに前日より二三十錢高を唱へ木浦群山大邱等の相場け三三十錢高から木浦の如きも五十錢も漲騰すると云ふ商狀振り益々盛益々氣分を濃厚ならしめ勘もすると初會の新甫三限け相當は上放れを呈するだらうと云ふ一般の人氣である

大邱（保合ひ） 奥地も愈々上押詰つて小口換金賣りもあり市中地場清潔爭に一時上還つた前方への値を保合ひにて推移し、必需品の手當付は三十二圓十錢程であつたれ殻は三二等二十三圓十錢前後力三等二十二圓七十錢見當を唱へた

木浦（反撥） 出廻り八幅でゐる實地の推奨付けの金屢時付は二、三十錢高見越の實地清潔爭を移して堅氣配を保ち二十二圓八十錢

鎭南浦（小高） 大納會後も出廻依然少なる上に手持筋の買ひ方買物付けかも上つて丸三等二十二圓七十錢四等二十一圓四十錢

釜山（保合） 內地期米の大納會とて地場清算帯は休會とて移出筋、必需筋も採算より高く値手控へに賣方も一部換金もののあり市値平合ひ續行し出廻は値頃ゆえり二等二十二圓四十錢四等外一十圓下タ見當を唱へ五十錢等の取引があつた

東京コール　翌日拂　九厘より九厘五毛　無條件　九厘五毛より一錢五毛　普通　一錢より一錢二厘

的田雙六　〔31〕

長谷川伸 作　藤井清 畫

猪口の傘（一）

茫、西の辨の泥宅の窓に倚り、朝の日を眞向から半身に浴び、月の前にある古年の古櫛に、今年も勢ひよく這ひ初めた、南瓜の蔓類と蔓の手先を、見るともなし眺めてゐる四日雙六は、ひと月前の荒れ狂つた日とは別人のやうに、何事を悩むか憂鬱だつた。

雙六の丁度真後に、窮丈な腕を眞ッ向ふに坐らせてゐるのは、たつた一人の僕、良平だ、その良平の毛深い顏が、恐ろしくむッと膨れ返つて見えるのは、主人雙六に氣に入らぬ行ひあつて、日下叱りつけてゐる最中である爲らしかつた。

「こちら向いてくだされ」

トンと良平の肩にひとしい聲が聞いた癖から、薄く涙の跡が泣つた。

「意地い」

「何ちや無い。そんな事いつたとて斬込まねえだ。こちら向いてくだされ」

「お前は何をしてゐるのだ。居睡つてゐるのでない」

「さうとも、知つてるだとも」居睡りしてゐたら打叩つとかねえ」

「何を。居睡つてゐたら、どうする？」

「斬れた、抱いて行つて眼医へ賦ッ脚がすだ」

「良平」

「何だね」

「お前にはどうして捕者の成人したのが見えぬのだ。見ろ。雙六は最早子供でない」

「何をいつてるだ。駄目だそんな事をいつて威張つても、良平では駄目だ。相手が良くねえだ。駄目さ」

「駄目なら駄目でいいから、傍く あちらへ行つてゐろ」

「厭な事だ」

「何處へ行くが厭なら、捕者の方から出て行く」

すッと起つ雙六の、勝れぬ顏色の顏を見あげて、同じやうに良平も起ちあがつた。

「出て行くなら、良平もお供しますだ」

「何？」

雙六は、不愉快さうに、顏を窓の外に窓ち向け、

「では、お前だけで出て行つてこい。わしは家にゐる」

と、元の坐に戻く主人と同じやうに、良平も坐つた。

「それだつたら良平も家にゐますだ」

「强情いなあ」

「腰けてちやなあ」

「もう一度いつてみろ」

「怒つたですか」

「腰拔けとは何たることだ、お前でなければその儘にして置かぬ」

ひと月ばかり前に、酒名田三郎次を斬つた時も、雙六はこんな顏をした。

が、良平は、物ともせぬ顏色、いやそれより、思ひ切つて行きさうな細い眼つきを雙六に向けた。

「腰拔けでないと、あんた樣云ひますだか」

「わしは腰拔けでない」

「ほッ、良い聲だ。さういふ聲とした聲でなくちやいけませぬだ、良平は、あんた樣が、この中から女の腐れたやうな聲ばかりするので、世の中が面白くなくなつてゐましただ」

「嫌はぬ。お前は苦手だ」

「往生しましたですか」

「馬鹿いへ。何が腰拔けだ、いつてみろ」

「それが云ひたくて成らなかつただから、云ふとも。あんた樣は何故あれ以來安閑としてゐなされますか」

「安閑？ わしは、そんな事してゐない」

「だれを斬りましたぞ、その後—」

「—酒名田三郎次を斬つた」

「その後の事でござりますだ」

「———」

「だれも斬らぬ、一月にもなるのにたつた一人も斬らぬ」

「さう／＼斬れるものではない。敵手だとて生きてゐるのだ」

「死んだものを切るのは當然だけだ」

雙六はプッと失笑してしまつた

京城日報　朝刊

朝鮮野球史

大島勝太郎著　四六版布装・二百七十頁　定價金貳圓七十錢・送料鮮内金二十錢

スポーツは躍る……

半島野球界の所産！

鐵道圖書館主事林氏序文の一節……我朝鮮の球界の如き過程をたどつて今日に及んだのであるが、[illegible]て球史を傳ふる古い時代の選手、ファン諸君は[illegible]往年の仲間では今[illegible]の内に何とかして纏めておきたいと寄々語り合つたものである。だが何分にも資料蒐集が困難である上、その掌に當るべき適當な人が無かつたので、我朝鮮野球史はこの儘闇の世へ葬り去られるより外なかつたのである。然るに幸運にも往年唯一の名スコアラーとして、誰もが許してゐた大島君が、今夏『俺がやらう』と名乗りをあげた。かくて將に亡びんとする朝鮮野球史は氏の限りなき努力と忍耐の下に、晴れの世に浮び出たのである。……

發行所　朝鮮野球史發行所　賣捌所　大阪屋號書店

本店　京城府南大門通二丁目十四番地　電話光化門七六〇番　振替口座京城二一〇五番

株式會社　漢城銀行

取締役會長　白完爀　專務取締役　堤永市

支店　出張所（京城南大門、同東大門、同西大門、同本町、水原、驪州、大田、大邱、釜山、[illegible]）

神の賜物

罪の拂ふ價は死なり、然れど神の賜物は我らの主キリスト・イエスにありて受くる永遠の生命なり。ロマ書六ノ二三

この賜物はお近くの基督教會なり又は京城新生會へお申込みになれば得られます。

○信仰と修養の書籍を貸與致します

京城府蓬萊町三ノ二二（ケール邸）

京城新生命

萬黑燒製造所元祖　京城太平通一ノ一三　電話光化門一五六八　小松商會

奥様直々

いつも御馳走様に相成り、然も奥様直々のお酌、全く恐れ入つてゐ

酔ごゝち一番

清酒　千代田

w24

世界知識

世界は刻々に動く、本誌を讀まねば時代に遅れる速に讀め

現代米國の解剖

▽新大統領と新政府の政策　大山郁夫
▽驚くべき米國の經濟的國力　阿部賢一
▽腐敗せる米國政界の裏面　清澤洌
▽米海軍の新威力航空巡洋艦　伊藤正徳
▽ヤンキーとヤンキー氣質　石川欣一
▽エロ的に見た米人の社會生活　四至本八郎
▽米國に於ける非合法運動　前田河廣一郎
▽米國の癌たる黒人問題　不二浩三
▽新政府と禁酒法の運命如何　藤田進一郎

蒙古奥地大踏破　松浦賢二郎
ペルシヤ旅行記　鈴木一
大ナイルを語る　廣瀬滿敏
南米の大[illegible]

一九三三年世界の豫診

▽世界の將來はどうなる　五來欣造
▽世界の景氣はどうなる　前田榮一
▽獨逸の將來はどうなる　ドン・ガト
▽印度問題と英國の將來　ビハリボース
▽黄金蓄積國フランスの將來　板倉進

外交秘話
滿洲國顚覆陰謀　米田實太郎
悪魔島脱出記　志原達夫
祖國を賣る女群　浦新之助

▽世界の金産額　渡邊博士
▽魔の北氷洋探檢　グロモフ
▽四千年前の古城　一氏義良
▽海外邦人成功者　布利秋
▽世界の貨幣　吉城盛富

最古の歴史に輝く日本一の科學雜誌　獨特の編輯絶對他の追隨を許さぬ此内容を見よ

全頁アート紙印刷　劃期的の大雜誌！

新年號　特價八十錢　送料三錢

科學画報

落下傘降下と心臓の働き　我孫子三郎
オートジャイロの軍用的價値　吉田毅雄
双兒や三兒の生れる理由　中島精
金山の發見ローマンス　信夫次郎
やもめ暮しの植物　石川光春
世界の「動く橋」物語　成瀬勝武

五十年後の世界

▽豫想さるゝ人間生活の變化　鈴木庸生
▽戰慄すべき未來の兵器　齋木保
▽海洋上に展開する科學戰　柴田善次郎
▽人影のない未來の化學工場　内田俊一
▽可能の限界にある發明　竹内時雄

現代科學の尖端問題

▽彈丸が通らぬ安全ガラス　永井彰一郎
▽光線電話の實用時代來る　坂本直房
▽無熱電燈の發明成る　[illegible]
▽人造絹糸の目醒しき進歩　厚木勝基
▽目狂るしい石油工業の發展　永井雄三郎

魚に耳があるか　山本常一
鳥類の先祖を尋ねて　永澤圓二
鷄に因む植物二三　本田正次
身邊體溫八話　緒原周
北氷洋の科學探檢　蒲生英男

▽其他諸報欄、科學玩具製作記事等例により興味津々、方に新春雜誌界の一大偉觀！

健康講座
▽生命と光の波長　正木不如丘
▽日光浴の最新學説　秋葉朝一郎
▽お臍の効用と用法　高野六郎
▽體溫調節と發熱　[illegible]

新光社　東京神田錦町一丁目　振替東京三四二〇

改造文庫

★新年絶好の讀物　旅行に爐邊に！

英國勞働運動史　ブレンターノ著　稻岡譯　定價三十錢　送料六錢
多情佛心（上下）　里見弴著　各冊定價三十錢　送料各六錢
[illegible]の世界　宇野浩二著　定價三十錢　送料六錢
山戀ひ　宇野浩二著　定價四十錢　送料八錢
天保赤門黨　土師清二著　定價五十錢　送料十錢
平妖傳（上下）　佐藤春夫著　（上）定價四十錢　送料八錢　（下）定價三十錢　送料六錢
唐人お吉　十一谷義三郎著　定價二十錢　送料[illegible]
時の敗者　十一谷義三郎著　定價四十錢　送料八錢
藝術とは何ぞや　トルストイ著　木村毅譯　定價三十錢　送料六錢

現代哲學思潮　桑木嚴翼著　5
日本美術の知識（上）　中村亮平著　5
レーニンの唯物辯證法　デボーリン著　佐多忠隆譯　2
宗教と信仰の起源　ハインリッヒ・クーノー著　玉城肇譯　3
キリスト教の本質　フォイエルバッハ著　桑田[illegible]郎譯　5
芭蕉遺語集　荻原井泉水校訂　3
聖書物語（舊約の卷）　ヴァン・ルーン著　神近市子譯　3
聖書物語（新約の卷）　ヴァン・ルーン著　神近市子譯　3
愛すればこそ　谷崎潤一郎著　3
愛なき人々　谷崎潤一郎著　3
痴人の愛　谷崎潤一郎著　4
評論感想集（上）　石川啄木著　4
書簡集（上）　石川啄木著　5
書簡集（下・附年譜）　石川啄木著　4
社會主義の發展　エンゲルス著　堺利彦譯　1
マルキシズム論　ディツゲン著　石川準十郎譯　1
辯證法的唯物觀　ディツゲン著　山川均譯　2
婦人論　ベーベル著　山川菊榮譯　6
金融資本論　猪俣津南雄著　4
經濟學の國際知識　高橋亀吉著　2
女工哀史　細井和喜藏著　4
社會の進化と婦人の地位　ラッパポート著　山川菊榮譯　2
マルクス主義經濟學　河上肇著　3
哲學概説　桑木嚴翼著　3
帝國主義論　レーニン著　[illegible]譯　3
帝國主義論　[illegible]　5
唯物論と經驗批判論（上）　レーニン著　山川均・大森義太郎譯　4
唯物論と經驗批判論（下）　レーニン著　山川均・大森義太郎譯　4
俳諧七部集　萩原蘿月校訂　3
伊勢物語　久松潜一校訂　2
奥の細道　芭蕉紀行文集　萩原蘿月校訂　3
樋口一葉選集　樋口一葉著　1

平凡　二葉亭四迷著　1
坊つちやん　夏目漱石著　2
草枕　夏目漱石著　2
それから　夏目漱石著　3
自作曲　民謡集　北原白秋著　2
自選歌集　湖の螢　齋藤茂吉著　2
自選歌集　十年　島木赤彦著　2
自選歌集　川のほとり　古泉千樫著　2
自選歌集　松の芽　中村憲吉著　2
自選歌集　海やまのあひだ　釋迢空著　4
自選歌集　立春　木下利玄著　2
自選歌集　花樫　北原白秋著　3
自選歌集　人間往來　與謝野晶子著　2
自選歌集　樅の木　窪田空穗著　2
自選歌集　野原の郭公　若山牧水著　2
自選歌集　原生林　前田夕暮著　3
自選歌集　空を仰ぐ　土岐善麿著　2
自作曲　童謡集　北原白秋著　2
自作曲　國民歌謡集　北原白秋著　2
自作曲　舞踊詞集　北原白秋著　2
少年の悲哀　國木田獨歩著　2
運命論者　國木田獨歩著　2
作者別萬葉全集　土岐善麿編著　6
作者別萬葉以後　土岐善麿編著　6
出世　他廿七篇（現代物2篇）　菊池寛著　4
無名作家の日記　他廿三篇（現代物1篇）　菊池寛著　5
恩讐の彼方に　他廿八篇（時代物）　菊池寛著　5
噂の發生　他廿六篇（現代小説集）　菊池寛著　4
父歸る　他廿三篇（戲曲現代物）　菊池寛著　5
藤十郎の戀　他廿九篇（戲曲時代物）　菊池寛著　5
眞珠夫人　菊池寛著　6
慈悲心鳥　菊池寛著　4
新珠　菊池寛著　5
火華　菊池寛著　4
受難華　菊池寛著　5
赤い白鳥　菊池寛著　3
明眸禍　菊池寛著　5
新女性鑑　菊池寛著　3
陸の人魚　菊池寛著　4
第二の接吻　菊池寛著　3
東京行進曲　菊池寛著　3
結婚二重奏　菊池寛著　3
不壞の白珠　菊池寛著　3
芭蕉と夜船草の詩（以上十九篇にて菊池寛全著作集完結）　吉田絃二郎著　3
短歌集　石川啄木著　4
詩集　石川啄木著　5
小説集（上）　石川啄木著　6
小説集（下）　石川啄木著　5
一握の砂・悲しき玩具　石川啄木著　2
雲は天才である・葉書・あこがれ・他　石川啄木著　1

★の冊數	1	2	3	4	5	6
定價（錢）	二〇	三〇	四〇	五〇	六〇	七〇
送料（錢）	二	四	六	八	一〇	一二

發行所　東京市芝區新橋七丁目　振替東京八四〇二番　電話芝(43)一一二二・一一二三・一一二四　改造社

鎮咳　祛痰

ブロチン

藥性緩和、氣味佳良、無副作用性にして安んじて用ひ得べし。

咳嗽、喀痰を伴ふ凡ての場合又小兒百日咳に對し良效あるは、本品發賣以來、十餘年に亘る多數の臨牀經驗により確認せらるゝところなり。

粉末、錠劑、液劑各種　説明書進呈

東京・室町

三共株式會社

解熱鎮痛

オボピリン

特許　三共アスピリン
品質至純の國産品

感冒、頭痛、齒痛、ロイマチス性疼痛諸症に卓效を奏し、胃障碍其他不快なる副作用を來さざるの特色を有す。

包裝　錠劑　10錠入　20錠入　粉末　25瓦入　其他大量入あり

東京・室町

三共株式會社

雨か風か!!

再開後に於る第六十四議會

各方面から注目される 微妙なる政局の動き

【東京電報】政局の危機を多分に孕んで開會された第六十四議會は、二十七日を以つて年內に於ける形式的議事の全部を完了したので、明春一月二十日まで休會し、翌二十一日再開して愈よ本舞臺に入ることになるが、雨か風か微妙な政局の動きは多大な關心を各方面に持たれてゐる

議會振肅案

再開議會劈頭に上程 廿九日委員會を開催

【東京電報】議會振肅案は貴族院に於て修正し二十六日衆議院に回附して來たので、秋田議長は政、民兩派に之れを內示し、來る廿九日衆議院議長官舍で議會振肅委員會を開き、右の案を議了し明春休會明け議會の劈頭に關係法案を上程する事となつた

衆院 各委員長及び理事決定

【東京電報】衆議院の各常任委員長および理事は左の如く決定した

豫算委員長 山崎達之輔（政）
理事 淵井 甚三（政） 津雲 國利（政） 小野寺 章（政） 山本 槇平（政） 太田 正孝（政） 木村 正義（政） 中島彌團次（民） 小山邦太郎（民） 西脇 晋（民） 風見 章（國）
請願委員長 山下 谷次（政）
理事 大崎 清作（政） 岸田 正記（政） 渡邊善太郎（政） 田尻生五郎（政） 手代木隆吉（民） 山田 助作（民）
決算委員長 後藤 亮一（國）
理事 山崎 猛（政） 瀬川 嘉助（政） 三善 信房（政） 船田 中（政） 櫻井 兵五郎（政） 林 平馬（民） 濱野徹太郎（民） 福田 虎龜（民）

本年掉尾の定例閣議

【東京電報】本年掉尾の定例閣議は廿七日午前十時卅分より首相官邸に開かれ先づ首相より財政整理に伴ひ稅制の根本的改正を圖るため、稅制整理改正準備會を設立したいと提案、各閣僚何れも贊成次いで

三土鐵相より最近議會の一部に鐵道豫算について兎角の說があるから說明したいと前提し鐵道收入は激減し六年度は三年度に比し一億一千萬圓の減收を見た、その原因は財界の不況、自動車網の發達等が重なるもので、財界不況は好轉すべきも第二、第三の原因は益々加はるばかりである、而して現在のまゝ推移すれば鐵道の借金利拂にも窮迫する狀態にあるから、明年度豫算において經營法を變更するの已むなきに至つたもので、建設計畫の改訂、私鐵補助削減は已むを得ぬ、依つて議會において誠意を以て說明すれば了解を得るものと思はると詳細に說明、これに對し加山、山本その他二、三閣僚より質問あつて零時半散會

會明け議會に御批准を仰ぐ旨を述べこれにて散會した

民政の宣言決議 起草委員決定

【東京電報】民政黨總務會で、明春大會における宣言決議の起草に關して一任された町田總裁總務小山幹事長の兩氏は、協議の結果左の諸氏を起草委員に指名した

川崎卓吉、小山松壽、小川鄕太郎、松木忠雄、山桝儀重

閣議決定事項

【東京電報】二十七日の最終閣議で決定せる事項左の如し

一、稅制整理準備委員會設置の件
一、工業用アルコール、酒精その他主成分有飲料排除稅法規則中改正の件
一、兵役法施行令中改正の件
一、朝鮮酒稅令中改正の件
一、朝鮮鑛業令中改正勅令案
一、朝鮮刑事令中改正勅令案
一、人事
內務省地方局長 安井 英二
陞敍高等官一等（各通）
農林省技師 片岡 謙
同 石崎 芳吉

首相葉山へ

【東京電報】齋藤首相は夫人同伴二十八日午後一時葉山御用邸に伺候、御機嫌奉伺の上三十一日朝歸京の豫定である

畏くも戰傷病兵に御菓子下賜

【姫路電報】兩陛下には畏くも今回特に姫路第十師團戰傷病兵に對し、御紋章入り御菓子を下賜あらせられたので、二十七日午前九時三十分各衛戍病院長を師團留守司令部に集め、嚴かな傳達式を行つたこの光榮に浴したのは姫路二十七名鳥取、岡山、松江各十四名、計六十九名、外師團管外にて療養せるもの二十六名であるが留守師團長からそれぞれ傳達した

政友會 納の代議士會 昨日院內で開會

【東京電報】政友會納めの代議士

米穀統制調査會 小委員會案決定

管外移出許可制削除

【東京電報】米穀統制調査會特別委員會小委員會は二十七日午後二時半から農相官邸に開催、前日論議の中心となつた管外移出米の許可制度は依然委員の反對多きためこれを削除し左の如き小委員會案を決定、午後四時散會した、而して該案は一月十一、二兩日開催の特別委員會に諮り政府案として議會に提案されるものである

小委員會案

一、目的 本制度の目的は米穀の數量及價格の調節を圖るにあり

二、數量の調節
（イ）米穀の輸出入の許可
（ロ）政府が必要ありと認むる時は期間を指定して外國米、粟その他の雜穀の輸入稅の增減若くは免除を爲し、又は粟その他の輸入を制限することを得
（ハ）米穀の調節 出廻り數量の調節及地方的遍在の調整を圖るため、各道府縣、朝鮮、臺灣の各月の管外移出量を推算し、全國を通じ移出數量月別平均的ならしむる爲め出廻り期に於いて買入れを行ひ、出廻り期以後に賣却を行ふ

三、內地に於る價格の公定
（イ）最低價格は米穀生產費物價その他の經濟事情を參酌して定む
（ロ）最高價格は家計、米價、物價その他の經濟事情を參酌して定む
政府は公定價格を維持するため指定する市場に於て最低價格に依る買上げの申込み、及び最高價格に依る賣渡しの申込に應じて米穀の買入れ又は賣却を行ふ

四、前各項の實行上必要なる調査に關しては命令し、又は處分を爲すことを

附記

一、產業組合、農業倉庫等をして自治的統制を圖らしむること
二、內地、朝鮮、臺灣を通じ米穀の生產を統制する計畫を實行すること
三、前項の目的を達成するため關係當局者その他の者より成る委員會に諮問すること
二、出廻り期に於ける朝鮮米、臺灣米の殺到を防止するため有效適切なる方途を講ずるため、中央及兩總督府に於て充分なる協議を遂げ遺憾なきを期すること
四、現行特別會計は之が整理充實を圖ること

八年度から實施の時局兵備改善案

陸軍省發表（廿七日夕）

【東京電報】陸軍では六十四議會の協贊を經て八年度より行はるべき時局兵備改善案につき、廿七日午後五時半左の如く發表した

八年度豫算 編成終り、愈よ明年度に於て實施し得ることゝなれり、而して今や內外時局は滿洲事變發生を契機とし非常時の狀態に推移し、その動搖を避けざるべからざる一方、日滿議定書に基づき滿洲國內の治安維持に任ぜざるべからず、軍の裝備も現狀を以て滿足し得ずこれが改備の必要痛切なるものあり、其兵備改善案の生じたる所以にして巨額の支出を國庫に仰ぎし理由なり、時局兵備改善案の內容は大別すれば左の四項に分つことを得

一、在滿兵力の充實
二、補備教育の充實
三、緊急を要する諸制度の改善
四、作戰資材の整備

一、日滿議定 書の示すところに依り滿洲國の治安維持を目的とする兵力を滿洲に保持せんとするものであるが今日の派遣部隊の編成は數に比し實力伴はぬを以て明年度に於てその內容を充實し、これに飛行機、自動車、戰車、重砲、鐵道、通信等の技術部隊を增加し困難なる任務に適せんとす

二、補備教育 の實施は兵備改善新式部隊の增加に伴ふ人員を養成せんとするもので、平時他の軍隊にある人員又は在鄕既教育將校下士官兵に對し、臨機應急的の教育を施さんとするもので機關銃、飛行機、戰車、ガス防禦、通信、測量、測音等技術習得教育を行ふものである

三、緊急を要 する諸制度改善にして具體的事項は
（イ）將校生徒の增加
（ロ）短期志願將校の制度
（ハ）納金制度を廢し兵役勤務の均等を期すると共に、豫後備幹部補充を合理的ならしむる幹部候補生制度の改正
（ニ）通信補充幼年兵の採用
（ホ）飛行隊戰車隊一部の擴張
（ヘ）ガス防禦教育機關
（ト）軍隊整備

四、作戰資材 の整備にして主として前述兵備改善の結果に伴ふものなり

要するに經費に於て巨額に達したるも、時局の要求止み難くこれが實現を期したるものなり

三土鐵相 小川氏と會見 鐵道問題で

【東京電報】三土鐵相は鐵道問題に關し二十七日午後、前鐵相であり氏の親友である小川平吉氏と會見種々懇談を遂げたが會見後語る

鐵道問題は黨の方に大分誤解がある、小川君もこの點をよく諒解してくれたが鈴木總裁も話をすれば誤解を解いてくれるであらうと思ふ

熱河の風雲急!!

多數の武器を輸送し 學良の對日戰備露骨

【錦州廿七日發電】學良の熱河に於ける對日戰備いよ〳〵露骨となり、數日前より乾溝鎭昌の三ケ聯隊編成の正規軍第十九旅を夜行軍にて凌源一帶に前進せしめ、第十六旅の補充部隊乾溝鎭に入り、第十二旅長柳見先は陳美營子に司令部を置き孫德全を司令に命じた、又山海關方面より赤峰、朝陽等に至る軍用電信線を架設し住民を強制徵發して軍用道路を築造しつゝあり、北寧鐵路局より百五十萬元の借款成立、遼西軍數團に配給すると共に多數の武器を十三輛の貨車にて輸送しつゝあり、錦西方面より錦州攻擊を企畫、近く積極行動に入らんとするもの、如く、我方では頗る重視してゐる

前途を期待される軍國日本の航空界

陸軍では特に重視し 各方面を改善充實

【東京電報】滿洲上海に目覺ましい活躍を續け、皇軍の華と謳はれた航空兵科については陸軍でも特に重視し、八年度に行はれる兵備改善にもこれに重點を置き各飛行隊の機能充實、八年秋に行はれる特別航空演習など著しい改善擴張を見せてゐるが、一方人的要素にも多大なる關心を拂ひ、八年度より最初の試みとして少年航空兵十數名を採用する外、更に將來の士官の能力を向上せしむるため從來各務ケ原（二）太刀洗（四）立川（五）平壤（六）各聯隊等一部の飛行隊のみに配屬した士官候補生を、全國八ケ所の各聯隊に配屬して若い候補生時代より戰鬪、偵察、爆擊の練習に努めしめ八年二月よりこれを實施することになつた、又陸軍候補生數も從來年約二十五名に限られたのを逐次增數して、軍國日本の航空界はこれ等若人によつて輝かしき前途を期待さるゝに至つた

京城府特經 審議の初府會 一月中旬招集

漸く査定を了した京城府の第一、第二兩特別經濟審議のため一月十五日頃初府會を招集する筈であるが、本豫算審議の府會は三月中旬頃となる模樣である

支那駐露大使 顏惠慶を任命

【南京廿七日發電】本日の行政委員會議は顏惠慶を駐露大使に正式任命した、又東北義勇軍を積極的に援助するに決した

軍司令部の御用納め式 廿八日午後

朝鮮軍司令部では廿八日午後一時卅分軍司令部講堂に全部員集合、川島司令官の下に御用納めをなすことゝなつた、これに對し部員一同を代

禁酒法案を衆院に提出

廿五未滿は禁斷の水 意氣込む禁酒同盟

【東京電報】廿七日衆議院に禁酒法案が提出された、提出者は丸山浪弥、伊藤仁太郎、江藤源九郎、山枡達也、星島二郎（以上政友）谷原公、坂、幸太郎、大島寅吉、村松久義（以上民政）栗原彦三郎、鈴木正吾、風見章（以上國民同盟）安部磯雄、杉山元治郎、小池四郎（以上第一控室）で二十五歲未滿の飲酒を禁じると共に、酒を強要販賣する事を禁ずるものである、これに贊同し全國十九團體よりなる二十五歲未滿飲酒禁止法期成同盟では、議會休會中全國十六萬の同盟員を動員し、各選擧區毎に一萬の請願書を集め休會明け議會に提出し、同法案の成立をはかる事となつた

神社規則 目下立案中

內務局地方課では現行神社寺院規則（府令）中の神社規定において內地の如く社格制度の確立と公共團體からの神饌幣帛料供進制度、及び供進使の服制を如何にするか等を主眼として立案中であり、現在の無社格の朝鮮の民社に自然社格が生じるわけで、同時に神社寺院規則とは別個に獨立した神社規則（府令）の下に統制される模樣である

土地改良への補助增額 水組に振向く

本年度朝鮮の土地改良政府補助金は既定の三百九十萬圓に五十九萬圓の增額要求を認められ本年度擧行豫定に對し百卅一萬圓の增加を見ることになつたが、右は積極的產米增殖に投下するのではなく疲弊せる水利組合を救濟する爲めに振向けられるものである

故林少將以下 論功行賞 明年一月發表

【東京電報】上海事變に名譽の戰死を遂げた故歩兵第七聯隊長林大八少將以下六百餘名に對する戰死將兵の論功行賞は、何分多數なので到底年內に發表に至らず、明年一月に發表をみる筈である

色服獎勵に伴ひ染料を研究

中央試驗場の完成を待つて明春講習會を開催

色服獎勵は自力更生運動によつて拍車を加へられた形にあり、全鮮的に民衆の自覺を呼びさましつゝあるが、染料に就いては指導者側でも充分の知識なき爲め高價な染料を買はされたり、最も多く行はれてゐる硫化染料は素人の使用は危險があり、衣類の耐久力を損する結果となり、或は色止め等の技術充分ならざる爲め染料の濫費を來すおそれがあり、色服獎勵の先決問題として之等の點を充分研究してかゝる必要があるので、本府中央試驗所に於て目下自給染料の研究を續けてゐるが、その研究完了を待つて明春京城に各道指導者講習會を開催する筈である、尙當局としては各道へ『染方の注意』につき一通り指示することになつた

石井子の渡歐 一二月間延期

【東京電話】石井菊次郎子は歐洲視察の爲め明春一月九日出發の豫定の處、健康思はしくないため一二ヶ月延期することゝなつた

して千葉拓理部長の挨拶があり、明けて元旦は午前十時卅分全職員參集の上拜賀式を擧行、十一時卅分から同社で同社員一同の年賀式を催す

堤拓務次官滿洲へ

【東京電話】堤拓務次官は大連、新京、ハルビン等北滿一帶視察のため廿八日午後七時半東京驛發、廿九日神戶出帆のバイカル丸で渡滿することになつたが、主としてチャムスの移民を視察の上朝鮮經由歸京の豫定

鹽田擴張計畫 十二年度に完成

各年度の經費割當額

明年度以降五ヶ年繼續、總額一百十萬圓の經費を承認された專賣局の鹽田擴張は、同年度完成の昭和十二年度には一千百町步の鹽田が完成することゝなり、鮮內の需消費量五億八千萬斤の四分の一が製出される豫定である（從來二億八千萬斤は外國輸入）、尙明年度以降の經費割當及び擴張鹽田は次の如くである

初年度四十萬圓で三百町步、二年度六十二萬圓で四百町步、三年度六十八萬圓で四百町步、四、五兩年度は二十萬圓宛で擴張鹽田の仕上げを行ふことゝなつてゐる

專賣局御用納式

專賣局に於ける御用納式は二十八日午前十時四十分、新年御用始式は一月四日午前十時二十分何れも同局會議室に於て擧行される

大株短期引跡

大新	百十七圓丁（廿錢安）
鐘新	百卅一圓五（十錢安）
日產	九十三圓五（四十錢安）
東新	二百十六圓丁（十錢安）

京城教化團體聯合會組織

府尹を創立委員長に推し 來春早々總會を開催

自力更生、國民精神作興の運動を續けつゝある京城府內各教化團體、婦人團體、宗教團體は此際一致協力して社會教化に盡力するため教化團體聯合會を組織すべく去る二十日府內創立委員會を開催した結果は既報の通りであるが、此程別項の如く趣意書を定め井上京城府尹を創立委員長に推し、漸く此處に陣容成り社會教化のため活躍することゝなつたが昭和八年早々には創立總會を開催する筈である

趣意書概要

今や我國は內外の情勢極めて重大危機に遭遇し、思想に外交に經濟に將又產業に革新を要することは切實なるものあり、而して各方面に於て專門的にこれが對策を講じ局面打開に努力しつゝあり、抑々この非常時を招來したる主因は一般國民の近代思潮と文化の外觀に心醉し、其の生活樣式の基調を物質的に形成したるに因る事今更多言を要せず

茲に於てか 政府は遂に民心作興運動を策し、擧國一致自力更生の實現を期し、國民精神作興に關する詔書渙發十周年記念日を卜し先づ全國的に詔書奉讀式を擧行し民心の喚起を促したり、吾人顧みて詔書を拜誦して感激益々深きを覺ゆ、此の時に方り苟も教化の事業に從事するもの豈拱手傍觀し得んや

惟ふに國民 精神作興更生を期するは吾等教化團體の使命にして其の責任の重且つ大なるものあるを覺ゆ、從つて此の大事業の達成には各團體の大同團結により綜合的威力を發揮するの必要を痛感す、是れ團體聯合會の創設を企てたる所以なり、希くば各團體に於ては日本民族の千古不滅なる傳統的精神の更生を目標として本會の趣旨に贊同し奮つて參加せられんことを切望して已まざるなり

從來の非常時を強調し、明ある國民生活を確立せんには國民等しく建國精神に立脚することに於て綜合的效果を擧ぐべきものなりと確信す

兄部府囑託榮轉

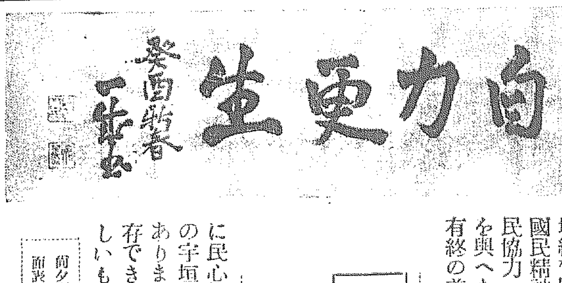
京城府勸業係囑託兄部讓輔氏は今回下關商工會議所理事長に榮轉することゝなり、二十六日附發令された、同氏は府の七年度新規事業たる產業調査委員會の基礎確立のため特に聘せられた篤學の士で、

人

◇森義信氏（朝鮮總督府遞信局保險監理課長）歐米視察歸任挨拶のため二十七日本社來訪
◇植五郎氏（朝鮮軍法務部長、陸軍一等法務官）就任挨拶のため二十七日本社來訪

本朝刊で年內の朝刊を休刊致します

昭和八年新年號附錄



宇垣總督揮毫の『自力更生』を進呈

昭和八年新年號附錄として我が社では讀者諸彥に洩れなく宇垣總督閣下の御揮毫『自力更生』を進呈することになりました。內鮮官民協力一致の民心作興、自力更生運動は、半島大衆に深い感銘を與へましたが、自力更生運動は夙夜相響め相勵まさゞる限り有終の美を濟すとは不可能であります。茲に我社は顧みてさきに民心作興に關する聲明を發し、半島人士を奮起められたところの宇垣總督閣下にお願ひして『自力更生』の御揮毫を得た次第であります、この附錄は縱一尺一寸、橫二尺六寸、紙質も永久的保存できるやう吟味致したものでありまして、時節柄最も相應しいものであることは、我社の最も喜びとする次第であります。

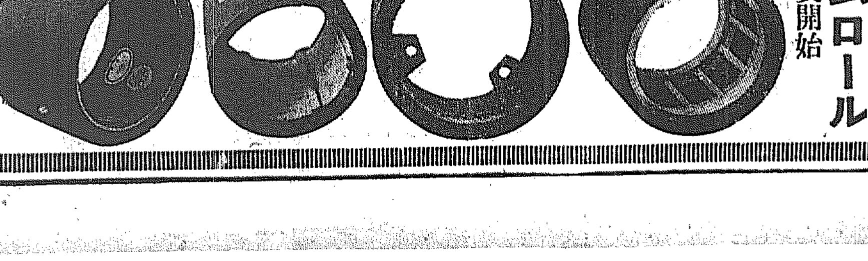
尙夕刊元旦社告の通り本社事業部に於て各位の御保存に便ずるため特價を以て御面裝のお需めに應ずることに致しました 規定御參照の上至急御申込み願ひます

讀者諸彥に洩れなく

全鮮精米業者の福音

斯界第一のニチリンゴムロール 愈々全鮮に直賣開始

ユタカゴムロール 實用新案公告第五四六五號
新案 スピー式用
京光式用
瑞光式用



其他鮮內御使用の各種ゴムロール製造販賣
資本金壹百萬圓 鐵道省海軍省指定工場
日本輪業ゴム株式會社 神戶市灘區岩屋
年中全鮮に出張員を派して御需要家にサービスを勉めて居ります。

父主計儀豫而病氣療養中之處本日午前八時四十分死去致候ニ付謹告仕候
追而葬儀ハ來卅日午後一時大和町西本願寺ニ於テ相營可申候
昭和七年十二月二十七日
京城府西四軒町三五（京拓社宅）
男 檜崎 主一
親戚總代 檜崎 敏夫
友人總代 田淵 勳
同 石川 留吉

眼科專門 金井眼科醫院 京城府若草町（總督府通り） 電本一二五五六

植民 新年號 就職出世案內 別冊附錄
非常時日本と海外躍進時代號
拓殖企業と商業植民發展期
移民送金一億圓激增の對策
海の日本・海外物資獲得法
伯國珈琲大歡迎
移民界インフレ景氣
新歸朝者ばかりの話
村井保固翁の半生…永見七郎
ガイドブック（亞爾然丁篇）
東京市麴町區 日本植民通信社

社說

昭和七年を送る

昭和七年も、こゝ數日を出でずして逝かんとする。顧れば、近年の日本にとつて、昭和七年ぐらゐ事繁くして思ひ出深い年はあるまい。軍事、外交、經濟、世相、いかなる觀點に立つて見ても、非常時の姿をありありと映出してゐるのである。滿洲、上海事變の擴大、國際聯盟の動き、犬養首相暗殺を中心とする從部鬪爭のいはゆる五・一五事件、並に大官名士の暗殺豫謀、銀行ギャング事件、內閣更迭、農村のSOS、ファッショ運動の擡頭、非常時認識への不安、等々數へあげれば、七年度に起伏した事象は、いづれもわが國家にとつて重大性を帶ぶるものが多かつたのである。

◇

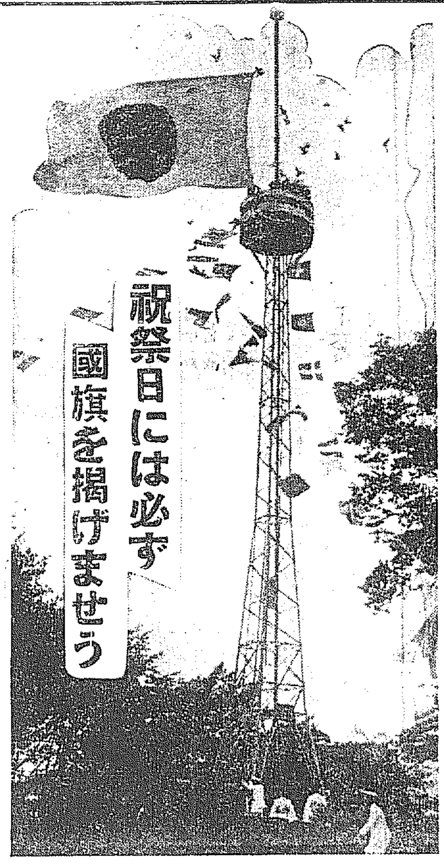
まづ軍事方面では、過般のホロンバイル問題を大詰として一應大物の叛匪は討伐し得たのであるが露支國交復活、南京政府の對日政策激化、張學良一派の策動等によつて、いついかなる軍事的事變を醸さないとも限らず、幸に大事變は惹起しないとしても、滿洲各地における小匪賊の跳梁はなほ相當長期に亘るものと覺悟しなければならない。之に對し、滿洲國が新國家樹立早々のことであるから、軍事、警備の方面に十全の實力を行使することは困難であらうから、從つて皇軍の威力によつて治安を保たねばならないのである。然してそれもまた相當長期に亘るものと見なければならないから軍事經濟方面の負擔加重は元より覺悟を要するのである。

◇

外交問題に就ては、帝國の方針が、既に從來の事なかれ主義から自主獨往の方針に一轉し、殊に滿洲事變、および滿洲國との國交問題等に關しては、既に確固たる方針を以て邁進してゐるのであるから、假令國際聯盟の空氣が、どう動かうとも、懸念の場合における國民の覺悟がきまつてゐる以上、終始一貫當初の方針を以て押切るより外はないのである。尤も、常に他力によつて日本を牽制することを心がけてゐる南京政府が、國際聯盟に見切をつけ、ロシアと結んで、經濟的に、外交的に日本を脅威、牽制せんとしつゝあることは、さもありさうなことではあるが、國際關係の警戒、思想取締等に相當の警戒を加へねばなるまい。

◇

暴力行爲による不祥事件の續發は、最近に至つて、やゝ減退の感はあるが、一層取締を嚴にして、この種犯罪の流行を未然に防遏したいものである。政黨政治の腐敗を刷新するために、もし斯かる暴力行爲による政治的犯罪が生れたとすれば、政黨政治それ自體は深く戒愼するところがなくてはならぬが、一方法治國に於てかゝる蠻行が橫行することは慨嘆すべきである。いづれにせよわれらは昭和七年が、あまりに殺伐であつたと痛感する。來るべき昭和八年は、殺伐的機運を建設的機運へと轉換して、國家の幸福に寄與すべく努力したいものである。



祝祭日には必ず國旗を掲げませう

（カット說明　本年七月十一日南山々頂で朝鮮神宮獻納奉告祭一の國旗掲揚）

民心作興の象徵

「日章旗を尊重せよ」

國旗に象徵された尊き傳統の國家的精神理想を涵養することこそ、國民精神作興の標識ともいふべきであつて、祝祭日その他機會ある每に國旗を掲揚することは我等國民の誇りである。朝鮮に於ても國旗精神が年々普及され、大日本國旗宣揚會朝鮮本部の如きは大久保眞敏氏の篤志によつて、今春朝鮮神宮境內の聖地に日章旗（縱十七尺、巾十八尺）の掲揚塔（全部鐵骨組立）を奉納し、又絶えず國旗尊重のパンフレットを各方面に頒布し、なほ府內各學校ではいづれも國旗掲揚塔を建設して、生徒兒童に國旗尊重の觀念を鼓吹し、更に民心作興運動起るやその御趣旨として尊重されるに至つた。然し鄭重、掲揚の眞意義についてはまだなほ解しない人が少くないのはまことに遺憾で、こゝに大日本國旗宣揚會代表須永清氏の趣旨を掲げる

國旗を掲ぐる眞意義

國旗とは獨立國家の標識であつて、何れの國の國旗もその象徵する所は皆その建國の歷史を傳ふるものか或はその邦國興亡の岐るゝ如き時期に際して國民が悲哀の暗黑より脫して希望の光明に達したる如き永世忘るべからざる重大事蹟を記念する光榮の記録であると歟で國民の心を緊張せしめつゝあるもの又はその國家の現在進むべき道と將來に進むべき理想とを表して常に國民を指導しつゝある目標であり又これを他國に示して居る國民的理想の反映であつてその歷史、國民性、信條、理想及時にはその國土等をも想起せしむるものである。故に各國民教育に國旗を說き或は國旗祭ありて國家的精神を鼓舞せしめつゝありて國旗心の弛緩は卽ち國家觀念の萎靡退嬰である

故に國旗は祝祭日其他に於ける裝飾でないのは勿論單に祝意を表するといふより以上深き意味が存するものであつて少くとも左の如き意義を表示するものであらうと思ふ

一、國民心を一にして國家とその慶弔を共にするの表示

一、國旗に象徵せられたる尊き傳統の國家的精神理想を讃仰することの表示

一、斯の如き國家の下に安康なることの國恩奉謝の表示

一、斯の如き國旗の下に國民たる名譽ある特權の表示

されば國旗の掲揚けたゞ形式一片にあらずして衷心より感謝と喜悅の念を以て掲げたいものである

日章と我國家

日章旗の象徵が包擁する所の意義は無限なれども茲に日章と我國との關係に就て少しく說くとしよう

國勢　我日本の天祖天照皇大神こそは日の御神にましますのみならず大神が三種の神器を授けられ特にその寶鏡を授け給ふに當り「此の鏡は專ら我御魂として我を齋く如く齋きまつれ」と宣ふ鏡はこれ大皇讃に象り給ひしものであつて鏡と同體なる日章は卽ち我建國の精神を表徵し給ふたものである

畏くも天祖を日の御神と尊びまつるは太陽が宇宙に照臨する恩澤の洪大無邊なるに譬寄せて其御德を讃へまつりしものなるべく而して歷代其寶祚を繼がせ給ふを天津日繼と讃へまつるはその神の御子孫が代々連綿として天業を繼がし給ひ天祖の御威德と御仁慈を體して蒼生の上に臨ませ給ふことを頌め奉りたるものである。又其日の御神より分れに岐れ榮えたる我大和民族を男子はこれを日子（彥）といひ女子はこれを日女（姬）といふのである。されば日章旗は卽ち我國體の結晶といふべきものであつてこの國旗を透して我國體を見つめてそこに一層その精華を仰ぎ見るのである

明治天皇御製

くもりなき朝日の旗に天照らす神のみいつを仰げ國民

國民性　我大祖を日の御神とたゝへまつるのみならず天孫が日向の高千穗に降臨し給ふや『此地は朝日の直刺す國夕日の日照る國なり故此地ぞ甚吉き地』と詔り給ひ皇祖神武天皇が東征して登美の長髓彥を戰ひ給ひし時皇兄五瀨命御手に痛矢串を負ひ給ひしかば『吾等は日の神の御子日に向ふは宜しからず今よりは後に行き廻りて日を背に負ひて以て擊たん』と宣ひ遂に斯しての之に勝ち給ふた、又大和國原に都を定めこの地を日高見の國と稱へ給ふた日高見とは日が高上にありて四方限なく照らす地の意である又景行天皇が大和國纏向に都し給ふや「纏向の日代の宮は朝日の日照る宮夕日の日影る宮」と稱讃へ給ひし如き　明治天皇が慶應四年京都に御卽位の式を擧げ給ふやその祝詞に『山城の日高見國を安國と定め奉りて』と宣ふた此の如く歷代皇日表の地を相し都とし日を尊ませ給ふたのである

明治天皇御製

さしのぼる朝日の如くさはやかにもたまほしきはこゝろなりけり

と詠じ給ひ又人口に膾炙せる本居宣長の歌

敷島の大和心を人とはゞ朝日ににほふ山ざくら花

と詠ぜしは我民族が日を愛しその眞率を擧けて淳美、雄渾、快活なる性情を有するを歎ふたのである。而も我民族は此くも國訓に此くも素直なる情に富める如き日の如く金鐵をも鎔さ盡す熱烈純情を深く蔵せることを示すものであつて日章旗は卽ち日本魂そのものである

日章精神十ケ條

天祖と歷聖の御德に服ぜよ

和衷協同共存共榮を計れ

博愛、溫情、寬容、剛健の氣を持て

公明正大にして義勇奉公に勉ぜよ

勤勞を本分として無限の向上を計れ

宇宙の大道を正しく進め

一切平等太陽の如くたれ

根ぢなしに我なし常に報恩感謝せよ

先づ自己の行を常に省みよ

日本人は六合に光被せよ

輝く日章旗　滿洲出動中小興屯敵陣地を占領して萬歲三唱の龍山步兵第七十八聯隊勇士

國勢　吾等がもし天空を仰いで太陽を望めば赫々たる光明と招々として宇宙を照れる壯大無限の感に打たれるのである然るにそのうちに度々この狀を示し得た日の盛、榮、發なる意を記せり盛は顯盛、榮は繁榮、發は進步の意にして是皆我國民の理想であつて我建國の精神も實に茲にあるのである然れども神武天皇が國內を平定し大和に都し給ひ後に働きなき國家の基を拓き給ひ爾後神功皇后に至り國外にもその武威を示し益々國光を輝かせ給ひしも當時我文化は未だ隣邦に及ばざるものありしが欽明天皇以後隣邦の學術技藝を移して我文化を開發し此くてその進展止まず近世に至り歐米の文物を輸し而も皆之れを渾然たる我獨自の文化を形成しつゝありて今や世界の五大國とも三大國の一とも稱へらるゝに至つたのであつて日章旗は實に我國勢そのまゝである

國土　我國號を日本と稱へし起元に就ては明にし難きも推古天皇の御代に小野妹子を遣し隋の煬帝に國書を「日出る處の天子書を日沒處の天子に致す」と記させ給ひし國書に日本なる意を示し給ひたり

現時の科學よりすれば地球は何れの地を日出の起點と定め難けれども歷史上の西世界なる亜細亜を基とせば我日本は正にその極東に位するのみならず亜細亜なる語はサンスクリットのユシヤス（ヴェパニシャッド一章一節）卽ち日の出の意なりといひ一說にはセム語のアズ何じく日の出の意なりといひオリエントの語も日出國の意にして歐羅巴の日沒國の語と共にあれども又オクシデントも共に日沒國の意なり而も其日出の國の最も日出に近き國は我邦なるのみならず世界の多數學者は規定してグリニッチ天文臺より東經百八十度の地點を一日の初まる起點となしたればその地點に本土を有する最も近き獨立國家は之亦我日本國にしてその國名は正にこれに適應したるものである而も我國は太平洋上にその秀麗なる島影を浮べつゝあるこの恰も東方旭日に頭を向けて我國旗に恰適する國土の姿である

み空になびく日の御旗は
國體の國の標ぞしるし
海路の東　海路の西
照り渡る日の御旗よ
仰げよ仰げ日の御旗を
よろづの國に類ひあらじ

我國旗の特色

世界の國旗の徵章及形式は多種多樣なれども而も我國旗は凡ゆる點に於て超然として比類の群を抜いて居るのである

その徽章とする太陽は吾人が宇宙において見得る最も絕大なる實在物にして人類の中心とする宇宙に對しては太陽は實に天上中關の地位にありて吾人に溫熱明の恩を惠ひ萬物を生育し其規則的推移は時の觀念を與へ其光線は萬物の方向及規矩を示し色彩の美を感ぜしめその威力は我等の强敵なるバクテリヤを撲滅す其他科學の進步は工業藝術其他各方面にその無限の恩惠を利用せしめんと益々その門戶を開きつゝありて我等が愉快の念も幸福の想ひも美麗の感も之を離れて存することなく之を思想せよ世界の全生命は宜しく絕滅すべし而も我國がこれを以て唯一の理想的國章となす何物かこの雄大に比すべきものがあらうか

又我國旗は世界の國旗中最も簡明なるものなれども之を仰げば仰ぐほどその單純なる裏より無限の意義を包擁せる事を想はしむるものはない、其圓さは圓融無礙の妙なる我國體を聯想せしめその眞理なるはその國家成立を取りしやにも想えしめ又剛直を象る方形の旗中に柔和を感ぜしむる圓を配しその赤きは太陽の赤誠熱色であつて我國民が愛國の至情に熾烈なると共に尊皇の精神に富み義に勇むの熱誠性をも示し白きは雪の自然現象より聯想する帝都の極致であつて我國民が理智に明かに且其性淡泊で平和を愛するの意をも思ひ浮ばしめ國家觀念と共に人類に對する崇高偉大なる理想と使命とを暗示するものである

又白は純潔、潔白、平和、平等を意味し赤は熱誠、赤心、博愛、溫和、活動、莊嚴、武勇、剛健等を表し圓は圓滿、永遠悠久、向上進展、協同和合、包容統一等を示すものである

此く我國旗が簡明であり而も熱南極の鮮明なる色彩の對比なるは最も印象的にして一目瞭然旗幟として最も必要なる條件を備へたものである

尚我國旗の特質中各國と最も異なる點は他の夫の如く唯歷史上重要なる一二の事實を記念したるよりその競手であつた國民はこれを見て過去の悲慘なる流血の歷史を想起する者もの又は或時代に起りたる革命等の反動的主義を表する等の如きものでもなく或は征服者の矢を偏ひられ或は國體及領土の變更等により屢々改廢する如きものでもなくその發祥は我歷史の黎明より自然に起り來り我國體と共に萬世易らざるべきものであり我國の國史、國體、國民性、國勢、國土等に亘る總てを包含し我國の宗教であり歷史であり藝術でもあるといひうるのである

されば我國旗は卽ち小日本ともいふべくして而も國家の縮影がこれにこもれるものなれば之れを愛しこれを尊ぶそのことが國を愛し國を尊ぶことなのである

婦人倶樂部
新年號は七十錢

增刷又大增刷で賣れるく
四大附錄だけでも七八円の値打があると大評判！

偉い勢です、トテモく素晴しい大賣行・大さわぎの大人氣!!
安いこと雜誌中で第一番・大急ぎ誰方もお求め下さい

第一附錄 花嫁花婿必要帖
（四六判、四百頁の書籍！）結婚の事なら何でも分る大附錄！●良緣を求める人…●近く結婚する人…●婚期のお子樣を持つ御兩親の方々は勿論、誰方も必讀の名附錄と大評判！

第二附錄 ペン 毛筆 婦人實用習字帖
（三七判、二百頁のお手本！）手紙上手は一生の德！手紙の書方一つで人物が分ります。お嫁入前の方は勿論主婦の方々にも文字の上手下手は大變な損得があります。この附錄だけでも一圓以上の値打です。

第三附錄 花鳥山水 美人色紙十二ヶ月
（十二畫伯の傑作十二枚袋入）兒玉希望　川端龍子　山口蓬春　堂本印象　中村大三郎　福田平八郎　西村五雲　川村曼舟　木島櫻谷　荒木十畝　木谷千種　上村松園　この附錄だけでも優に五、六圓の価打があると專らの評判！賣物にして驚かぬ人なし。

第四附錄 人相手相開運獨り占ひ
（三六判、百二十頁の美本！）戀愛運、結婚運、子運、生命判斷等々何でも百發百中だと誰でもビックリ！面白くて興味滿點の名附錄と到る處大人氣

子供ものから大人ものの迄、悉く東都流行の最新型ばかりを發表した大特輯！
毛絲編物大特輯 見るからに溫かい防寒毛絲編物集
オーバー、セーター、パジャマ、帽子、等々……何れも親切な圖解入說明つきて大評判

又々賣切迫る!!
七、八圓の値打ある四大附錄つきて羽が生えて飛ぶ樣な大賣行！增刷又大增刷でも間に合はぬ大さわぎ。賣切にならぬ中、お早くお求め下さい
日本中到る處『婦人倶樂部』の評判で持切り。雜誌界未曾有の大賣行！

大特價七十錢（送料十五錢）
東京本鄕　振替東京三九三〇
大日本雄辯會講談社

年賦定期貸付　普通銀行業務
日本銀行代理店　日本勸業銀行代理店　朝鮮總督府官金代理店
京城府南大門通二丁目百四十番地ノ一
株式會社 朝鮮殖產銀行
頭取 有賀光豐
資本金參千萬圓
全鮮各地に支店出張所五十八ヶ所並に內地大阪に支店あり

地方版

清津港の新埠頭
「條件附きで使用を許す」
但し輸移出の荷物に限る
船會社側更に研究

【清津】清津港一部竣成岸壁使用問題解決の鍵を握る清津稅關分室長佐々木三雄氏は去る十五日より九日間に亘り仁川その他各港の荷役狀況を視察すると共に右問題に關し總督府關稅課と打合を遂げ二十三日夜歸任したが、廿四日午前各船會社に對し次の條件を當業者が容るれば、輸移出荷物に限り新埠頭使用を便宜許可するも差支なき旨を表明した、その條件は
一、埋立地のうち使用する部分に柵を設け外部との交通を遮斷すること
一、燈火の設備をなすこと
一、船員と陸上との交通は絕對に禁止し、柵內に出入し得るものは純然たる荷役關係者のみに限ること
一、輸移入貨物は前通り保稅地域へ運搬すること
一、夜間の荷役は禁止
右に對し船會社は研究の上追つて諾ひ出でる旨を答へる所あつた

開城の火事
【開城】二十六日午後零時四十分府內南山町四八七番地方羽鉉方より出火したが消防隊の努力で全燒一戶半燒二戶を出したのみで午後二時十分鎭火した、原因その他取調べ中であるが損害は約二千圓位であると

平澤のぼや
【平澤】二十六日午後三時ごろ平澤面通洞里三六八趙日※(四五)宅前に野積保管中の籾把三千五百把から發火し警察消防隊の敏速なる出動で一時間にして鎭火した、原因は目下取調べ中

歲末の清津に 馘首の大嵐吹く
「一文の退職手當もなく 約五百四十名バッサリ」
土木出張所大淘汰

【清津】清津土木出張所では數日前事務上の都合によるとの理由で築港工事從業員のうち內地人四十名、朝鮮人約五百名を馘首したが、かゝる大淘汰は清津に於ては稀有のことゝて少からず府民の注目を惹いてゐる、右淘汰は結氷期に於ける整理と仕事が豫定の工程より進み過ぎるとの理由によるが事實は來年度分に購入すべき機械の鐵管七萬餘圓を本年度に購入したため人件費の缺乏を來したらしく豫算の經理上やむを得ぬ措置とはいへ押迫つた年の瀬を控へて解傭者は一文の退職手當も支給されずに馘首されたため全く途方に暮れてゐるが明春四月の工事開始に際してはこれら解傭者には就職優先權を與へることになつてゐるとのことである

釜山背面の交通經濟の施設
卸商同盟の代表者 道當局に促進陳情

【釜山】釜山の背面交通經濟の施設完成についてかねて要望を陳情中であつた釜山卸商同盟では地方交通機關の整備と道路網の施設完備を唯一條件として運動中であつたが廿六日午後五時石同盟會長及び東原、大黑、高瀨、秋山、淺野諸氏と上田會議所理事同伴渡邊知事その他道幹部と會見して陳情する處があつた

松汀里の農業倉庫
落成式擧行

【光州】松汀里農業倉庫は豫て建築中であつたが此程竣工したので廿六日午前十一時から落成式を擧行、倉庫入口に設けられた式場で伊東農務課長開會を宣しついで國歌合唱、全南農會長の式辭、伊東農務課長の工事報告、矢島知事の告辭あり來賓として倉元郡守、松井總督府の祝辭、十田間農務課長その他の祝電披露あつて閉會、一同記念撮影をなし下場その他を見學、午後一時から祝宴を張つた、終つて同一時半から面山旅館で矢島知事、郡參與官、伊東農務課長、倉元郡守、片山警長、松井實業會長、日見管理者、分長、淺野消防組長、木村米穀商組合長、鄭祝朝氏其他官民有志二十餘名出席座談會を開き腹藏なき意見交換し午後五時散會した
なほ同倉庫は鐵筋コンクリート造の煉瓦造で石綿スレート葺二重壁のコンクリート揭床で倉庫二棟一六八坪附屬下屋一棟二十八坪で收容力は約二七、〇〇〇叺で附屬設備として玄米調製機一式(能力一日百石)、籾白機一式(能力同十石)、金岡式火力乾燥機十石搾(一基)能力一日八十石)原動機ダイハツ十二キロ一六、石八馬力)その他附屬建物を合して總額三萬六千圓

江景名刺交換會
【江景】恒例の名刺交換會は新年一日午前十時半から小學校講堂で開催するはずで、すでに申込者三百名に上り締切までには五百名に達する見込み

泥棒から入獄願
念願叶つて留置場へ

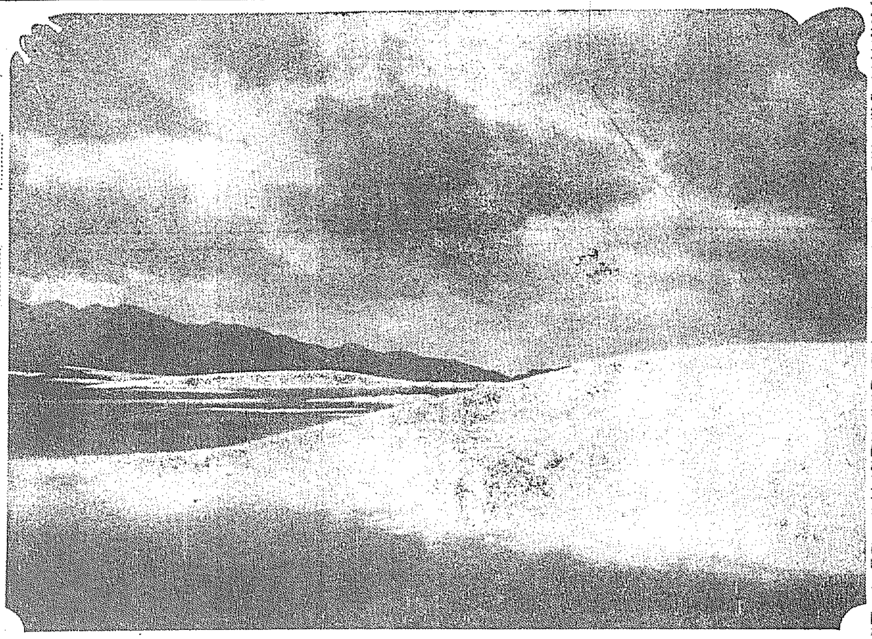
【安東縣】說諭願ひ、保護願ひ、警察願ひと安東署は年末を控へて大多忙を極めてゐるがこれは又奇想天外な入獄願ひを提出した男があつた—[illegible]住所不定某(三〇)は五月一日モヒ中毒患者で注射代として各方面で窃盜を働いてゐたが良心の苛責に堪へかね二十五日監獄に入ればモヒ中毒も止むであらうと『入獄願ひ』を安東署に提出したが同署では窃盜罪として彼の希望通り留置場に入れた。

第一線の警備員を救へ
其勞苦を犒ふべく 平北で救濟金募集

【新義州】國境第一線の警備に當る警察官に對する同情は當然として集りつつあるが平安北道警察部內に於ても同僚相寄り左記趣旨によつて廣く救濟金を募ることとなり各方面に勸說した

趣意書
鴨綠江もいよいよ結氷した、混沌たる時局の情勢は直ちに警察官をして眞に空前の重大難局に直面せることを深く痛感せしむるものがある。見よ對岸には半歲に亘り跋扈暴虐の討伐が行はれたにも拘らず今尚平國に對し不逞の怨恨と敵愾心に燃ゆる兵匪の暴が虎視耽々として復讐の機會をねらつて居るではないか、もし國境の警備に寸隙だにあらんか彼等は必ずや無謀なる襲撃侵入を企つるであらうことは既往の事例に徵し想像し得らるゝ所である
上司當局が如何に今結氷期を重要視し防備警戒に心膽を碎かれて居るか、また吾々國境警察官の活動に對し如何に期待の大なるものあるかについては敢へて贅言を要しない、故に吾々は上司の此の期待に對し河湖の熱誠なる同情と聲援に對し、將又數多年際の遺案に對し等しく無限の責任を感ずると共に克く粉骨碎身の勞を盡し以て最惡を豫想せらるゝ時局に善處すべき強き決心と覺悟を用意しなければならない。國境警備の要諦は實に吾々平安北道警察官の全體の責務である、されば第一線勤務者をして精神的に將又物質的に後顧の憂なからしめ一意專心警備の重任に邁進せしむるためには銃後に在る第二線以下警察官の貢獻なる後援と激勵に俟たなければならぬ
國境第一線の警備員諸士の今結氷期に處せんとする用意と覺悟は眞に悲壯なものがある。猛獰なる大刀匪の行動に備へ駐在所出張所員が防禦工事を施して自衛の策を講じ居れるとはすでに周知の事實であるが人煙稀なる鴨綠江岸の谿谷に在つて極寒の酷威と困苦缺乏を忍びつゝ警備に任ずる孤立無援の駐在所出張所の防禦施備がいづれも所員の自發的計畫により自らく勞用と勞作を以て爲されて居ると聞く、又斯く堅固なる防禦の設備を施されて居ると云へ而且つ家族の同居を許されない駐在所出張所も數多あり、所員は或は家族を郷里に歸國せしめた者もあるがその多くは鄰接警察所在地其他安全の場所に別居せしめて居るが中には妻女が夫の內地國境の觀況を寺下に床け其の旅費を節つて防禦施設に充當し共に警備の重任を果さんことを提議し而して見事に防禦工事の完成せる駐在所があるといふに至つては吾々は其の心中の偉りに禁ぜずには居られない
斯局に國境を巡視せられし池田警務局長閣下には此の狀態を見て痛く感激せられ早速中央當局に折衝して臨時國境警備費として多額の費用を支出せらるゝことゝなつた、この防禦施設についても實に七千圓といふ多額の豫算を本道に配給せられたのである。しかしながら交通不便の僻地に於ては工事材料の調辨はもとよりその運搬等に少からざる不便と困難を感じ而かも豫算額以上を要せる工事なりし爲の事情により工事の實際の費用は以て償ふも尚ほ八千圓といふ莫大なる不足を告げて居るのである、これが設成策の如きは著しく以下平均十數圓の私財を貢獻し其他何れも平均五圓乃至十圓の費用を自辨して居るといふことである
身命を賭し國の第一線に活躍する諸士並にその家族が斯く犠牲的奉公の精神に對し吾々は萬腔の敬意と同情を表するものである國費多端の折柄此の上國費の支出を要請することを許されない、故に第一線警備員諸士の此の適切な貢獻は當然吾々銃後の警察官によつて速かに救濟さるべきである、吾々は其責任あることを深く感ずる。茲に於て吾々有志謀り洽く各位の義俠と友情に訴へ應分の金品を募集し以て適宜第一線警備員へ分配しその貢獻を輕からしむると共に後援激勵の微意を表せんと欲するものである。冀くは吾々の意を諒し語つて此の擧に贊助せられんことを

救濟金募集要領
▲募集の範圍 本救濟金は國境第一線警察署(朔州より下流を除く)以外の道內警察職員より募集す、但し右以外の者と雖も本募集の趣旨に賛同し醵金せらるゝ向に對しては感謝してこれに應ず
▲醵金方法 醵金は警察部內は各課長へ警察署は各署長へ取纏め方を依賴す醵金は十二月、一月、二月の三回拂とし各末日迄に平安北道警察部警務課西川四西宛送金せらるゝこと但し御希望により一回拂となすは御隨意とす
▲申込受付期間 昭和八年二月末日迄
▲醵金者の芳名 醵金者の芳名(警察職員は職名又は署名)及金額は鴨江日報に掲載し受領證に代へ受領證は發行せず
▲募集金の分配 本會發起人に於て適當の方法を講じ道知事及警察部長に御相談をなし其御指示により適宜分配す
▲收支決算報告 募集金の收支決算は鴨江日報に掲載發表す

硅砂の山

黃海道夢金浦

馬嵐驛附近の古墳出土品
讓り受けを鐵道局へ 本府博物館で交涉

【平壤】既報平元線西浦馬嵐驛附近から發掘された武器その他の古墳出土品について本府博物館では鐵道局へ讓受けを交涉中の由であるが本府博物館では廿六日平安南道學務課へ同出土品發見當時の狀況を詳細に報告方依賴し又狀況によつては同課から實地調査員を派遣する旨申越しあり同出土品は相當重大視されてゐる模樣である

待望された錦江號 鮮やかに處女飛行
飛行場の實現を約束づけ 「群衆を熱狂さす」

【群山】府民を初め長項錦川人の待望の飛行場と航空學校の實現の首途に國防研究會の愛機錦江號の試驗處女飛行は豫定の如く群山東海岸飛行場と長項隣附埋立地を着陸地點として華々しく擧行した、當日群山を中心とする附近民衆は吾等の飛行機の姿を見んものと早朝から格納附近に押寄せあたりは歲末も他所に見物人の黑山を築き群山警官は警備に汗流れの活動振りで全く飛行場分樣溢した岩井飛行士、井岡機關士その他の手によつて組立を終つた錦江號は輕快の松尾技手の點檢を受け萬般の準備を了へて午前十時すぎ岩井飛行士操縱、井岡機關士同乘勇ましく滑走を初め銀翼を西南に輝かして輕く中空に浮き上がるや地上の民衆は期せずして萬歲を絕叫した、これによつて飛行場校も飛行場も必ず近き將來に實現の可能性を充分に約束づけられた

雄基の陳情委員
【雄基】雄基期成會の陳情委員須藤建三、林英樹の兩氏は廿五日夜京城發、なほ同委員中村直三郞氏、木浦松友氏は三十日京城發の豫定、また河村駿三氏は東京に向つた

銃後にあつて皇威發揚を誓ふ
江陵の國防義會 盛大な發會式擧行

【江陵】江陵の國防義會は去る廿五日龍岡町公會堂で發會式を擧行咸鏡南道から大竹少佐、地元から各官公署員道知事代理公職者一同その他官民數千名出席、朝鮮軍司令官以下郷軍咸興支部長本道知事その他多數の祝電祝文を朗讀しついで大竹少佐の軍事講演があり總つて龍岡町神社神前で會長村上興氏が左の聲明を朗讀 兩陛下の萬歲を三唱して閉會した
一、滿洲國の建設により東洋平和の基礎漸く定まれりと雖も國際政局の推移豫斷を許さゞるものあり我等は國策遂行のため一致團結銃後にありて國防精神の發揚を期す
一、我等は內外多難なる現下の國情に鑑み益々心身を鍛錬し質實健剛の氣風を養ひ自力更生もつて皇威發揚國運隆興の核心たらんことを期す
昭和七年十二月廿五日 江陵國防義會

貨物積卸しの紛糾 材組側に凱歌擧る
朝鐵で不合理な直營制度改訂 値下要求にも應ず

【清津】朝鐵咸北線貨物直營制度の改善に關する清津材木商組合と朝鐵營業係小笹一雄、朝運常務服部竹井三郞兩氏との協議は清津商工會議所で廿二、廿三兩日に亘り開催協議の結果會社側は不合理なる新制度を改訂することとなりなほ積卸賃も下げに應じても同條會社側は組合側に屈服して値下要求に應ずることに決定し遂に組合側に凱歌が擧がつた

平澤の農倉
はやく滿腹
【平澤】京畿道農會平澤農業倉庫は去る十月十六日から本年度産米の入庫を開始したが二十六日で總二萬四千叺の入庫をみて滿庫となつた、本倉庫は昨年十月の竣工であつて倉庫主任を始め從業員の努力の効果が昨年に比し十六日も早く滿庫になり入庫申込を拒絕しつゝある盛況を呈してゐるが昨年に比し五千百四十四叺の增加である

爺さん井戸で往生
【釜山】廿六日午前八時頃釜山牧の島公設市場上の共同井戸で內地人老人の死體を發見檢視の結果右は牧の島瀛仙町山口熊作(六〇)と判明目下死因取調べ中

江景の年賀狀
約一割增加
【江景】郵便局では新年を控へ大馬力をかけてゐるが例年の年賀狀は約十萬通であつたが今年は二十五日迄の成績に徵すると締切までには約一割增加の見込みである

無罪の若妻殺し
近く檢事控訴
【平壤】既報若妻殺し被告鎭南浦府大倉町五五元鎭南浦法院支廳判事分局主任書記武藤勇吉(三〇)は廿六日平壤地方法院で本多裁判長から無罪の判決言渡しを受けたが聞木係檢事は一兩日中に平壤覆審法院へ控訴するものと見られてゐる

板津部隊は大營子入城
附近集結の敵匪を邀擊し殲滅を期す
【安東縣】板津部隊は二十五日午前二時祭家堡子附近の匪賊を追ひつゝ大營子東側に迫したが大營子附近は四、五千の匪賊が集結中で頑強に山陰より抵抗してゐるため之を攻擊中であるが、同隊は朝陽城に前進せず十四日の匪賊のため退走しつゝある匪賊を大營子にあつて邀擊するため同日午後一時大營子に入城した、諸情報を綜合するに匪賊は二十五日大營子に向つて朝陽城を離脫し南下全部を同地周十數里の間に包圍してゐる事態となつたため板津部隊は重ねてこれが殲滅を期することとなつた

民心を治むる事 これが行政の要諦
土師知事の着任談

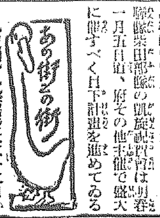
【新義州】平安北道新知事土師盛貞氏は廿五日午後八時四十一分新義州驛着列車で家族同伴着任したが途中まで出迎へた記者に左の如く語る
平北はかつて具城まで來たことがあるが他は初めてだ方針とか主義とかまだ知事になつたばかりで別にいふべき程のものはない、これから大いに諸君から指導教示を受けて貰はねばならぬ、當地は國境として滿洲國對立以來益々重要性を帶びて來てゐる樹だが果して自分はその重任に堪へ得るかどうか心配してゐる位だ自分は行政に對しては、凡そ行政の要諦は民心を治むるにありといふことに力を注いで行くつもりだ、最近行政上の治績といへば直ちに數字に表はし得る方面のことのみを念頭に浮べてゐるやうであるがこれが治績の全部ではない、民心を治むるといふことは數字に表はし得ないけれど偉大なる治績であると思ふ自分は人に見せるための行政はしたくないと思ふ落ちついたら早速管內巡視を行つて實情を知りたいと思ふ(寫眞は土師新知事)

感心な兄弟
貧しい人々へ 貰つたお小使
【平壤】平壤公立山手小學校五年生小島明郎(一二)君は妹や弟と相談して親から貰つた小使錢一圓を貧しい人々に惠んでやつて下さいと廿六日手紙と一緒に平壤警察分署人事相談所に寄附した係員はこの奇特な行爲に感激してゐる

全北忠南米穀協會
合同評議會
【江景】全北、忠南の合同米穀協會評議員會を二十五日午後二時から江景穀物檢査所樓上で開催、全北側からは群山、井邑、新泰仁、黃登、威悅、忠南側では江景、論山、大田其他の各組合長支所長等十數名出席、會長推薦の件其他重要事項を協議し午後四時終了後懇親宴を張つた

戰歿廿二勇士の法要
七七聯隊の凱旋將校
【平壤】既報凱旋した平壤步兵第七十七聯隊柴田步佐以下將校十四名は廿五日午後一時から大和町龍頭寺に參詣し、彼谷中尉以下戰歿廿二勇士の佛事を營んだ

平壤の凱旋祝賀
正月五日に開催の豫定
【平壤】凱旋した平壤步兵七十七聯隊柴田部隊の凱旋祝賀會は明春一月五日頃、府その他主催で盛大に催すべく目下計畫を進めてゐる



【光州】警察署では二十二日から全員總出で本格的特別警戒を卅一日まで實施
◇
【大田】忠南道道會で懸賞募集中の『更生則』は歲末多端のため一月十五日まで締切延期
◇
【大邱】慶北道では例年の如く新年用の生花を廿八日から商品陳列館で販賣する
◇
【清州】阿部警察部長は廿四日夜警察部の主なる職員、新聞關係者を招待し忘年會
◇
【光州】殖產銀行光州支店の勸業貸付年賦回收は今期五十萬圓のうち已に四十四萬三千圓の入金あり近年稀な好成績

結婚解消問題ならば 婦人世界
今や全日本話題の中心

1 同誌の結婚記念寫眞帖
2 結婚より破婚までの秘錄
3 浩氏の立場 本誌記者兩家訪問記
4 靜子さんの立場
當事者の手記三篇
5 令孃の爆彈を受けた長岡浩手記 婚前の交際と私の性病の告白
6 爆彈は果して命中したか 長岡誠
7 息子の破婚に泣く母堂涙の手記 我が子よ！泣くな！
8 嚴正批判 座談會
9 兩家もつれの覺書と聲明書
10 名士三十數氏の批判 ★女性が火を吐く熱論
結婚革命に直面して絕對に他の追從を許さゞるこの特輯を捧ぐ、其外女性の話題を悉く網羅して而もこの犠牲的値下
値下斷行 四十錢
にっぽん・らぶ・ぱれいど
解消問題以前戀愛も結婚も夢と情熱の中にあつた。その焰に身を焦きつくした若きふたりの物語にしばし浮世を忘れやうではないか。
時代篇 一、小野小町と在原業平 二、八百屋お七 三、おそめ久松 四、おしゆん傳兵衛 五、おはん長右衛門 六、梅川忠兵衛 七、小萬源五兵衛 八、お夏清十郎 九、浦里時次郎 十、團海市佐とナターシャ
現代篇 一、波多野秋子と有島武郎 二、一世の鍋島 三、松井須磨子と島村抱月 四、岡田嘉子と竹內良一 五、松永所に咲いた戀 六、村山道子とジエームスダン 七、高原秋子と藤原義江 八、栗島すみ子と池田義信 九、三浦環と政太郎 十、芳川鎌子と倉持運轉手
三人とし子物語
第一のとし子 女教員として聖なる教壇に立ちながら、夜の銀座のカフエーに色を賣つた久松とし子
第二のとし子 〇〇實業人部長として活躍し捕はれた赤い娘長谷川とし子
第三のとし子 謎を抱いて大龍川に身投げした日銀理事の令孃深瀨とし子
奇しくも名を一にした三人の運命の女性は各々どんなカーブを描いて墮ちて行つたか

島村長岡兩家一同の記念寫眞
婦人世界 新年號が第一 堂々六百餘頁
賣切中の所 增刷出來
東京・新宿 婦人世界社

美味
滋養
葡萄酒

赤玉ポートワイン

健康は一日にして成らず！

繼續！　努力！　實行！である　佛國産の純良葡萄ブラックハンブルグ種より搾取醸造の赤玉！　醫藥學大家擧げて激賞推奬の赤玉！各病院各藥局が　治療上不可欠の品也と銘打つた赤玉！その赤玉を朝夕飮んで　それで丈夫にならぬ筈なし　虚弱者よ！　より健康を求むる人よ！　彼岸遠からず　朝夕一杯！　十日！　二十日！　一ケ月！　たゞその實行　努力の繼續にあり！

學藝

一九三三年の思想界を回顧して

田邊耕一郎

マルクス主義の陣營で特記しなければならないことは、特に戰線運動にたづさはつてゐる『實践派』――あるひは『正統派』といはれる――思想家の間に、從來、マルクス主義者のあいだに根強く植たけつてゐた『理論』と『實践』との分裂といふことが批判されて、この二つの辯證法的統一といふことが討論され、マルクス主義における『レーニン的段階』の究明が國際的に去年から今年にかけて行はれたことであらう。わが國では特にこのことがプロレタリア文化運動で行はれ、注目された。主としてこゝでは蔵原惟人の成績であつた。社會批判に示された野呂榮太郎の活動も逸してならないやうに思ふ

『實践派』ではないが、『中央公論』の六月號に發表された河上肇博士の『國家社會主義の理論的檢討』は、一年間を通じて思想界の大きな收穫であつた。これは吉野作造、杉森孝次郎、赤松克麿一派の思想的動向に向けられたマルクス主義陣營からの一撃であつたが、その論旨も明快だつたが、時あたかもファシズムの足音たかき中に博士の壯なる勇氣と學的良心の烈しさには、感にうたれたことを正直に言つて置く

『勞農派』が自己分解したことも今年の注目さるべき一つであらう。階級運動の一角に正統派マルクス主義と對立して多年勞農政黨を指導してきた山川均、猪俣津南雄、荒畑寒村一派も、ファシズムを擡頭せしめた社會情勢や階級關係の激化とともにその役割がまつたく無力になつてきたのである。『勞農派』は分解した。その後の猪俣の動向は、彼が次第に山川らを離れて左に歩いてゐることが看取されるやうに思ふ

愉快なのは、文部省が巨額の懸賞金をかけてブルヂョア思想家やプロフエッサのあいだに嘱囑してゐる『思想善導』であつた。マルクス主義を批判することによつて學生や大衆の『赤化』を防止しようといふのであるが、その根源である社會矛盾をさし措いて學問で防止できると考へてゐる文部省、それに應じてマルクス主義のアラ捜しに汲々としてゐるプロフェッサー、共に愉快である。既にこのことそのものが大衆を捉へる確乎とした思想のないことを證明してゐるのだが、今年はマルクス主義に喰つてかゝつた思想家、大學教授方が特に多かつた。河合榮治郎、川合貞一、土田杏村、小泉信三、本位田祥男、木多顯二、土方成美等々々……

大森義太郎が『中央公論』十一月號で、これらのマルクス主義に向けられた批判に對して『唯物史觀の防禦のために』をかいて、さく〳〵たる學者、教授を手玉にとつたのは、河上博士の『國家社會主義の檢討』と共に今年中での胸のすく文字の双璧だつたらう。大森義太郎とともにヂヤーナリスト的な才能と研究的態度とで活躍した思想家は、私の見たところでは有澤廣巳と、猪俣津南雄と、大塚金之助と、大内兵衞とであつたらう。向坂逸郎、石濱知行らの仕事は啓蒙的であつたと同時に、身にならなかつたものが多かつたやうに思ふ

プロレタリア文化運動の方面では、蔵原惟人が檢擧された後は宮本顯治、川口浩、亀井勝一郎、大竹注一の活動も遺憾ながらめざましいとは言はれなかつた。猛烈な暴風の渦卷の中にあつて一面受太刀になつたゝめにもよるが、外部に對する積極的な活動に缺けてゐたといはねばなるまい

青野季吉の活動は單に從來の惰勢に過ぎない。社會情勢の進展のテムポは既に遠く青野を置き去り、その指導性を失はせてゐるのである

マルクス主義の陣營で、ファッショ風潮の攻擊に逆つて今年は受太刀だつたと見るのは一面の眞理だが、それは畢竟するところ現象論だ。實踐的マルキストの間では反對に、將來に對する展望が今年ほどハッキリとした年はなかつたのである

海の彼方

△回教徒婦人よ、ヴェールを燒け

【ロンドン發】『私が郷里ビハールに歸つたら先づ第一の義務は同教徒婦人に彼等の被つてゐるヴェールを燒くことを教へることだ。ヴェールは實に同教徒婦人が數世紀間苦しめられた奴隷狀態のシムボルだ』同教徒の一少女ベガム・ヌルチヤン・ハッセン嬢はその青い眼を輝かして斯く叫ぶ、彼女は現在ロンドンで小學教師をしてゐるが革命的意氣旺んなるものがある、今から二年前彼女の郷里印度のビハールに在つた頃一少女の身ながら敢然として起ち『ヴェール』を引裂き火の中に燒き棄てた、そして間もなく英國にやつて來てロンドンの某女子大學の學位をとつたのである、尤も彼女は辯護士の娘に生れ既にカルカッタ大學を卒業してゐたのだ、現在教師をする傍ら西歐諸國の教育制度を研究してゐるが近く歸國の上同教徒婦人の解放の爲め畢生の努力を傾注する決心だとは見上げたもの

▲小學生の復讐

【ベルリン發】一寸の虫にも五分の魂、子供達の小さい魂を傷つけた教師の罪は責むべきだ。それはドイツのルール地方、或る小さい町に起つた出來事だが某小學校教師が受持クラスの中で自分の氣に入つた女生徒を偏愛した、すると他の四十名の男女生徒が心甚だ平かならず復讐の機會を狙つてゐたが最近遠足旅行の際隙に乘じた石コロを武器にして一齊に教師を襲つた。それは多勢だけにすごい勢ひで教師は遂に生命カラ〴〵逃げ出し附近の宿屋に飛込み復讐軍が退散するまで隱れてゐた子供だと思つて馬鹿にしてかゝるとトンだ目に遭ふものだ

▲スターリンを非難するトロツキー

【マルセーユ發】トルコに亡命中の勞農革命の鬪將エレオン・トロツキー君が最近イスタンブールから定期船で秘かにフランスのマルセーユにやつて來て私服刑事に出迎へられて淋しく上陸し某ホテルに腰を落つけたが彼が記者に語るところは意氣旺んな世界革命の抱負だ『全世界には資本主義に對抗する革命的空氣が漲つてゐる、今や世界革命の勝利が目前に迫つてゐる際スターリンがインタナショナリズムを拋棄したことは拭ふべからざる歴史的錯誤である』

京日歌壇

尾上柴舟 選

○平北 尹孤雲
色づける栗畑に立つ數本のもつれたるまゝに夕づきにけり
路の面にまゝごとしつゝ遊び居る幼なき子等を避けて通りつ

○京城 山本正男
かげろふは絹なが〳〵と游ばせて命みじかきものともみえず
漣漪の巖のたひらに人三人湖を仰ぎてまことに小さし

○下關 澄田淡月
日向ぼこしては居れじとたち上り部屋の障子にかげる日をみつ
向つ尾の紅葉一さは色深み軒の國旗に夕映えて居り
菊の鉢グン〳〵延びて支へ木の上に出でたり蕾持ちつゝ
鮮麗の手にせる扇は南風に手匣へしつゝ搦りゆく見ゆ

○京城 西村信夫
刈間の撫ひ咲きたる庭のべに背なくけぶる秋に入る雨
忠告をなせども聞かず行く友をどうにでもなれと思ふ氣安さ
淡川の瀬音きゝつゝ吾が歩む道には淡き月の照り居り
やりどころなき此の寂しさを散らさむとあたる今宵の風しずかしも
一天の俄にくもれば子どもらは雨降る降ると手をうちさわぐ
つかれたる身をもて歸るさ庭べに白きダリヤのむらごりて咲く

○ 久保紀美子
鱗雲ゆるく流れて月の輪は虹の色してかゝれり高く
見下せば白く佗しき燈のもとに歩廊かつゞく町の停車場

○龍山 黒澤多禰雄
國旗花出花今日もこぼれけり夕陽傾く崖のほとりに
新調のオーバふきまくる秋風に氣になる釦掀めつ外しつ
柔らかき陽のぬくもりに伸々と秋の晝午を睡ねるか仔犬は

○京城 牛越露久子
あけ近き窓外に野菊のけの白くうかぶを旅の汽車よりみるも
苦しみも惱みもなくてはしやげる人等の顏に夕陽赤しも

○全州 瀧澤砂雄
いよよさを虫の音きゝて小夜床に寂しく吾れは入りにけるかも
せまり來る夕立雲を知らぬらし牧野の奥の道草の子よ
晉州の母の枕邊語れありと知らでや米鳴くこほろぎの聲

新刊紹介

●岡山縣人 新年號五十錢(大阪北區澤上江町五ノ五五、全國岡山縣人會)
●普及 十二月號十錢(東京赤坂區田町七ノ三大日本法令普及會)
●新代 新年號四十五錢(東京々橋區銀座西一ノ七ノ六共社)
●國勢グラフ 一月號四十錢(東京々橋第一相互館國勢社)
●帝國教育 十二月十五日號十五錢(東京神田區一ツ橋通二〇共會)
●實業之世界 新年特輯號四十錢(東京芝區芝公園五號地一〇の三共社)
●棋道 新年倍大號一圓(東京麴町區永田町二の一日本棋院)
●工學院同窓會誌 三十四卷十二號年額一圓六十錢(東京淀橋區角筈二の九三、共會)
●新女性 一月號二十錢(東京麴町區飯田町五の二共社)
●官民 一月號五錢(大阪府泉北郡高石町羽衣共協會)
●小國民 一月五日號五錢(京城府東洋軒二十三、共社)
●生活派 一月號三十錢(東京豊島區堀之内町一二〇詩園詩社)
●明德論壇 一月號十錢(東京芝區田村町四の一〇の七明德會出版部)
●禁酒の日本 新年號十五錢(東京神田表猿樂町七、禁酒同盟出版部)
●路艦 十月號二十錢(京城府本町一の四七、共社)
●アンデパンダンエオリト 十二月十五日號二十錢(京城府本町二の一三鶴原方、エオリト社)
●國民法律 一月號十五錢(東京芝區二本榎一の四七共社)
●旅 一月號四十錢(東京神田驛前、日本旅行協會)
●人の噂 一月號三十錢(東京麴町區内幸町一ノ三幸ビル四階月旦社)
●南鮮之商業 十一月號五十錢(京城府和泉町一六四、南鮮之商業社)
●月滿往來 十二月號三十錢(東京市麴町區幸町一ノ六共社)
●大日 四十五號三十錢(東京神田區旭町一共社)
●綴方生活 十二月號二十五錢(東京府長崎町二ノ九六六郷土社)
●禪明 十一、十二月合併號十錢(京城本町三ノ五〇共社)
●麗關 十二月號二十五錢(鹿兒島市山下町三〇共社)
●諸士 十一、十二月合併號十五錢(朝鮮金剛浦竹園町鮮かつら川柳社)
●昭和八年日用便覽 仁川觀測所編纂、本書に就いては今更喋々を要せぬことである、官公署、銀行會社、商店に於ける事務參考に、家政、育兒、各種産業上の好資料であり、又家庭に於ても便利重寶な良書である(申込所京城府校域[illegible]、定價五十錢)
●昭和八年の米界展望 堺芳雄著 [illegible]五十錢(神戶須磨區松風町二ノ四七堺芳雄)
●鮮滿ゴム 十二月號卅錢(京城北米倉町九四共新報社)
●財界觀測 十二月十五日號二十五錢(大阪東區安土町二丁目野村證券株式會社調査部)
●實業公論 一月更生日本號四十錢(東京芝區芝公園八號地南共社)
●局友 八卷十四號十錢(京城龍山鐵道局構內鐵道局々友會)
●詩林 一四九號五十錢(東京澁谷區宮原町一ノ八五共社)
●京城帝國大學英文學會々報 九號二十錢(京城帝大英文學會)
●朝鮮醫界 六卷二十三號十五錢(朝鮮醫界社[illegible]町二ノ三二共社)
●雜誌の新年號は大體出揃つた。各誌の出來榮えは千紫、萬紅、近來婦人雜誌の競爭の激しさが特に目立つ
●今年の婦人雜誌中特に光つてゐるのは『婦人倶樂部』であらう、新年號發賣早々賣切れ又賣切れで再版發行したがそれでも足らず四回に亘り大増刷、發行元の講談社では社内總動員の景氣だと云ふ
●それといふのも『婦人倶樂部』の内容の充實と、本誌と附錄と併せて實に千四百餘頁に達する上に大判の色紙繪から十數、龍子、蓬春けじめ一流畫伯十二人の傑作名畫十二枚を添へて僅か七十錢と云ふ特價が人氣を湧き立たせた原因で此の大膽な販賣振りは他社の手の出ぬ所で流石東洋一の婦人雜誌社の名に反かぬの感が深い。乃ち第一附錄は四六判四百廿頁の『花嫁必要帖』第二附錄は四六判二百頁の『婦人實用智寶帖』第三附錄は大判極彩色の『花鳥山水美人色紙十二ヶ月』第四附錄が三七判百二十餘頁の『人相手相運勢占ひ』以上を六百頁の本誌に添へたのだから威壓と附かれる譯だ。景氣さへ出れば高くても賣れる世の中だ婦人雜誌中附錄の多いので目立つて居るのは婦人倶樂部で内容ほどの雜誌も大差がないとすれば勢ひ附錄に讀者の目が留まる婦人倶樂部が一等賣れて好の景氣を一人占めにして居るのも講談社が馬力を掛けて斯界に例のない販賣方法を採つた申要がある譯だ、某書店主が『講談社では何鬪中の由ですが、賣切れない内に早く買つた方がいゝでせう』と云ふのもあながち御太鼓とは云へない、賣行のいゝものにはつい贋物が出るもので、以て賣行の一斑が察しられやう

淋病の決定的新療法 局所銀劑の大發見

全醫界が熱望せる深達性・イヒチオール合製銀の完成に成功せる前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生の世界的榮譽

何を以つて決定的療法と云ふか 九州帝大旭博士は其の世界的論文に於て『淋病ハ内服藥ノミニヨツテ全治スルモノニ非ズ、適當ナル銀劑ノ局所療法ニヨツテノミ、ソノ目的ヲ達スルコトヲ得』と發表されてゐる。然り最近細菌學の急速なる進步は從來恰も特効藥かの如く殆んど傳統的迷信的に稱用されてゐた白檀油、バルサム類乃至ザロール、ヘルミトール等を原料とする各種内服藥が何等殺菌力を有せず單に利尿疼痛緩和及多少の收斂作用を有するに過ぎざる事實を立證し、學界の歸趨は擧つて局所療法に向つて統一された故である。

然らば適當なる銀劑とはなにか 第一に殺菌力の強烈なる事。第二に深達力強く粘膜組織及腺内の最深部の病巣に對しても殺菌作用を有すること。第三に消炎鎭痛の効果速やかなること。然るに此れは理想であつて今日まで斯の如き條件を具備せる局所藥は醫界の熱望と諸學者の研究とに拘らず出現を見るに至らなかつたのである。

醫界の熱望は遂に達成せられた 前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮氏は其の在任十數年間、一意專心理想的局所新藥の發見に努力せられ、あらゆる實驗と慘憺たる研究苦心の結果、今や醫學多年の渇望の焦點たりし「ブラオン銀ケンゴール」發見者として世界的榮譽を擔はるるに至つたのである。これこそ以上の諸條件を具備せる理想的新藥であつて、淋疾の決定的療法たる局部療法は本劑に依つて始めて顯著なる効果を奏し得るのである。

治淋界の革新時代は襲來した 治淋劑と云へば直に内服藥を連想する程從來の淋疾治療は内服藥を重視し、且つ一般に稱用せられて居た。然るに精密なる細菌學的實驗の結果現在に於ては、從來期待してゐた効果は殆ど裏切られて、只單に或る程度の利尿、疼痛、緩和及幾分の收斂作用を認むる外最も重大なる殺菌力が殆ど無いとの說は專門家は勿論、臨床醫家は均しく確認してゐられる筈である。左記專門家の說は一例に過ぎないが、東京醫專教授上林豐明博士の所說中にも『單なる盲信で内服劑を用ゐることは決して患者に對して忠實なる所以でない。』と論及せられてゐる。内服治療に行き詰つた現代治療界は殆ど注射萬能時代を出現した觀があるが淋疾治療に對しては著しく期待に反し或一定の症狀の場合所謂攝護腺炎、副睾丸炎等併發症には効果を奏するも前部尿道炎の場合は殆ど顧られない現狀である。

權威ある局所療法が尤も顯著 此の行詰つた狀態の下に諸種の療法が講じられた結果、九州帝大教授旭憲吉博士の學說、尚同大學教授高木繁博士の著書にもある如く『淋疾に對しては注射藥、竝に内服藥等枚擧に遑ない有樣であるが、何れにしても今日の科學的程度に於ては、局所療法が最も奏効顯著である。』との結論に歸着する次第である。

最新の學說は斯く立證す

九州帝國醫科大學泌尿科教室旭憲吉博士發表

九州帝國醫科大學教授旭博士ガ、世界ニ發表セラレタ所說ニ、「淋病ハ内服藥ノミニヨツテ全治スルモノニ非ズ適當ナル銀劑ノ局所療法ニヨツテノミ、ソノ目的ヲ達スル事ヲ得」ト確證セラレ、尙附言シテ「内服藥デ今日最モ多ク用ヒラレテ居ル、白檀油或ハバルサム類、ザロール、ヘルミトール等デ、之等ハ往時殺菌力アル如ク考ヘラレテ居タガ、現今デハ尿ニ殺菌力ヲ附與スルモノニ非ズ、單ニ疼痛ヲ減少シ稍分泌收斂作用アルノミ。」ト論及サレルニ至レリ。

九州帝大醫學部泌尿科教室高木繁博士發表

淋疾ノ治療上内服藥ハ、餘リ多クヲ期待シ得ラレナイ。内服藥ハ局所療法ノ補助劑デアル位ニ考ヘタ方ガ誤リガ無カラウト思フ。現今使用シテ居ル内服淋劑ハ之ヲ大別シテ(1)エーテル油及バルサム劑ト、(2)尿殺菌藥トスル。前者ハ只前ニハ甚ダ價値アル樣ニ思ハレテ居タガ、近來實驗的研究ノ結果トシテ、エーテル油ニハ淋菌ヲ殺ス作用ガ皆無デアルト云ハレテ居ル。ワレンチン、スタイン兩氏ノ實驗ニ依ルト淋菌培養基ノ中ニエーテル油或ハバルサム類ヲ應用シタ患者ノ尿ヲ加ヘテモ殆ド淋菌ノ繁殖ヲ妨ゲ無イト云フ。尿殺菌藥ト稱スル物ハ體内ニ於テ分解シテフオルムアルデヒードヲ尿中ニ析出スルモノヲ云フ。本劑ハ淋疾ニ對シテハ主トシテ豫防上ノ價値ガアルモノデ淋疾ガ前尿道ヨリ後尿道ニ移行スルヲ防グ作用ガアル。若シ本劑ニ殺菌作用ガ有ルトスレバ、淋菌自身ニ對スルヨリモ寧ロ、他ノ細菌ニ對シテ云フ可キ所デアル。サレバ本劑ハ混合傳染ノ場合ニ有効デアル。

東京醫專泌尿科教室上林豐明博士發表

淋菌性尿道炎、殊ニ前部尿道炎ニアリテハ、内服療法ハ餘リ重要ナ價値ヲ有スルモノデハナイ。然ルニ淋疾トサヘ云ヘバ其局所的關係ヲ顧慮スルコトナシニ、直ニ内服劑ヲ以テ其ノ症狀ヲ輕快セシメントシ、甚ダシキニ至ツテハ内服劑ノミニ依リテ淋疾ノ大部分ハ治癒シ得ルガ如ク思考スルモノガ可ナリ多イ。少シク此方面ノ疾患ヲ取扱ツタモノニ於テハ左樣ノ誤リハナイガ、日常此ノ方面ヲ取扱ハナイ人々、殊ニ患者自身ニ於テハ此ノ誤リニ陷リ易イ。最モ根本的ニ大ナル誤解デアル。此點ヲヨク了解シテ始メテ内服療法モ用ヰル可キモノデアル。單ナル盲信デ内服劑ヲ用ヰルコトハ決シテ患者ニ對シテ忠實ナル所以デナイ。

内服劑ニヨツテハ局所ニ於ケル淋菌ヲ死滅セシメルニハ殆ド何等ノ影響ハナイ。從ツテ局所療法ニ代ル可キ資格ハナイ。注入療法ヲ補助シテ之ニ代ルベキ程ノ作用ハ少シモナイ。未ダ其ノ効果ハ患者ノ主觀的感症ニ僅ツト大デアツテ、即チ主觀的ニ其苦痛ヲ和ゲ強キ刺戟狀態ヲ緩和シ、淋毒性尿道粘膜ノ感受性ヲ減少セシメ注入療法ノ如キ局所的殺菌療法ヲ行フニ容易ナラシメ、從ツテヤヽ強キ注入療法ヲ行フモ耐ヘ得サシムル點ガ其効果ノ主要點デアル。故ニ内服劑ノ作用ハ全ク間接的ナリト稱シ得ル。

淋病に局所銀劑は絕對的權威を有す

ブラオン銀ケンゴール

◆本劑は現代醫界の主張と合致せる最も合理的最も理想的なる局所新藥なり。

◆本劑は男女局所患部の直接治療劑にして他の内服、洗滌、坐藥、挿入藥等の迂遠なるに比し効果極めて迅速的確にして深部の病巣に到達作用する深達力を有す。

◆本劑は殺菌力頗る強烈にして〇・五乃至〇・八瓦(尿道粘膜に塗布する程度)の極少量にて、使用一回毎にその効果メキ〳〵顯はれ、洗滌藥等の如く藥液と共に淋菌を後部に送入する憂なく從つて攝護腺炎睪丸炎等を併發する如き怖れは絕對になく、反つて之等を豫防し得る作用は、最も本劑の賞讃を博せる處なり。

本劑は性病豫防として用ひるも又絕對權威

尙ほ本劑は性病豫防として使用するも、前記の如く殺菌力強烈にして事後數時間後の使用と雖も其の作用に於ては絕對を期し得るものなり。

―藥價―
二〇瓦入(約十五日分) 三圓八十錢
五〇瓦入(約三十日分) 七圓
八〇瓦入(約五十日分) 十圓
送料(内地十五錢 外地四十錢)

容器、急性症に適す。慢性症に適す。藥價は何れも同一なるも藥液中原液の含有に相違あり御註文の際は御明記を乞ふ

權威ある博士が淋疾患者の是非心得て置く可き自宅療法について必要な智識、日常の手當、藥の選び方、著者の書かれた「淋疾の治療」と云ふ良書、及文獻其他を今回に限り無代進呈しますから至急ハガキにて御申込み下さい。

東京市芝區三田通新町十三番地 日東藥化學研究所 電話三田(一六八五・一六八六) 振替東京三二九四三番

取扱所
京城 新井藥房
京城 本町藥房
釜山 大黒 南海堂
大邱 高橋盛大堂、丹平商會
大阪 小林大藥房、商事合社

其の外主婦之友社・婦女界社・中央公論社・文藝春秋社・講談社・實業之日本社等の代理部及全國有名藥店にて販賣す

KS-4

あまり美しくつくので・どなたもおどろく

明色美顔白粉

專賣特許 桃谷化粧品研究所創製

これまでの亜鉛華白粉とチタニウム白粉の長所短所を徹底的に攻究して出來た白粉!

明色美顔固煉白粉 白色・肌色(定價四十五錢)
明色美顔(煉)白粉 白色・肌色(定價三十錢)
明色美顔水(水白粉) 白色・肌色・濃肌色(定價三十錢)

本舖 株式會社 桃谷順天館

歳末狂躁曲

ベーブメントの跫音も慌し 殘る四枚の暦

1932年は暮れる、あわたゞしい歳末の狂躁曲―商店街たる本町通りを中心に暮れゆく年の瀬の雰圍氣は今や全くわれらが都京城を包んだ舗道にみる人々の跫音―、一秒の『止り』も許されぬデパート店員の聲―アルコールと煙草の煙に包まれた歡樂境の嬌音―インフレ景氣に街の人氣はグツとピツチをあげ、温かい朗かな感激を胸に秘めて來るべき新春を迎へようとしてゐる、あと四枚となつた今年の日めくり、をみつめつゝ、こゝに書く歳晩の景氣バラエテー

景氣は明治町から 花街もすごい景氣

時代の寵兒カフエーの賑ひ

景氣の王座を占めるものはなんといつても明治町だ今月初めからあの物凄い

『景氣』は大正七、八年ごろの好景氣をおもはすに充分なもので店主連が札びらを鮮やかにきるのはさしたる不思議はないとしてもつかひ走りの小僧君連までいやに相場師氣どりで角帶をしめてのカフエー通ひ女給君等にオイチツプだよと大きな顔をみせたのだからインフレ景氣といふものは有がたいものだ

◇

黄金の姿が明治町一帶をうるほす頃、これと相呼應して斷然賑はひ始めたのは

『花街』だ、本券のみでも去る九日から廿六日まで毎夜相切れで昨年に比べて約三割方の上景氣、花月といつた大料理店から場末の小料理屋まで狂つた三味の調子が更け行く夜も知らでなりひゞく、本券とともに新券も一夜に二千七百本といふ花代をあげて暮れゆく日の喜びを謳歌した

◇

一方カフエー街は流石に時代の寵兒だけにボーナスの出はじめた十日ごろ賑はひ初めた

一圓チップの丸ビルでは十二日に入つてから深澤高等法院長主催の宴會をはじめこれに次いで松本知事の宴會その他大小とりまぜて宴會が四十七もあつた、更にクリスマスの前後二十四、五、六の三日間は、一晩の賣上げ

『千圓』を突破し、シャンペンを拔くこと合計七十六本、カフエー、壯んなる事に胸をかけるクリンヒツトをとげして好景氣來るを思はせてゐる、その他アリラン、山陽軒等々何れも個々カフエーファンの人氣の焦點となつた、だからこそ明治町通りには女給がしこたまかせいだチップを懷に、いとも朗かな買物姿が殖えましたのだ―

人―人―人の各デパート

本町街もよろし

商店街はとみれば三越、丁子屋、三中井、平田の各デパートは毎日毎夜人、人、人の洪水で店全體に溢れる景氣が氾濫してゐる、その賣上げについても三越當事者のかたる所によれば昨年より二割方増しのうれ行を示したといふ、たゞし例年にみるやうな商品切手のおびたゞしい利用が今年はウントさびれたのが一寸物淋しいがその代り現ナマを握つた顧客の往來で各四デパートとも晝夜の別をとはず戰場のやうな騒々しさだ、下つて本町通ではいさゝか顧客をデパートに奪はれた形だがそれでも小賣商の持つ獨特のサービスは、好景氣と相まつて昨年と比較していづれもすばらしい賣行を示してゐる、その一證左ともみるべきは本町二

師走の街頭

露店の賑ひ 百パーセントの歳晩風景

（上）三越前所見（下）若草町所見

丁目の景品引換所の景品中一等五本が皆出つくした外で、本町一丁目の景品引換所大部分の景品が出つくして殘るは特等六本中二本、一等八本中二本といふことゝ二等三…間にはみられなかつた情景を描きだしてゐる

一方新春を飾る紙の化粧ももう賑ひ初めた、門松、注連も殆んど目毎に威になびき、もうすつかり新年を待つばかりになつてゐる上に三越前の大路には廿七日から正月の飾りを賣る朝鮮人の露店が出たのをはじめ本町裏通、黄金町、若草町の大通り等、暮れをねらふ鮮人達が例年の樣に一齊に店をならべて行人の足をとゞめどんな纖維不足の者にも『正月氣』を刻みつけてゐる

春場所―猛稽古

玉錦、武藏山の一番

春の相撲シーズンもいよ／＼近づいて幽霸相撲もそれ／＼地方巡業先から歸京、各部屋々々と技倆をあげ遂に新横綱となつた玉錦以下武藏山、能代潟、清水川の一行も廿五日午前八時から本所兩國の立浪部屋で稽古に馬力をかけてゐた＝寫眞は（右）新横綱、玉錦（左）武藏山の取組＝

非常時日本の戰慄すべき暗殺計畫

―今牧博士等四名の豫審內容― 殺人豫備罪恐喝罪

【東京電話】今夏檢擧された京都帝大階學博士今牧嘉雄（?）外三名に係る殺人豫備或は恐喝事件は

非常時 日本に於ける驚くべき事件として注目されたが廿七日豫審終結した、今牧博士等の豫審內容左の如し

今牧博士等は法學博士〇〇〇〇が會頭たる國家主義團體たる神武會の會員である爲濱口內閣の施設は到底非常時國家を匡救する資格なしとして寧ろ之を暗殺するに如かずと爲し大林末吉、二四、等が濱口內閣打倒首相暗殺の計畫を爲し、其の後中止したに拘らず此のことを知るや寄貸措くべしと爲し、今牧博士を首腦者として協議の上遂其の裏面に暗殺計畫あるを知り今牧博士及共犯大林等が殺人豫備行爲を爲してゐたことを發見、木內檢事の手に依り今牧、大林を殺人豫備罪、島根、牧害を恐喝罪で起訴、整理中の處、十七日早朝豫審終結、四名全部

有罪と 認定され公判に附せらるゝ旨の決定があつたものである

本件は幸ひ殺人豫備に終つたが五・一五事件にも比すべき戰慄すべき事件を勃發せしむべきものであつたのである

空閑少佐の自決 外人を驚嘆さす

芬蘭の軍事雜誌を飾る

【東京電話】上海事件の生める最大の悲劇！君に對けて武士道の華と散つた空閑大隊長の悲壯な自決は當時異常な衝動を與へたが特に外國人に及ぼした感銘は思ひ及ばぬものがある、即ち數日前參謀本部にフインランドの軍事雜誌が到着それにモスコー駐在同國公使館附武官の記事で次の樣な一節がある

本稿は日本大使館附武官川邊中佐より聞いたものなり、空閑少佐の死は日本人が名を惜しむことの如何に鋭烈なるかを明ひ知る、かくの如きは吾等の實に考へ及ばざるところで所謂日出づる國をして僅か一世紀にて世界の最大強國とした內部的原動力なのである（後略）

と最大級の辭を以て皇國の鬢價を稱讃してゐる、而して參謀本部でもかくの如く空閑少佐の最後が遠く異國まで傳へられることを誇りとしこれを記述して郷里佐賀に寂しき日を送る遺族に送ると共に一般に公表した

初級士官に法度 二年間結婚お預り

アメリカの珍法令

【東京電話】米國では海軍の初級士官は兵學校卒業後二年間は結婚することを得ず、これに背きたる者は辭職と看做す、との珍法令が發布された兵學校の生徒達をあつといはせてゐるさうだ、その理由は海上に於ける基本教育に專念せしむるため米國では士官たるの資格決定せざるまでは二十年前までは此法令が行はれてゐたが一九一二年時の海軍長官ダニエルス氏が廢止したのを今回又復活されたものであると

渡邊廣吉を檢事控訴す

鎭南浦の若妻殺し事件

【平壤特電】前報鎭南浦の若妻殺し事件の被告渡邊廣吉は廿六日平壤地方法院で無罪の判決を受けたが檢事側は橋本係檢事は同日控訴した

灤州に大激震

【上海二十七日發電】目下灤州縣の灤州で天候回復を待つてゐる歐亞航空機の報告によれば同地方に大激震があつたとのことであるが詳細は不明である

國防献金運動

陸軍省から全軍に通牒 朝鮮軍等に刺戟され

【東京電話】朝鮮軍、久留米第十二師團、舞鶴要塞の全將校等よりの國防獻金に刺戟せられ陸軍部內一般に獻金の議が逐次波及しつゝあつたが、國軍統制上之を一定標準によりたしとの希望が金庫の間に起り、陸軍省は二十七日左の如く通牒を陸軍一般に布告し希望者より醵出せしめることゝなつた

高等官、同待遇の醵出額は俸給月額の百分の三

右は三回に分納し毎回俸給日に一月分を八年一月末、二月末、三月末の各期に獻金す

衆議院に涙の請願

戰病死傷軍人の恩給法改正

【東京電話】今期議會は時節柄國民の窮狀を訴へた各種の請願が殺到すると豫想され請願委員もその心構へで準備してゐるが、二十七日早くも戰病死傷軍人遺族團結會法改正に關する血のにじむ請願が八田、中野兩代議士の紹介で衆議院に提出された

公設市場に歳末の御注意

府勸業係から

京城府勸業係に於ては二十七日午前花園町、明治町、龍山の各公設日用品市場の代表者を招集し東部係長から歳末に際しての左記の注意事項を傳へ、公設日用品市場として萬遺憾なきを期するところあつた

一、販賣品の價格表目、品質に關する注意
一、接客に關する注意
一、火氣取扱に關する注意
一、清潔整頓に關する注意

北海道 缺食兒童五萬人に達す

文部省で給食

【東京電話】北海道の缺食兒童は今夏の災害の爲僅かに四千人であつたが、其の後約五萬人に激增し退學する生徒も殖えたので、文部省ではこれが救濟のため第二豫備金より七萬五千圓を支出し一月早々學校給食を行ふ事になつた

今度は岩手縣に一大金鑛發見さる

鑛量は一千萬トン

【花卷電報】岩手縣稗貫郡湯本村字西大沢二區の地點に青森市勘定藤井氏外二名が一木武吉氏の北海道金鑛にも勝る一大金鑛を發見しセンセーションを起してゐる、右金鑛は鑛區三百五十坪鑛量一千萬トンと目され含有量は十萬分の二と傳へられてゐる

癩豫防協會寄附金

（昭和七年十二月廿六日迄本府取扱）

▲五十圓宛岩佐祿郎、岩佐キヨ▲廿四圓田時太郎▲十圓宛大木繁、村野直弘、萩根丈之助、補岡節太、新見英夫、山形信関、植木鐵夫、須藤裕▲五圓宛菊池三、佐々木文雄、長友次男▲三圓宛高田重文、加藤良雄、宇津木正照、林耕三、石井恒吉、南部典、小野禮、野口正雄、吉房虎雄、石川隆輔、永田保、谷川岩吉、橘武夫▲二圓宛岡貞夫、與屋正敏男、小泉清一郎、小濱文太郎、德水勇▲一圓宛鈴田龍市、堀川節夫、長谷川清三郎、五反田三郎、下渡久、一渡邊留代三郎、小林恵一、景月音之助、佐藤三藏▲二百六十六圓四十七錢田坂之十郎外五百四十三名分以上

計金五百四十二圓四十七錢

累計金六千七百四十八圓六十一錢

鈴木代議士保釋出所

【東京電話】東京ガス疑獄事件で起訴收容された元同社常務取締役民政黨代議士鈴木富吉氏は廿七日午後四時保釋出所した

柴田部隊の殘留部隊凱旋

【平壤特電】出動中の平壤歩兵〇〇聯隊柴田部隊の殘留部隊〇〇名は二十八日午後二時十九分平壤驛着列車で威勢凜々として凱旋することゝなつた

不時着の滿洲機京城へ

去る二十二日北鮮附近に不時着陸した滿洲國のフオッカー旅客機一〇六號は同地にて應急修理を施し二十六日午後二時九分京城に飛來、更に充分の修理を加へ二十八日午前中奉天に向け出發の豫定である

尚同國の一〇七號機は二十七日朝羽田飛行場を出發、二十八日午後京城に飛來の豫定である

貯金魔高柳

懲役三年六月

【東京電話】元貯金局長高柳金照にかゝる詐欺事件は東京地方裁判所小泉裁判長係で整理中二十七日正午懲役三年六月の判決を言渡された

集金人の御難

二人組強盜が襲ひ所持金全部を奪ふ

【平壤特電】廿六日午後六時半ごろ平南安州郡安州面建仁里安聖石（二〇）は同郡の錦湖社の集金人で同郡東面路上で二名の朝鮮人強盜に襲はれ小刀で脅迫され所持金を強奪された、その筋で犯人捜査中

常習賭博犯

現行中を逮捕

廿六日午後十一時半ごろ府內蓬萊町四丁目三四番地藥種商朴周一（四四）同蓬萊町四丁目二八六番地水産會社雇朴大天（三三）同蓬萊町四丁目二五六番地野菜商、李春山（三九）同西界洞三五番地勞働者、金正（四五）四名は蓬萊町四丁目のスリチビの奧の一室で、一回一圓内外の賭博中を折柄年末警戒の私服警官が探知して現場にふみこみ、殘らず逮捕目下西大門署に留置取調べ中である

右四名は去る八月頃から殆んど家族の生活を省みず申し合せた樣に賭博に熱中して其の日稼ぎの僅かな收入を殆んど賭博に使ひ果してゐたものである

羅南火葬場敷地の紛爭

判事が和解を希望 遂に來年に持越し

【羅南特電】羅南火葬場敷地返還請求訴訟事件は去る十九日の辯論を

最後に廿六日判決言渡しの豫定であつたことは既報の通りであるが、事件の特殊事情に鑑み係判事金斗一氏は廿六日にはかに豫定を變更して辯論の續行を宣した、此日午前は水產疑獄事件の判決言渡しあり、本事件は午後一時半に開始、羅南邑から出頭の邑長、赤木辯護士、被告南商出張所長とゝなつた

重大なる原因として原告側辯護士を招致し和解を勸告し[illegible]

和解 をすゝめ、邑に對し極力先づ判事より兩者に對し[illegible]

買物控

比べて見れば斷然安い!!

…新年雜誌も愈々出揃つてそれ／＼大變な人氣だが雜誌中で一番安いのは『婦人俱樂部』だといふので物凄い程の賣行、尤も書店が見ても優に七八圓の値打はあらうといはれる四大附錄を六百頁の本誌に添へて僅かに五十錢といふのだから偉い騷ぎだ。

社會共存の大理想 （一）

京城無盡株式會社長 馬塲 諦

[illegible]

第二十二期貸借對照表

[illegible]

京日案內

外務 醫師 商品 宴會 恩給 金融 貸家 下宿

[illegible]

陸海軍少年航空兵募集

海軍志願兵大募集迫る！

來れ今や軍人飛行家時代！

東京市神田區一ツ橋通り 教育會出版部

農業世界 新年號

白熱的大賣行!!

別冊四六判五百頁 大附錄 栽培飼養最新農事便覧

▲純眞堅實なる日本精神に生きよ……（陸軍大臣）荒木貞夫

▲アスパラガスの軟化栽培法

▲知わさびの作り方

▲貫收七石水稻多收穫法の研究

副業採卵養鷄の急所を聞く……（養鷄の大家出席）

月百圓以上確實に儲る肉鷄の新しい仕立方

定價六十錢 博文館

青春哀歌（84）

群司次郎正 作
野崎文三 畫

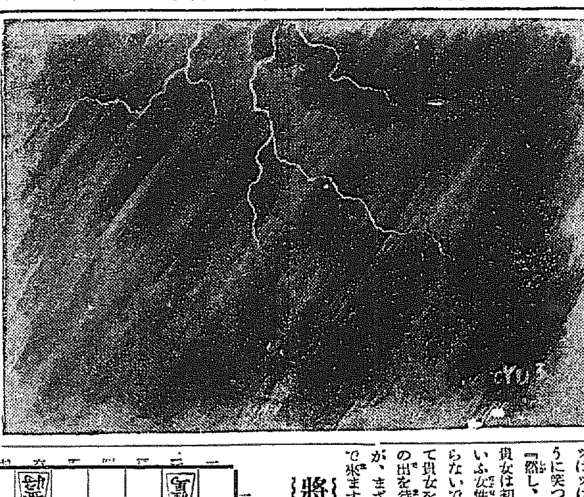
嵐のあと（二）

『まあ！御馳走つて、あの方なんでせうか？随分、美しい方ですわね』

澄子は興あり氣に云つた。

『どうか、東さんの夫人によく似てゐると思ひましたよ。然し、あんな綺麗な身體をしてゐて、自動車にも乗れば馬にも乗るし、野球さへやるんですからね。恐くちやありませんか』

二人が投宿してゐる旅館の近くまで來た頃、空から大きな居でもをりて來たやうに、急に地上が暗くなつた。と、今迄靜まり返つてゐた天地が、俄にざわめき出して、



向ふの旅館の周邊を取り圍む古松の梢に、ヒューと一陣の風が吹き過ぎた。續いて、嵐は次第に擴がつて、再び、パタリと止むと、黒雲の重なり合つた大空が目を掠つた。瞬間！ポツリと大粒の雨が落ちて來た。そして、見る間に、ザアと飛沫いて來た。

蒸し暑い大地は、ホツと呼吸を吹き上げた、その時には、鵬夫も澄子も既に旅館の玄關に駆け込んでゐたのであつた。

『お歸りなさいまし』

と、主婦らしい女が二人を玄關に迎へて、『でも、雨にお濡れなさらないで結構で御座いましたね。先刻、心配して宿の者に傘を持たして、御迎へにやらしたのですが、——まあ！大變な雨になつちまひましたわね。でも、この後は乾度涼しくなるでせう』

海岸に面した二階の雨戸を締る音にまじつて遠雷が聞えて來た。暫くすると、だん／＼その音は近づいて、やがて、二人の頭上で殷々と轟き初めた。

『あれつ！』と、澄子は身慄ひしながら叫んだ。

そして、二人は逐はれるやうに二階へ走り上つた。

『あの、あまり暗くなりましたので、只今蠟燭を點して置きました。思ひがけなく、大變な雨になりまして御ざいます』

田舎訛の抜けきらないらしい女中が、かう云つて下りて行つた。

『困りましたわね。宮部さん』と澄子は蠟燭の灯に顔を照しながら小さくなつて坐つて居た。

『………』

鵬夫は黙つてほんのりと闇に浮んだ澄子の顔を見詰めた。

『もう最終迄幾時間位あるでせう？』

『一時間ぐらゐはあるでせう』

『その中に雨は止みませうかしら？』

『さあ！そいつは解らないね』

『でも、驛まですぐですわね。併し乗つても、宿の人に送つて貰いても——』

『まあ、そんなに急がなくつても大丈夫止みますよ』

『いゝえ、止まない時で御座いますよ』

『止まない時は止まない時のことさ』

『……嫌よ……宮部さん。そんなに顔ばかり見ちや——』

『……あんまり美しいので、すつかり見惚れてゐましたよ。けッはッはッけ』と、鵬夫は何氣ないやうに笑つて『然し、澄子さん！僕にとつちや貴女は初戀人ですからね。貴女といふ女性は、永久に僕の胸から去らないでせう！今だつて、かうして貴女を見詰めてゐると、あの月の出を待つた時のやうな夜のことが、まざまざと僕の瞳裡に浮かんで來ますよ。昔つてある雜誌にこんな詩が載つてゐました。失戀した男の歎つた、最後の一章ですがね

——あ……あの眸！あの唇！さてはあの瑪瑙の姫き肌が——何時かけ、人の腕に抱かれる日のあらんとは！おゝ！萌もれる樹々よ！吾を去る戀人の死を賜ふことを許せ！——

つてね。なんといふ物凄い詩篇でせうね。僕の胸に縷々と迫つて來るぢやありませんか。恐りなく愛した貴女をみすみす岡田君の腕で自由にされると思へば、僕は、全く斷腸の思ひがしますよ』

御斷り 本小說は年内は本日を以て休載し新年一日附より連載いたします

ラヂオ 二十八日（水曜日）

午前八時〇分 ラヂオ體操（Ａ）
同一〇時三〇分 氣象通報
同一〇時四五分 料理獻立 日用品値段 京城府聘發表
同一一時五九分 正午の時報 ニュース
午前〇時三〇分 マンドリン二重奏 一、バルカローレ二、バストローレ三、バガテリ四、ミシリヤナ五、アンダンテカンタービレ六、マーチ
同一時一〇分 文藝講座 一九三三年度の世界劇壇の展望（三） 村上晃人 山中盛郎
同二時一五分 家庭講座 因んだ投入と盛花 洪海昆 動顔に 廣田耕司
同四時〇分 ニュース 公示事項
同五時四五分 職業紹介事項 當夜のプログラム發表
同六時〇分 漫畫劇（Ａ） からす勘吉後日物語 宮尾しげを原作杉浦元人脚色 演出 漫畫劇團
同六時二〇分 コドモの歌曲（Ａ） 總指揮 宮尾しげを 國屋五十二
同六時三五分 歳末講話 財界の回顧とその展望 朝鮮殖銀調査課長 澁谷禮治
同七時〇分 ニュース、公示事項 翌日のプログラム發表
同七時三〇分 講演（Ａ） 國際事情の變化と本邦最近の貿易及び經濟 日本經濟聯盟會理事 高島誠一
同八時〇分 新日本音樂（Ｏ） 尺八箏合奏 初鶯 大和田建樹作詞 宮城道雄作曲 尺八 鬼田一山
同八時三〇分 義太夫（Ａ） 傾城戀飛脚（新口村） 竹本素女

同八時五〇分 モダン彌次喜多（一終）（Ｂ）神戸の卷 JOBK文藝課案
彌次 山口俊雄 喜多 伊川八郎 外に 波多劍
箏曲手 北川推栗龍 箏水手 萩原巫時
金平東之助 山中湖九郎 吉田正雄 原田孝 浪花千榮子 田中筆子 外大勢
同九時三〇分 時報（Ａ） 引續き氣象通報
同九時四五分 映畫物語 猪まれた天國 作奏 音樂指揮 永井巴 音樂 朴煕寛 伴奏

歳末講話

午後六時三五分

財界の回顧と展望

澁谷禮治

澁谷氏は朝鮮殖銀調査課長

本年に於ける内外の財界は洵に多事多端であつたが先づ朝鮮にかける經濟界の推移に就て述べて見たい

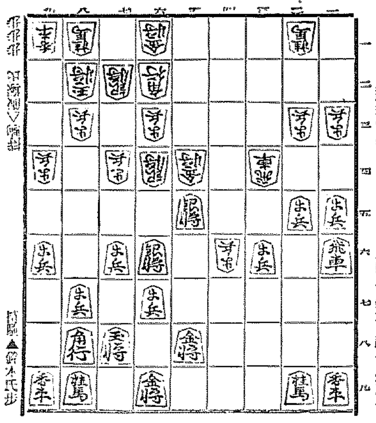
次に昨年の滿洲事變以來朝鮮と滿洲との關係は交通、産業、貿易其他民衆の移動等について自然密接な交渉が出來、同時に今後滿洲國が如何に變化し、如何に落着くかにより朝鮮の財界の蒙る影響は重大であるので一瞥其邊を考察し、次に内地財界の近狀、對支問題、海外に於ける經濟界の趨勢の動向等に亘り其の大體を紹介し一わたり財界の回顧と展望を試み、更に朝鮮に於ける財界人の此後に處す可き手段と其對處等に關してお話するつもりである、但し與へられた時間が僅少である爲巨細に具體的の説明を爲し得ず抽象的に終るであらう事を豫め御斷り申上げて置く

將棋新手合（四）

於京城府本町 鵬館浪町二ノ四 清昌木將棋所

駒落の局面（五五銀迄の局面）

左香落 ▲六段 飯塚勘一郎（東京） △四段 鈴木禎一（東京）



持駒 ▲鈴木氏 歩

△五九金 ▲同銀 △同銀 ▲同角
△同桂 ▲五三歩 △五四飛 ▲五一銀
△七三角 ▲同角成 △四七歩成 ▲六八金
△七一金 ▲四三銀成

（清呂木七段講評）（上手）敵の五五角に對し、七三角と上つて交換を挑むのは、四六歩の位を活用する意味があるから良い手である。（下手）五三歩打ちは緩手である、茲は自陣の瑕を補ふ意味で四五金と打つて敵飛を追つて、四六歩を取つて自重する處である。（上手）五四飛と廻つて攻防手段を講じたのは周到である。（下手）五一銀打ちは重い攻めである、茲は四三角と打つて決戰する處である。（下手）六八金よりは、此の場合已むを得ない。

トピック

○二十七日より四日間十錢均一で中央館ではユニヴアーサル社特作ジョージ・ルイズ主演第四大學生活新興キネマ現代劇松井潤に路ふみ子主演海に立つ虹十卷新興特作時代劇市川百々之助主演劍難十一卷

○朝鮮劇場を上映して活劇ファンを唸らせた蒙男巨漢バルソロメオパガノ主演侠勇壯快大活劇『マチステの武勇傳』後篇は愈よ廿七日から京電クラブに上映されるが同時に東亞特作大時代劇後藤岱山監督、羅門光三郎、木ノ下双葉、小坂照子外オルスターの大作『美男郷』を大會として前後編全通しを併映する因に入場料は十錢だといふから盛況のことであらう

○十二月廿七日より歳末掉尾の奉

讀者欄

▲私事元來頭髪がかたくてこまつて困るものですがやはらかにする方法を御存知の人はお教へ下さい（お願ひ生）▲二十三日附たき子嬢スケートの鍍金は長谷川町一〇〇番地金子鍍金工場京一鍍金店にてやつておりますから御尋ねして御覧なさい（ＩＳ生）▲往十日か盧島方面の農園に徳和計を貯蔵してをらるゝ方があるさうでしたが私けその徳和計を買ひたいので、御待ち合せの方は（電話光化門一、三〇三番へ）

演藝案内

朝日座 本町五丁目 電本三八 元旦より 女猿丸師特別興行 出雲ろく孃一座

喜樂館 日活直營 電本九九七 每夕正六時開演 廿八日より三日間日活の臺畫版 新版大忠臣藏 大河内傳次郎 山本嘉一 片岡千惠藏 外オールスターキャスト 煩悩秘文書 流進篇 細君新戰術

中央館 第四大學生活 ガソリンボーイ三人組 海に立つ虹 全十卷

大正館 劍難 全十一卷 清水の小政 デパートの姫君

京城寶塚劇場 浪花かゞみ 乃木將軍 全十卷 二、舶來文明街 全九卷 中村聲波師を

朝鮮劇場 バット・ガール 全九卷 アナベル情事 全八卷

東亞俱樂部 美男萬大會 マチステの武勇傳

京龍館 振袖勝負 陽氣な御夫婦 マチステの武勇傳

團成社 浪子 全十卷 市街 モロッコ アフリカは語る 全八卷 女王様御命令 全十卷 これがその夜 全九卷

榮光之上無
標許 商録 特賣 登專
寒さの御用意に保温が大切
婦人病皮膚病神經痛には六一〇ハップ
家庭温泉・濕布良藥
動脈硬化 胃腸病 中風症 寢冷え 冷性 しもやけ
百貨店、藥店、特約店にあり（新聞名記入見本請求歡迎）
元發賣 ドイツミン藥院 名古屋市 武藤鉦製藥部

仁川出帆豫定

鮮航同盟會 仁川支部

朝鮮北海道大連線

新潟北線北海道線 新潟出帆 元山出帆 西湖津出帆 城津出帆 清津出帆 雄基出帆 裏日本北海道行 群山出帆 木浦出帆 釜山出帆 浦項出帆 裏日本北海道樺太行 大連直行 仁川出帆

寄港地順序 使用船 朝鮮北海道大連線 寄港地 島谷汽船株式會社 仁川出張所

朝鮮郵船出帆

朝鮮郵船株式會社 日本郵船出帆 東京行 名古屋行 大阪行 鹿兒島行 上海靑島行 大連行 青島行 營口行 敦賀行 浦塩行 注文津行

朝鮮汽船出帆廣告

仁川出帆 釜山出帆 木浦出帆

長山丸 共同丸 利通號 野口商會